(昭和三年八月二十一日第三種郵便物認可)

夕刊 滿洲日報

十一月廿五日

發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

避難の商民が殺到して 海拉爾市內は大混亂

勞農のパルチザン郊外に襲來 支那軍興安嶺に據る

【ハルビン特電二十四日發】浮足だつた支那軍はハイラルも放棄し興安嶺により最後の守備を固め、不戰條約による列國への通牒を發して露軍の襲擊をうつたへる意志で一般商民のための避難列車は全部軍隊が占領し萬福麟氏が二ケ旅の精銳を督戰し札來諾爾奪回の氣勢も今のところ容易でなく、前線から避難して來たもの及び海拉爾の商民等は驛に殺到しハルビンに逃れやうと先を爭ひ大混亂を呈してゐる、海拉爾郊外の露支衝突は赤軍の斥候パルチザンが襲來したものであらうといはれ滿洲里の狀況は一切不明である

支軍海拉爾放棄

【ハルビン廿五日發至急報】海拉爾は遂に支那軍放棄し、ロシア軍の手に落ちた模樣である

奉露單獨交涉を 南京政府遂に容認

既に豫備交涉開始說 顧維鈞氏は全權を希望せず

【奉天特電二十五日發】勞農軍の積極的行動、滿洲里占領は當地の外人に異常なる衝動を與へ支那新聞も極めて重大視した記事を掲げてゐるが、之につき當地外交團の觀測によれば東北政權は對露軍費の負擔苛重に財政的破滅の危險に鑑み愈々對露單獨交涉の決意を固め中央政府も東北の苦境と決意を止むを得ざるものとして最近東北政權の單獨交涉を容認するに至つた模樣であるが、勞農側は早くも之を察し交涉開始の曉有利なる地步を占むべく遽に積極的軍事行動を起すに至つた、また信ずべき筋の情報によれば東北の對露豫備的交涉は既に蔡運升氏とメリニコフ氏との間に去る十八日以來或種の方法で開始されてゐるやうである交涉全權には果して顧維鈞氏が乘出すかどうかは甚だ疑問であつて最近顧氏が大連から當地にある某昵懇者に送つた書信によれば交涉の困難なるを見越して絕對に其衝に當る意思はないとの事であるが全然色氣が無い譯でもないらしいと

交涉は支那に不利

勞農妥協態度に出でず

【ハルビン特電二十五日發】露支關係は最近東北政權が單獨交涉開始の意見ある一方勞農軍は盛に多數の軍事用橇を急造しつゝあり、支那軍では之がため結氷期に國境(大黑河、同江ポグラ、滿洲里)から一氣に襲來せんとしてゐるから東北政權が單獨交涉を提議するも國境に武裝對峙をしてる間は問題とならず今後幾多の迂餘曲折あるを免れず勞農政府は單獨交涉に應ずるしても支那の內爭に乘じ今更屈辱的態度に出ることはあるまいと

支那側の意見は和戰兩樣に岐る

主戰論は戰はぬ軍人に多い

【ハルビン特電二十五日發】勞農軍の積極的攻擊に支那側當局では早くも和戰兩樣の意見が起りつゝあり、主戰論者は戰役に立たない軍人に多く、此際防守を捨て反對にアバガイドからネルチンスク方面へ突き沿黑龍鐵道の後方を遮斷せよと論ずるものあり、和平論者は東鐵は露支共同管理の協定ある以上軍事行動により東鐵を回收しても無効であるから妥協せよと云ふので護路局長の權限は大した問題でないから讓步してもよいと說き既に蔡運升氏が仲介者として奔走してゐると

海拉爾以西 放棄方針

【ハルビン特電二十五日發】支那軍の三戰線へ防備方針は既報の如くであるが支那軍は大體に於て勞農軍の新銳武器が支那軍より遙かに優れをるを認め到底勞農軍の敵ではないことを自覺してゐるが、勞農軍は兵數が足らぬために長驅ハルビンへ進擊し得ないと高を括りハイラル以西は放棄する意圖である尙武市から黑河を襲ひ南下嫩江に進軍することも兵數の少ない勞農軍としては到底意の如くならぬから松花江下流の結氷を利用し依蘭を襲ふに至るであらうと觀てゐる

中央軍更に 潼關へ進擊

【北平廿四日發電】蔣介石氏は漢口を去るに臨み徐源泉氏を總指揮に任じ潼關攻擊を命じた、徐軍は直に洛陽より潼關進擊を開始した

國民政府の 軍費捻出

植邊公債發行

【南京廿四日發電】國民政府では近く西北各省饑饉救濟編遣善後處置費の名目で一億萬弗の公債發行計畫あり目下財政部長宋子文氏が奔走中である、該公債は植邊公債と稱せられ中央、中國、交通三銀行引受け、各省縣町村に强制擔當さして年利六分、五年据置、十年內に償還するもので之は西北討伐のため三千萬弗を要し今や廣東方面の時局も來年に持越されんとするに備ふるためであると

大混亂の海拉爾市街

晴の首途に御賜餐

軍縮全權以下隨員らに對し けふ宮中豐明殿にて

【東京二十五日發電】ロンドン海軍會議全權一行は愈々來る三十日午後三時橫濱解纜のさいべりあ丸で米國經由渡歐の壯途に上ることゝなつたので、畏き邊りでは二十五日正午宮中豐明殿に於て午餐會を催し御陪食仰付けられる旨御沙汰あり、若槻、財部兩全權以下隨員廿一名は午前九時半參內表謁見所に於て天皇陛下に拜謁仰付けられ陛下より有難き御言葉あり一旦退下し正午近く再び參內豐明殿に參入、陛下には鈴木侍從長以下を從へさせられて出御伏見宮殿下も台臨あらせられ、陪席として濱口首相、幣原外相、牧野內府、一木宮相等參列一同に御陪食仰付けられ一同君恩の有難きに感激し午後一時退出した

軍縮訓令案を審議

けふ關係者外相室にて

【東京二十五日發電】軍縮全權出發の日が迫つたので二十五日午前十一時より大臣室に外相初め永井次官、山川顧問、佐藤事務局長、齋藤情報部長、堀田歐米局長海軍側より堀軍務局長等參集軍縮全權に交すべき日本政府の訓令案に關し種々協議を重ねるところあつた

佛伊內交涉決裂か

佛海軍長官均勢に反對

【パリー二十四日發電】ロンドン海軍會議に先立ちフランスとイタリーとの間に開かれた內交涉につき種々意見の相違が起つた、右はイタリーがフランスの海軍力との均勢を主張して居るためである、フランス海軍長官レーグ氏は新聞記者に對しフランスはイタリーの要求する均勢には決して同意することは出來ぬと斷言した、從つて兩國間の內交涉は遂に破裂する虞があるものと見られる

荻川放談 (124)

惡夢なれ(其二)

此度現內閣の大官に關して、怪聞が世間に傳はり、延いて內閣の運命までも呪はる、願はくばそれが惡夢なれかし、現內閣を此處で退けたくない、卉は之によつて叫び出された經濟國難が之によつて救はれんことを欲せばなり、實際にその救ひの途は開けて、金解禁とて目睫の間に迫る、續いて之をして產業の合理化、輸出貿易の振興なんどと云ふ標榜を具體化せしめ、こゝに所謂經濟國難の突破こそ願はしく、若しそれ這次の怪聞が政爭の爲に捏造されたものなんかとあつては、不埒千萬である

◇

今時に政爭は止めたい、擧國一致して經濟國難に當りたい、縱しそこに政爭の必要あり、それに暗黑手段が弄そばれず、正義に立つとするも、此際は宜しく愼重なるべし、況んやそれが政策に據るものとせば、まだ現內閣の施政を彼是批評する時期でないと云ひたい、そうして思ひ切つて、現內閣をして手腕を揮はしめよ、其結果に滿足せねば政爭も可なりだが、之に達するまでは、反對黨派とて寧ろ之を昇つぐくらゐの雅量を示すべし、斯くて國民みな之に赴く、それが擧國一致ではないか。

◇

現內閣としては、經濟國難打破の外に、尙當面重要な國務がある、軍縮會議是なり、對支交涉など是なり、併し此等は現內閣ならずとも、當然に直面すべき問題のみ、唯現內閣をして何處迄も遣つて除けさしたきは重ねて云ふが、それから叫び出された經濟國難打破、之に對する擧國一致であるが、此擧國一致に罅が入つては大變なり、政府もそれを慮からねばならぬ、國民とてそれを防がねばならぬ、そうして徒らに罵のみではせんなし、正に實行に就くべし、而も此實行は政府より國民の負ふところ多かるべし。

◇

忌むべきことを言ふようだが、萬一にもさきの惡夢が惡夢ならず、正夢だつたとして、之が爲に政府に動搖を觀るとしても、國民にして其實行にさへ進んで居らば、擧國一致は壞れぬ、經濟國難は打破し得る、それで此實行を期する爲に、國民は依然として政府を離るべからず、相携し能ふまでは相携すべし、そうして輸出貿易の振興や、產業の合理化に對しては、全國商工會議所に向ひ一層の奮發を煩はし、其半面に必要とする國民の消費節約に關しては、幸ひ政府の公私經濟緊縮委員會を興すあり、同會に活氣ある努力を望もうじやないか。

軍司令部移駐はまだ研究中

けふ特別大演習から歸任の 畑軍司令官土產談

我陸軍特別大演習陪觀の爲め上京中であつた關東軍司令官畑英太郎氏は村上副官を從へ廿五日入港のばいかる丸で歸任した、船中に訪れると甲板上で頗る打とけた態度で語る

目的は全く大演習陪觀に過ぎない、去る十五日から三日間そして四日目に大觀兵式が行はれたが今度の演習位統一のとれた又元氣一杯で

壯烈に行つたものを未だ曾つて見なかつた、殊に今回はシヤムの皇族を初め支那側よりも陳儀氏、張學銘氏、何將軍が參觀し、天津からも特別に佛國駐屯司令官の顏も見え陪觀者の數も夥しいものであつたが何れもその壯烈勇敢なる我將卒の態度を口を極めて賞めてゐた特に青年會や警官學生等が連絡をとつて種々この演習に便宜を與へるのを見て「成程國民皆兵を誇る丈の事はある」とすつかり感心してゐた、尙二日目に御野立所前で最も

華々しい演習が行はれたが初日より最後の觀兵式に至るまで終始御變りなき大元帥陛下の御熱心な御態度に並居る外國觀戰武官は勿論一兵卒に至る迄感激した而して此演習中最も成功をおさめたのは燈火管制で敵機の襲來に備へる爲一齊に消火した有樣は壯觀だつた次に軍制改革に伴ふ滿洲軍の配備變更の件だが守備隊を遼陽に司令部を移すとか、守備隊をして南方を護らしむるとか之に對し私が今度の上京で何か

具體的に話を進めたとか種々いはれてゐるが此問題は既に白川、村岡氏等が軍司令官當時より研究されてゐたもので未だ研究中のもので發表の限りではないが必要に應じては配備の變更をしなくてはなるまい然し何れにしても北のものを南に移し南を北に移す位の程度であるが又參謀總長の後任も色々云はれてゐるが之は私には判らない

尙畑司令官は現職將校、高柳本社長等の出迎へを受け旅順へ向つた

自發的退社の外に整理淘汰は無い

近づいた滿鐵の職制改正異動 大平滿鐵副總裁談

滿鐵の職制改正、人事異動は大體に於て決定を見、總裁の決裁を待ち近く發表の筈だが課の解體、配合の場合課長の椅子は

增加しても減少しない、總裁副總裁が更迭したからとて整理馘首をしない筈だ、それは總裁就任當時聲明せられた通り滿鐵の政黨化を絕對に防止することからさういつた意味の馘首などは全然行はない、然し職制の改正から人事異動に當つて所謂自發的退社といつたものは幾らかあるかも知れぬ新職制に對する社員の

內命は未だ絕對にない若しありとすれば幾任理事あたりから洩れてるかも知れぬがそんなことは恐らくあるまい、滿鐵の職制改正、人事異動に關連しこの際社會社に對する人事異動(滿鐵に交涉ある)はない、東支鐵道に對する輸送超過拂戾制度廢棄通告による東鐵側の交涉問題に對しての滿鐵の態度は何れ重役會議に於て決定する筈だが來年度豫算及製鋼所問題を急がねばならぬ事情にあるので廿五日からは

豫算會議に入る豫定である、東鐵問題は或は右兩會議中餘暇を見て議することゝなるかも知れぬ

眞相を明かにし 若槻全權の雪寃

檢事總長聲明內容

【東京二十五日發電】某疑獄事件の波及遂に現閣僚に及び政局の前途に不安が漂ふ如く噂說され更に軍縮全權として渡英の日が迫つてゐる若槻全權の身上に關し不吉な宣傳さへ行はるゝに至り此歷史的大會議參加に臨み我全權にケチを付け夫に依り倒閣に導かんとする陰謀が現はれて來たので政府は大いに其成行を憂慮し司法部と意見交換の結果小山檢事總長の名を以て同全權が事件に全然無關係なる旨を聲明し其名譽を匡救することゝなつたが、それと同時に事件そのものゝ眞相を明かにして世の疑惑を一掃するの必要を感じ且つ檢事總長の聲明に於ても事件其ものゝ內容に觸れることゝなつたので檢事局より同全權に對し文書を以て參考照會書を發し其回答を待つて今明日中に事件の記事を解禁することゝなつた、檢事總長の聲明は全權の出發が切迫してゐるので解禁と同時に行はるべく若槻全權自身も同時に雪寃聲明を爲すことゝなるかも知れぬと

滿洲青年聯盟の規約改正案

對滿政策宣言も決定

【奉天特電二十四日發】滿洲青年議會に於て字句修正のため委員附託となつた規約改正及び宣言案は審議の結果左の通り決定した

滿洲青年聯盟規約改正草案

第二條 本聯盟は滿蒙に於ける邦人青年の大同團結を圖り滿蒙の諸問題を研究し民族的發展を期するを以て目的となす

第九條 名譽會員の次に並に贊助會員の六字を加ふ

第十二條 但し書中の又をとる

第十三條 理事の次の委員をとる

第十四條 本聯盟は會員より會費として年額金一圓也を徵收す

第十五條 この項全部をとる

第十六條は第十五條となる

議員選擧法中第七條の總選擧區長の區をとる

第十一條の終りに但し次點者を以て之に充つることを得を加ふ

滿洲青年聯盟の對滿蒙政策に關する宣言案

我々は誠實溢るゝ日華兩國民の親善を熱望し全人類の幸福のために全力を盡して公道を邁進せんとするものなり、近來滿洲各地に釀成しつゝある排外排貨運動は中國利權陰謀家の利己主義達成の手段として日に熾烈の度を加へつゝあり事態此儘推移せんか善良なる在滿日華兩國民の生計を脅かし延いては善隣の友交を阻害するものなり於此乎本聯盟はこの意義ならざる然も橫暴なる所爲に對し人類公義のため在滿日華兩國民善隣の交誼正軌に復せしめん事を期す

右敢て宣言す

濱口首相歸京

【東京廿五日發電】濱口首相は廿五日午前十時五分新橋驛着鎌倉より歸京官邸に入つた、廿六日は午前九時廿分東京驛發西下大阪に赴くはず

北海道の面積 實測の結果

四百方里狹い

【東京二十五日發電】北海道の面積は六千百五十五方里で九州四國兩島を合せたよりも三十方里大きいと學校でも敎へ書物にも書かれて來たが最近陸地測量部員が全土に亘つて實地測量した結果北海道の實際の面積は五千七百三十五方里〇三一であることが判明し從來の測量に比し四百二方里も狹いことゝなつた此差の原因は從來千島列島の面積は槪算して千三十三方里として測つたのを今回精密に測つたところ僅か六百六十方里六四しかないことが判つたゝめである、因に關東州の總面積は二百二十四方里弱である

衞研の學術集談會

第二十五回滿鐵衞生研究所學術集談會は廿六日(火曜)午後正一時より同所にて開會、演題左の通り

一、二、三の換氣實驗例に就て　館 昌次

二、特異免疫血清の溶血球抑制作用による猩紅熱溶連と丹毒溶連との區別豫報　黑井忠一

三、「腸チブス」に於ける巾膈性變化知見補遺　兒玉 誠

四、タール色素の簡易鑑別法に就て　高橋卯三郎 奧出 久司

旅順重砲隊 滿期兵

來月一日離滿

旅順重砲兵大隊の今期滿期除隊兵は幹部候補生、下士官以下百六十二名で來る三十日を以て除隊、一同は同朝朝食後退營、矢野大尉、清水中尉兩中隊長の引率にて九時四十分旅順發列車にて大連に向ひ同夜は信濃町鐵道旅館その他に分宿、滿洲における最後の夢を結び翌一日午前十時御用船照國丸にて

故グ氏遺骸埋葬

【アイオワ、シーダーラピッド二十三日發電】過日ワシントンで逝去した陸軍長官グッド氏の遺骸は本日陸軍の儀式を以て當地に埋葬した

人事

▲荻野谷信順氏(小崗子警察署長) 廿五日旅大往復

▲チタリー氏(駐日英國大使) 廿八日午後八時半大連驛着、十二月一日天津へ

▲畑英太郎氏(關東軍司令官) 廿五日入港ばいかる丸にて歸任

▲村上宗治氏(同副官) 同上

▲原正平氏(滿鐵醫院婦人科長) 同上

大觀小觀

痺れを切らした勞農、之でもかくと、猛烈に國境を襲擊。

◇

支那側は、ハイラル以西やポグラを放棄し、三戰線への防備、ナニ哈爾濱までは進擊し來ぬと、タカを括る、但し、出陣せぬ軍人の氣焰。

◇

他力本願の不戰條約違反を持出すやうではわ。

◇

凱旋將軍の如て意氣揚々、蔣氏南京に歸る、さて洞ケ峠の閻氏は遁れ右か。

◇

若槻全權にケチをつける裏面に倒閣運動、惡宣傳の効目が少い。

◇

馘首を怖れるのは、物の役に立たぬ者のことゝ、役人の神機仙石總裁、自力主義を說く、御尤も。

天氣豫報

廿六日(南西の風)晴れ一時曇り

日出六、四七　日沒四、三四

滿潮前五、四〇　午後六、三五

干潮前一一、一一　午後〇、一五

滿洲財界を攪亂する流言蜚語を嚴重取締れ
金解禁實施期を目睫に控へて關東廳、各警察へ通牒

政府は近く金解禁を斷行する方針であるが、わが關東廳管下の經濟社會に於て投機熱に浮かさるゝ者がこの機會に乘じ種々の流言蜚語を流布し人心を惑はしてこの間一擧に利益を得んと畫策する者なきにしもあらず、かゝる行爲は人爲的に滿洲の財界を攪亂するのみならず延いては我通貨の信用にも絕大なる惡影響を及ぼして帝國の威信を失墜する事ともなるので關東廳では管下各警察署へこの種流言蜚語の嚴重なる取締方を命じて來た、大連署高等係に於ても市中各派出所にこの旨を移牒し若しかゝる不心得の者ある時はその何人を問はず直ちに檢擧して嚴重處罰する方針にすると共に各方面へ手を廻して注意警戒中である

帝制復古を企つ 十六名を死刑

【ロシアヴォロネズ二十四日發電】當地裁判所は二週間にわたる審問の結果本日フイオドリスト地方分派の幹部十六名に對し死刑の宣告を爲し他二十一名を禁錮に處した、政府の發表によればこれ等は宗教儀式の美名に隱れて帝政復古を期すべく反勞農ロシアの宣傳を爲し現勞農政府に對し好意を抱ける農民を煽動したものであると

石炭小口販賣で失業者救濟
更に大連社會館がけふ始めた行商に次で計畫

大連市社會館では同館宿泊の失業者救濟のため愈々二十五日から行商を開始したが、なほ同館では石炭の販賣に從事せしむべく計畫し目下關係方面と交渉中である、即ち下層社會では手許不如意であつたり、石炭置場がなかつたりするので一圓二十錢乃至一圓二十五錢の百斤買を爲すものが多いが、邦人石炭商はかゝる小口扱はもとより四分の一噸賣でさへも殆ど取り扱はず、從つてこれ等は大部分支那商の手口で取扱はれしかも噸當り二十圓見當につき專ら支那商人の懷を肥やしてゐる有樣であるそこで社會館では石炭特約人組合と交渉し毎日十噸を最高限度として普通値段で仕入れ配達附の百斤一圓七、八錢で販賣せしむれば宿泊人一人當り日收二圓位の收入となり、消費者にとつては消費節約となり、宿泊者にとつては生業にありつく譯であるといふにある、既に運搬に使用の古麻袋は必要數だけ寄附を仰ぐことに諒解が出來て居り、この石炭販賣は何れ實現する模様である

生業に甦つた 大連社會館の失業者

スキヤーの活舞臺開け
信越國境賑ふ

【東京二十五日發電】二十四日の水戸は攝氏零下四度房州地方は同一度一分、秩父地方は同四度北アルプス地方は二十四日午後の積雪乘鞍四尺、妙高五尺、槍三尺、白馬四尺でスキーの絕好コンディションを示し信越國境方面は二十四日は日本晴れとなつたが、東京、長野方面のスキヤー隊乘込みで盛況を極めてゐる

『大日活』の開館明晩から許可か
けふ大連署で下檢分

活動常設館大日活は二十三日開館式を擧げたが工事がまだ完成してゐない關係上活動の上映は都合上延期となつてゐた、一方大日活では徹夜して完成を急いだ結果、漸く落成したといふので二十五日午前十一時から大連署原田保安主任、小林映畫檢閲係が下檢分を行つたが、大體の工事は完成し居るも、まだペンキの乾かぬ處や便所掃除が充分に行き屆いてゐない爲めなほ手入れの必要あるものと認めソレぐ注意を與へ引揚げた、當局の意向では二十六日夜の上映から許可する模様である

芬蘭の汽船
大連へ初入港

大連港に初めてフインランド國籍の船が入つた、廿五日早朝上海から入港したダーライ號は歐洲大戰後出來たフインランドの船で總噸數千五百トン、初めて同國の船が入つたと云ふので海務局の檢疫官連中が珍しがつてゐた

船舶作業の事故防止デー
二十七、八の兩日にわたつて埠頭繫船係を中心に

埠頭においてはこの特產品出繁忙期に入り今日まで既に幾多の事故をも生じ犧牲者すら出したが、これに鑑み大連埠頭では船舶作業事故防止デーを開催する事となり廿七八兩日に亘り繫船係が主となつて船舶着離作業及び本船荷役作業とこれに附帶する諸作業の安全正確を計る事となつた

惠まれぬ好樂家に見ゆ素晴しいメムバー
期待される『講演と音樂の夕べ』愈よ明晩、滿鐵協和會館で

明二十六日午後七時より滿鐵協和會館で開催する滿鐵音樂會主催本社後援の「講演と音樂の夕」に出演するオペラ界の大御所伊庭孝氏バリトンの名手內田榮一氏、ピアノの天才笈田光吉氏等は既報の如く昨夜陸路來連したが、一行中の笈田光吉氏は昨年六月世界最高の音樂學府として知られてゐるベルリンのホツホシユーレを卒業し、九月のはじめ六年振りで歸朝したピアニストである、氏が生れながらにして持つ音樂的天分と驚くべき熱心なる研鑽とは遂に氏をして異常なる音樂家たらしめ、ホツホシユーレのピアノ教授等は氏を「完璧せるピアニスト」と評し、伊庭孝氏は「日本が有する最大の洋琴家」と稱して居る「講演と音樂の夕」に於けるこのすばらしきメムバーを持つ一行の出演は必ずや、音樂に惠まれぬ滿洲の同好人に多大の滿足を與へる事であらう因に當夜のプログラムは左の如くである

一、講演「近代音樂の感覺」野村光一(實例洋琴實演―笈田光吉)▲二、バリトン獨唱內田榮一、(イ)セレナード、シユーベルト作(ロ)二人の擲彈兵、シユーマン作(ハ)夕べの星影歌劇「タンホイザー」より、ヴアーグナー作▲三、ピアノ獨奏、笈田光吉(イ)蓮華の國、シリル・スコツト作(ロ)練習曲、ハ短調作品一〇の一二、ショパン作(ハ)ハンガリア狂詩曲、第一五、リスト作(ラコッチイ行進曲)休憩▲四講演「音樂は何處へ行くか」伊庭孝(實例蓄音機)▲五、バリトン獨唱、內田榮一(イ)もう飛ぶまいぞ歌劇「フイガロの結婚」より、モーツアルト作(ロ)鬼め惡魔め歌劇「リゴレツト」より、ヴエルディ作【寫眞は笈田光吉氏】

大阪電氣に鐵道疑獄の飛火
不正事實發覺して警視廳から警部補出張す

【東京二十五日發電】鐵道疑獄事件は漸次擴大し佐竹勅選議員の收容から山ノ手急行に、次で關西に於ける大阪電氣軌道(大阪、奈良間)に飛火し警視廳の清水警部補は刑事二名を率ひ廿四日午後八時廿五分東京驛發大阪に向つた、これよりさき、石郷岡檢事は午後一時警視廳に出張山ノ手急行鐵社長太田一平氏を取調べたのち前記大軌鐵道關係につき密議した、清水警部補等は二十五日大阪府警察部の應援を得て大活動を開始する筈であるが、事件の內容は同社の延長線の認可に關し佐竹氏に二、三十萬圓を贈りその大部分を某方面に提供したとの疑ひを生じた爲めで、大軌には元鐵道省運輸局長種田虎雄氏が專務となり、重役には政界に關係深い人が多いので司直今後の活動は頗る注目されてゐる

藤、高橋、大脇、金子、村山の五名は八月三十日平和街六五料理店敷島樓に登樓し金五十六圓の遊興をなし九月十八日に至り金…圓を支拂つたのみで、殘金二十六…知した

運轉手へ說諭願

大連東公園町サクラタクシー方運轉手伊…

名流 常磐津演奏會

時……十一月二十七日午後七時
所……大連 歌舞伎座
出演者 常磐津操太夫、常磐津勝藏(尾上菊五郎門下)常磐美春太夫、常磐津正榮 花柳輔葉、花柳壽々若(舞踊)外大檢連中
番組 式三番叟、乘合船、將門、松島、お園六三、關扉(生酔)關扉、お染久松(上下)三保松、富工晨明、老松
會費 普通會員 二圓五十錢 本紙讀者 二圓

主催 常磐津操會
後援 滿洲日報社

人力車の車體檢査
けふから大連署で施行

市中にウロくしてゐる朦朧車夫を取締つたり、交通事故防止のため車體の破損してゐる車の修繕を命じたり、體裁の上から幌の破れや塗りの剝げた處を直させる爲め大連署では二十五日午前九時から署後庭に於て人力車の車體檢査を行つたが、午前中の檢査數三百臺で、故障車はその三割三分强と云ふ夥だしい數字を示した、この檢査は十二月一日まで向ふ一週間行はれるが係官は汗ダクになつて一々車體に眼を光らしてゐる

高等科口述試驗

旅順警官練習所に入所すべき高等科の口述試驗は來る十二月六日午前八時から警官練習所に於て行ふと

圓十錢は屢々請求するに拘らず未だに支拂はぬため同樓仲居石田ウサから二十五日大連署へ之れが支拂かた說諭願を出した

博徒二十名を珠數繫ぎ
大連署員が奧町の賭場を襲ひ

廿五日午前一時ごろ奧町永善茶園內舞臺後方俳優居室で多數の支那人が大賭博を開帳し居るを探知した大連署では直ちに佐藤警部補指揮の下に巡査十三名を召集し阿部刑事の應援を得て現場に踏み込み敷島町徐世(…)ほか二十名を逮捕し珠數繫ぎとして本署に引揚げたが、同所には毎夜午前一時頃から四、五十名の博徒が集合し常習的に敢行してゐるとの噂あるので嚴重取調中である

歸宅後發見沙河口署に屆出でたがなほ同日午前八時ごろ市內沙河口霞町廿五番地常福寺住職の妻中世古ソノも支那人の煙突掃除夫よりペーチカの上におきたるダイヤ入指輪を竊取されたほか廿三、四兩日の休みに外出中盜難に遭つたもの非常に多く兩日だけで二十數件の盜難屆が沙河口署へ舞ひ込んだ

臭い所から泥棒侵入
沙河口署管內に鼠賊蔓る

市內千草町八番地滿電社員齋藤光雄(…)方では廿四日午後二時ごろ家人不在中何者かゞ便所汲取口より侵入し衣類、貴金屬十五點(價格約五百圓)を竊取し逃走せるを

近眼苦力怪我
自動車に懸られ

二十三日午後四時四十分ごろ大連久方町五ノ六大陽タクシー運轉手小川秀三(二…)の自動車が榮町から大連驛に向ひ入舟町二番地先きに差し蒐つた時、同番地苦力于石立(二…)が近眼のため自動車の來るを知らず、突然その直前を橫斷せんとした爲め自動車の前輪にかけられ右足關節に輕微な打撲傷を負はされた

旗を目あてに十五のむすめ
着連したがソレも目付らず水上署へ泣き込む

『旗を立てゝ迎へに行くから』といふ手紙を見て高知の山奧から遙々滿洲に渡つて來た娘さん、岡村清香(一…)は叔父である奉天平安通り菊地正造より大連まで來たら旗さへ見つければ好いのだと單純な心持で廿五日入港ばいかる丸に乘込み埠頭に着いたのはよかつたが約束の旗が見つからない許りか懷中無一文にすつかり悲觀して水上署に泣き込んで來た、取敢ず同署では奉天の叔父に電報をもつて通知した

白痴の馭者縊死

沙河口白雲山馬車收容所第一區十九號毛萬成方馭者山東省牛姜喜樹(…)は廿五日午前一時ごろ馬小屋內の梁木に縊死せるを同居人が發見沙河口署に屆出でたが、妻は同日仕事を休み遊びに行き十二時ごろ歸宅したもので少しく白痴であり原因不明

自動車鉢合せ

二十四日午前零時十分ごろ大連岩代町と磐城町の十字路に於て磐城町五四大連タクシー運轉手末松政基(二二)の自動車と得勝街一一大華タクシー運轉手閻泰宗(二…)の自動車と衝突し末松の自動車はフェンダーその他を破損し三十圓、閻の自動車はハンドルその他を破壞し三十六圓の各損害を蒙つた

阿片密買發覺

市內西崗街一四三番地義德章方店員劉瑞亭(…)が阿片多量を密輸せるを小崗子署員が探知し廿四日午後九時ごろ同家を臨檢したところ、鄭の居室より阿片一貫匁(價格約四百圓)を發見直ちに本署に引致した右阿片は旅順水師營會水師營屯居住の美朝新より仕入れたものであると

技藝女學校補助金

去る二十二日附を以て大連技藝女學校に關東廳より金三百圓の補助金を下附される旨指令があつた

獻金

一圓聖德小學校六年高橋美津子▲二圓五十一錢松林小學校六年生一同

台所メモ

品名	單位	價格	
鯛 生	百匁	一、三〇	五〇
鯛 氷	同	五〇	三五
ほーぼ	同	二〇	一〇
たこ	同	三五	二〇
かながしら	同	〇七	〇五
えび	同	四五	二五
ひらめ	同	一〇	〇七
すゞき	同	一二	〇八
さはら	同	四五	二五
めばる	同	二〇	〇八
あぶらめ	同	一五	〇八
ぼら	同	三〇	一五
かれい	同	二〇	〇五
さば	同	一八	一二
いわし	同	一八	一〇
あなご	同	三五	一五
ちぬ	同	三五	一五
かに	同	一四	〇八
かき	同	一三	〇六

平安異香 (180)

葉多默太郎作　中一彌畫

戀の行方(七)

「なるほど、それで様子が分つた。職修寺家の御曹子が乞食のやうな姿でうろついてゐるなあをかしいと思つたが」

「可哀さうぢやないかね、親方さん、親御がふしだらなばつかりに罪もないお方がこんな苦勞をなすつてさ」

「世の中つてものは、さうしたものだ」

「そんな邪慳なことは云はないで何とかしてあげて下さいな。その代り、あたしが一生涯働きをしたつていゝのだから」

「さうはゆかないよ」

おつねと陣十郎とが押問答してゐると、

「親方さん」

突然、邦貞が砂に手をついた。

「わしを使つて下さい。幸殿の身の代金の不足が滿つるまで一緒に働かせて下さい」

「あら――」

「あら――」

幸とおつねが同時に叫んだ。そして同時にそれを止めようとして何かいはうとすると、

「幸殿」

邦貞が幸の手をとつて、

「どんな苦みをしても、あなたの苦みには及ばない。紫光の苦みには及ばない。わしはあなた方のために苦艱を負ひたいのだ。いや父の罪の償ひのために――あなたを守つて、紫光の手に返すまではわしは死んでも死にきれない。父は紫光とあなたを裂いた。わしはそれを合はす――子の當然の仕事です。泣かないで下さい――親方さん、どうぞ／＼……」

激情が咽喉を塞いで、言葉を途切らせてしまふまで、邦貞は狂氣のやうにいふのだつた。

陣十郎は氷のやうに平靜に、この飛情的な一幕を眺めてゐたが、唇に、例の水のやうな微笑が動いたのは、話がこゝへ落ちるのを心待ちにしてゐたやうにもとれるのだつた。果して、

「よからう」

といふ

「さう思ふならまあやつてみろ。親もぼつ／＼仕込んでやるからよ」

さう言つて陣十郎は立上つた。おつねは、何か胸にたくらみをもつてゐるらしい陣十郎の後姿を見返つて、

「若殿様」

聲を揺らせて邦貞に云ふのだつた。

「くゞつになるのはよろしいがね、あの陣十郎といふ人には氣をつけてゐなきやいけませんよ。何かから、若様に邪惡がありさうに思へてしやうがない」

「……」

邦貞はおつねの眼を見返してゐたが、そのまゝ默つてうなだれた。幸は不安な眼を擧げて何か云はうとしたが、邦貞の肉の落ちた細い頸を見ると、無性に悲しくなつて物が云へなくなつてしまつた。

そして、明るい夏の眞晝の陽の下にありながら、三つの靈が、冬の夜のやうな暗澹たる不安に包まれて、めい／＼の想ひにうなだれるのだつた。と、

ドドンコ、ドン／＼――

突然自棄な太鼓が幕屋から聞えて來た。そして間もなく、

「稽古だよう、みんな、歸つておいでよう、新入の若い楽さんもだとよう」

幕屋の前で一丸少年が背伸びして叫ぶのだつた。

「さうかよう、今ゆくよう、新入の若い楽さんも連れて行くよう」

おつねが笑ひながら應へて、一丸少年が幕屋へ驅こむと、

「若殿様、このおつねにも思案がございますがね、とにかく少時親方の云ひなりになつておきませう」

「いゝとも。わしはあらゆる苦艱を受けたいと思つてゐるのです。苦のやうに蹂躙られたいのです。さうすると少しは心が休まるかも知れないから」

「さうですかね――」

おつねにはどうも邦貞の心持が呑み込めないのだつた。惚れた女のためといふなら判るが、親父が惡いことをしたからつて、邦貞が惡い目にあはされた人と一緒になつて酷い目を見たからつて、それがどうなるものか――

囁話

梅村蓉子と高田稔郎氏はきのふ山村水太郎氏の案内で旅順の戰跡見學▲演藝館は「第七天國」を日延べして滿員御禮で入場料を半減▲帝國館はけふから栗島の「今年竹」を上映するが、番組がグン／＼と新しくなつて行くのは氣持がよい▲ところで最近の帝國館の宣傳子は多分惡趣味が勝ちすぎてゐるとの評判▲たじようぶつ・しんと洒落、ていこくかんと書いて得意滿面▲斯んな宣傳文案をしても呼ぶ客は栗島の春代がいゝわといふ處じやないのでせうか▲珍しい顔振れを揃へて伊庭孝氏一行がゆふべ來連▲明晩の催しも滿洲では一寸ない期待される試みで音樂愛好家には見遁せない夕べである

第七天國日延 今明日二日間

本社主催の下に協和會館に於て名映畫鑑賞會を催し引續き市内演藝館にて上映中のジャネツト、ゲイナア主演の「第七天國」は初日以來大好評を博しつゝあるが、滿員御禮のため今明日の廿五六日の二日間日延べし入場料半額であると

パリモアのテムペスト 演藝館上映

内務省で一時檢閲を保留された爲めに一層有名になつたジョン、バリモア主演の「テムペスト」八卷が來る廿七日から市内演藝館で上映される、監督はサム、テイラーでカミラ、ホルンがジョンバリの相手女優として活躍しロシア革命を背景とした甘い戀物語で將軍の令孃タマーラが少尉に接觸されるイヴアン、マーコフに對する女の闘心と言つたものが興味をそゝる作品である【寫眞は其一場面】

滿洲日報

出た！十二月號

野球界

早慶兩軍の感想錄
▲リーグ戰血戰記
▲六大學戰績表
▲早慶戰の嚴正批判
一冊僅か金七十錢（送料二錢）

六大學 リーグ戰批判號

▲早大水上義信論
▲世界選手權試合記
▲リーグ戰感想錄
明治神宮體育大會記

東京小石川 博文館（振替東京二四〇番）

豫約募集 二大古典註釋書の提供

萬葉集新考

宮中顧問官 井上通泰博士著（全八冊）

▼「萬葉集全講本」として正に天下一品▲

「萬葉集」の全註全釋は、先哲の刻苦に由つて成されたるもの二三あるも、現代の碩學井上先生の「萬葉集新考」は其講義を明治末期より始められ、十九年を費された畢生の大著である。其文は簡潔にして明晰、一字と雖も無用浮誇の語無く、善く「萬葉集」廿巻の歌を一一に解釋し、考證し、補説訂正して、其の歌意と語義とを玲瓏たらしめ、先生自ら短歌の名匠たる才藻を以て、何人も了解し易く親しみ易きまでに興味深く筆を運ばれてゐる。

「萬葉集新考」八巻の力作大著に由つて、古來未解決なる「萬葉集」の疑義は多く氷釋し、此集の眞精神は現代に復活した。今再版にあたりて重ねて天下の讀書家諸賢に推奬す。

集註 源氏物語新考

早大教授 永井一孝先生著（全八冊）

▼「源氏物語」の全註全釋の大事業成る▲

本書は、永井先生が多年拮据、「湖月抄」の誤謬を綿密に訂正し、且つ古今の源氏諸註を網羅してこれに加へ、猶足らざる所訳れる所に先生の創見を補はれ、各巻頭に解題と梗概とを附し、別に紫家七論、蓬草、雲隠説、系圖等參考資料を添へられたから、初學者と雖も一讀容易にこの大文學の眞面目を窺ふを得べく、研究者に取りては、他に一冊の註釋書、參考書を要せず、たちどころに古今の諸説を参照し得る便がある。

一の「湖月抄」の外、全文全註の大事業を成し得たるものは、昭和の今日唯本書のみである事によつて、本書が如何に價値あるかは證明し得られる。敢て江湖に奬めて昭和聖代の慶を頒たんとするものである。

體裁：菊判天金總布裝紙函裝美本 コロタイプ版口繪挿入 紙數毎巻五百五十頁乃至七百頁

略規：萬葉集新考・集註源氏物語新考各八册（事前金二圓（最終會費中より控除す）會費毎月四圓▲一時拂込各參拾圓（申込金不要）▲配本十二月より毎月一册完▲送本料を要す

内容見本 申越次第進呈 〆切十二月三日

東京麴町區内幸町 電話銀座七八三・二六八八 振替東京五二二九八番

國民圖書株式會社

大連市信濃町岩代町角 電話六四一〇番

三根眼科醫院

健康と治病を教へる

第一回配本（十月）文明病
傳染病の知識
寄生蟲病常識
第二回配本（十一月）
妊娠と出産
小兒の榮養
婦人病種々相
各專門大家執筆 全十册 壹圓五十錢 送料十八錢

醫學常識

内容見本 進呈

帝國地方行政學會 東西醫學社

大賣捌 東京 東海堂・北隆館・大東館 大阪 盛文館 名古屋 川瀬書店

申込金不要 〆切迫る 十一月末日

滿洲經濟時報

（毎月二十日發行）昭和四年十一月號目次

一、改刊に際して
二、滿洲財界の展望
三、金解禁と滿洲の財界
四、電燈料金と貧困者
五、時代の人滿鐵理事神鞭常孝君
六、上野光君奮闘傳
七、支那經濟制度變遷
八、退職者除隊兵への福音
九、滿洲に於ける華人の生活費
一〇、昭和製鋼所は結局何うなるか
一一、取引所民營論の檢討（上）
一二、大連市の公設市場を如何に改善すべきか
一三、各組合近況

大連市對馬町七 發行所 滿洲經濟時報社 電話四二二五番 振替大連二九四八番

大連市浪速町四丁目（最寄亭横）
内科專門 安富醫院
電話八五〇〇番

校旗 軍旗 團旗 優勝旗 幕 緞帳其他 製織進呈
大連市山縣通七七 金華號本店 電話七九四六 振替一五九八

壽屋 近藤利兵衛商店 大阪

大連南山麓柳町三二一（共營住宅裏手停留所前）
永原小兒科醫院
電話七九八七

建築―設計―監督 構造―計算―鑑定
大連市
宗像建築事務所 工學士 宗像主一

優秀美麗は

ビウイク號の特徴

中國黨國の要人 軍界の名士 紳商 富豪 名流婦人は悉くビウイク號の愛用者であります

ビウイク號がこの廣い御愛顧を得てゐるのは實にその機構の優秀 外觀の壯麗 作動の鋭敏 乘心地の快適なることで自動車界の白眉であるからであります

各界名士の寄せられた推奬の書の如き正にビウイクの優秀を語るものでありませう

上海又は瀋陽ゼネラル・モータース分行には此の種書類を縱覽に供してゐますが御希望の方には郵券二分御送付次第その縮刷を贈呈致します

大連特約販賣店

東亞自動車株式會社

山縣通五七號 電話二二六二番

ビウイク號はゼネラル・モータースの製品なり

最新刊

日支條約改訂問題研究と批判
露西亜最近の事情と東支鐵道
大海戰秘史
支那の現實
鐵道功罪物語
商賣うらおもて
日本經濟革命中
支那の建築
柚子の種
膽汁血の豫防と治療
常識百話
荒っ削りの雄弁
海軍軍縮問題
戰ふまで
花札の手引
マーシャルと世界一のフイールド
トランプの手引
自動車講話

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

大菩薩峠
明治大正史
天明俳人論
歐米徹底觀
世界發達史
洋裝
日本潜水艦
寫眞のうつし方
母としての乃木夫人
感想集光る雲
和歌に志す婦人の爲に
煙幕
土の上水の上
我國の金と景氣
薫染
結婚及諸禮儀式
未來

大連市大山通 滿書堂書籍部

前線の支那軍算を亂し 興安嶺の線に退却す

海拉爾に大火起り無警察狀態

露軍更に進擊の氣勢

【ハルビン特電二十五日發】[illegible]二十四日より無警察狀態に陷り支那軍第三、五、十四の各旅は興安嶺へ向つた、海拉爾居住邦人のうち滿鐵高橋、水上兩氏[illegible]露側が若し和平停戰を希望するならば應ずる意思あるも尚興安嶺を越え齊々哈爾を襲ひ哈爾賓に迫らんとするの意思を有し、哈爾賓より列車は布哈圖までより通ぜず露國側の報道によ[illegible]捕虜にし銃器彈藥多數を鹵獲したと

支那商の保護依賴

田中滿洲里領事に對し

[illegible]

支軍は援軍を待つて ハイラルを逆襲

萬福麟氏が指揮して

[illegible]事で引上げる模樣である

勞農軍擊退を命令

張學良氏が前線部隊に

【奉天特電二十五日發】張學良氏は二十四日午後六時より北陵の別邸に萬福麟、張作相、張煥相、邢士廉、袁金鎧、談國桓の諸氏を集めて緊急軍事會議を開き協議した

が、袁金鎧氏は露支の紛爭は將來に不利を殘すため現狀を國民政府に述べ中央の支持によつて東北の守備につとむべしと消極的對策を述べ、張作相氏は決死隊を編成し

て露軍を擊退すべしと主張し何等決するところなく、一旦閉會したと然るに本日張學良氏は前線に對し決死隊を編成して極力露軍を擊退すべしとの命令を發した

露支交涉開始通告

南京政府が勞農に對し

【東京二十五日發電】其筋着電に依れば張學良氏は勞農軍の進擊に恐れをなし蔣介石氏に對し東北軍は既に十萬の兵を國境に動かし軍費一千萬元を消費せるも中央は何

等援助をなさず對露交涉も在野せしめてゐるが迅速に交涉を開始され度いと督促し蔣介石氏は王部長に命じカラハン氏に對し交涉開始の希望を申し込んだと

保障占領に止め 和平交涉開始か

わが外務省の觀測

【東京二十五日發電】東西兩境より勞農軍進擊しつゝあるに對し外務當局は次の如く觀測してゐる

ロシアは國交斷絕以來露支交涉促進の意味で示威的攻擊を爲してゐるが支那軍はロシアに戰意なきを知り別に抵抗せず大戰に至らなかつたが支那に戰意なきを知りロシアは遂に國境河川結氷を待つて東西兩國境より支那領へ侵入したものである、勞農軍國境侵入は交涉督促に在るものので支那軍が興安嶺の天嶮に據つて守備し交涉開始を申込むならば勞農軍は海拉爾以西鐵道の保障占領のみに止め進軍せぬ模樣、或は哈爾賓迄進軍するやも知れぬが最近の情報では蔣介石張學良氏は莫德惠氏を代表として對露交涉を開始せんとしつゝありと傳へられ既に勞農側に申込んだと云ふから大した事にはならぬであらう

支那軍死傷 二千名

【奉天特電二十五日發】當地支那側に入つた情報によれば滿洲里方面における支那側の損害は死傷二千名にのぼり札來諾爾方面の死傷四千名で、十七旅團長二名とも戰死したと

黑河邦人にも 引揚命令

【ハルビン廿五日發電】勞農側の積極行動により北方國境危險となりたるため齊々哈爾領事は十九日

對米七割を確保

潛水艦全廢は絕對反對

けふ閣議で正式決定すべき

軍縮訓令案內容

【東京二十五日發電】二十六日の閣議に附議決定すべきロンドン會議の我全權に對する訓令案の內容は確聞する處によれば大體左の如きものである

根本方針

一、帝國々防の安固を圖りかねて世界平和の促進並びに國民負擔の輕減を目的とし該訓令の範圍內に於て目的の達成に努力すること

二、制限よりも縮小を欲することは軍縮に對する帝國政府年來の主張にしてこの點よりして英米假協定の巡洋艦保有噸數は過大に失するが故に極力之れを低下せしむること

三、最大海軍國(米國)に對する補助艦の七割比率の保有は帝國軍備の根本方針たる攻むるに難く守るに足る所謂無脅威軍備として絕對に確保すべき事

四、潛水艦は劣勢海軍國唯一の防禦的武器なるが故に該艦種全廢には絕對反對すべき事

專門事項

一、主力艦、軍艦排水量三萬五千噸、備砲口徑を十四吋に低下し條約規定通り一千九百三十一年より建造工事を始め竣工期延長に依り艦齡を二十四年乃至二十六年に延長

二、補助艦七割比率確保

(イ)八吋砲巡洋艦にては最大保有國の絕對七割を保有す

(ロ)各種補助艦全體にて米國の總括的七割を確保

三、潛水艦は劣勢海軍國の唯一の防禦的武器なるが故に之れが全廢には斷然反對之れが保有噸數に就ても自主的所有量八萬噸を要求

四、備砲問題、六吋砲四門以內の武裝ある水上艦艇を制限外に置く但し速力二十節未滿に限る

五、艦齡問題、三千噸以上十六年三千噸以下十二年潛水艦十二年

六、制限外艦艇七百噸未滿の艦艇一萬噸以下の航空母艦

七、根據地防備制限問題、華盛頓條約規定に則り防備制限區域を擴張するに努む

以上の外の准專門事項は左近司海軍側委員に手交さるゝ筈である

露支國境の兩軍配置圖

博克圖驛以西 旅客取扱中止

【ハルビン特電二十五日發】西部線方面に於ける露支兩軍は戰鬪を開始し西部線も危險となつたので東支鐵道は博克圖驛以西は旅客小荷物は取扱はぬ旨廿五日發表した

死の街と化した 東部沿線の都市

寒氣に苦しむ冬營の支那軍 勞農機頻に示威飛行

【ハルビン特電二十五日發】ポグラ方面の視察を了へ廿四日歸哈した隈部領事館員は語る

ポグラは全く死の街と化し店舖を開いてゐるものは十軒餘でそれも目ぼしい品物がなく總て貴重な運搬のできるものは全部撤出した樣子である、邦人は約三十名で其內料理店、理髮、藥種醫師等で支那軍人を得意として生計を立てゝゐる樣だ、軍隊は

多營準備と云つても塹壕や土堀の穴倉を造り露營してゐるが寒さのため木炭を燃料として僅かに暖をとつてゐる、丁超哈綏司令は下城子の民家に司令部を設け指揮し命令は充分行き渡り凌辱、掠奪等はない、穆稜炭礦一帶には約三千名の軍隊が防備し炭礦には毎日勞農飛行機が飛翔し來り偵察を試み引返へすが示威運動らしい又勞農としてはポグラ奪取は問題でないのかも知れない、穆稜驛附屬地には木材商、時計修繕國際の派遣員都合六名居住してゐるが浦鹽向輸出の軌木を輸出してゐた木材商人も現在の如く東行線が不通で引揚げる外あるまい

二十支里に亘り 塹壕を築き防備

松花江方面作戰變更

【吉林特電二十五日發】吉林邊防副司令部要人の言に依れば東部國境の勞農軍は我軍に對し常に攻勢を取り防禦は頗る至難であるので對露計畫を變更して東部線横道河子を以て第二防禦線と改め同地に堅固なる堡壘を築くことを前敵總指揮丁超氏に電命した、尙松花江方面の防禦に就き目下依蘭鎭守使李杜氏に依蘭縣界二十餘支里に亘る塹壕を築き萬一の場合は此線に退却して死守することに決定したとある

某疑獄を利用する 倒閣陰謀の黑幕

某樞府顧問官と政友鈴木一派

確證擧れば相當處置

【東京特電二十五日發】某事件を利用する濱口內閣倒潰の陰謀は政友會鈴木喜三郎氏と樞府の某々顧問官とが

相策謀して行つたところと見られてゐる、現に若槻全權中傷の新聞記事は鈴木氏の股肱たる某勅選の自宅で策されたものといはれて居り政府ではこれら內閣倒潰の不穩なる行動につき捨置くべきでなく、確證を得次第、相當手段を講ずべきものとしてゐる、樞府側でも顧問官が政局に陰謀を講ずる如きは不穩であり、殊に倉富議長が濱口首相に對し假令好意的

とはいへ若槻全權の流言に對する勸告をなしたるは輕擧妄動も甚だしとなし、更に貴院方面にても鈴木喜三郎、山岡萬之助氏等の赤裸々な陰謀に對しては相當强き反感を有してゐる、殊に國民一般の支援をもつて使する若槻全權にあらぬ風說を揑造せんとするは政爭のために國家を賣るもいとはざる卑しむべき行爲であると憤慨してゐるから、議會開會と共に問責的場面が展開されるものと觀られてゐる

風評は根據なし

川崎次官報告

【東京二十五日發電】二十五日の定例政務官會議に於て川崎司法次官は「若槻氏に關する風說は全く根據なきものである又某閣僚に關する疑惑に就ても結局問題とならぬものである」と報告する處があつた

答辯書で 一切明白

若槻全權談

【東京二十五日發電】若槻禮次郎氏は某事件につき左の如く語る

檢事局に答辯書を提出した事は事實であるが、其內容に就ては言明の限りでない、某氏への手紙は印刷物でなく無論自分の書いたものである、尙ほ他の方へも同樣の要旨の手紙を出してゐる筈である、自分には色々噂が立つたが、何等疚しいことはない、國際會議に列席する重大なる任務を負ふ自分として斯樣な噂を立てられた事は誠に心外に堪へぬが本日の答辯書に依つて一切が明瞭となつた事と思ふ

の態度を以て答辯書を作成し檢事局に送達し來つたので廿五日午前十時より鹽野檢事正、松坂次席檢事、石郷岡檢事等右に關し重要協議を遂げるところあり更に午後小山檢事總長等と協議するところあつた

自發的辭任を 與黨で希望

召喚說のある某閣僚 富田幹事長の首相訪問

【東京二十五日發電】某閣僚の召喚說頻りに傳へられてゐるが、若し召喚が實現せば重大な結果を招來する形勢なので此の際某閣僚が自發的に辭任し內閣改造を容易にするだけの態度を示して貰ひ度いとの意見が與黨內に擡頭し本日富田幹事長は濱口首相を訪問し右につき一時間に亘り懇談するところあり其成行注目されてゐる

某政務次官 身邊危險

兩相告發事件に關係か

【東京二十五日發電】政友會の牧野、庄司、西村三代議士より濱口江木兩相を瀆職罪として告發した事は既報の如くであるが、其の後金澤檢事が主となり本件につき取調を行ひ三重縣下にも出張證據物件の蒐集に努めた結果、本件に關し某政務次官の瀆職行爲漸次明瞭となり其の身邊頗る危險視さるゝに至つた

卽ち其の內容として傳へらるゝ處に依れば目下收容中の某實業家が前記某政務次官の手を經て某閣僚に五萬圓を贈與し尙其の仲介者たる某政務次官にも五千圓を贈つた事實判明せるものゝ如く俄然事件は重大性を帶び來つた模樣である

若槻氏から 答辯提出

東京檢事局へ

【東京廿五日發電】若槻全權の身邊に起つた疑雲に對し檢事局は左の如く質問文書を差出し

一、昨年の總選擧の前卽ち一昨年暮若槻氏は久須美氏より金錢上の援助を受けたか

二、其金錢的援助を受けた目的並に收受後の使途如何

を質したるに對し、若槻氏は慨然

奉天省城は 戒嚴同樣に警戒

赤露人の活躍を虞れ

【奉天特電二十五日發】滿洲里陷落の飛報は奉天派をして極度に脅威せしめてゐるが、張學良氏は殊更に神經を尖らしてゐるらしく、省城內に勞農の間諜並に便衣隊潛入の恐れありとし第一旅長王以哲、東北憲兵司令陳興亞、公安局長、白銘鎭、公安管理處長等に對し特別警戒を命じた、省城の昨今は戒嚴治下の狀態である

支那官吏の俸給 四、五割方差引

各機關の冗員淘汰を斷行 苦しい軍費捻出策

【奉天特電二十五日發】省城の各軍事機關は邊防軍費捻出のため行政費節減率により各職員の俸給中より四、五割見當を差引支給することに決した、また邊防軍司令張學良氏は軍費補助のため各機關の冗員淘汰を行ふべく目下調査中である

交戰無益

西北軍

【北平特電二十四日發】西北軍が黑石關、臨汝、登封の重要陣地を殆ど同時に撤退したのは中央軍に擊破されたといふよりも全體的に戰況不利に陷り北上の

交戰無益なるを覺悟して總退却を決意したるに出づるものであつて二十日迄に全軍を洛陽に集總して直ちに西方に移動したのである、從つて潰走といふ程のことは無く南京派が西北軍の損失を三分の二と宣傳してゐるのは誇大に過ぎず實際の損失は左程大きなものではないやうである、一說には孫良誠氏は中央軍の急追を緩めるために中央師團を裝ひ中央軍の油斷に乘じて充分の餘裕を與へて正々堂々と退却し中央軍は孫氏の手に乘つた形であるとも傳へられてゐる程で何れにせよ西北軍が成功ある退却をなし

混亂を免かれることに成功したことは事實と信ぜられてゐる、然し許昌以南においては撤退する模樣なきのみならず南陽方面

西北軍頹勢 盛り返すは至難

第二段の作戰觀測

から西北軍の此第二段の作[illegible]

襄陽方面に進出した友軍[illegible]連繫を保ち河南北部の中[illegible]部を遮斷し且つ武漢を脅[illegible]するものらしいが中央軍[illegible]道を塞つて破速に移動[illegible]

に續々增援し信陽奪取を目標として奮戰してゐる、其目的は湖北の

地方旅團長に御協力あらせ[illegible]やに承る、尙行と共に參謀[illegible]從武官の更迭發表せらるゝ[illegible]るが、次の如き見込みである

軍事參議官大將 金谷[illegible]

任參謀總長

軍事參議官兼技術本部長 技術部長中將 吉田[illegible]

任侍從武官長 近衞師團長中將 林 銑[illegible]

任近衞師團長 第六師團長中將 荒木[illegible]

任第六師團長 砲兵監中將 坂部十[illegible]

任砲兵監 野戰砲兵學校長中將 室[illegible]

任野戰砲兵學校長 野戰重砲兵第三旅團長 少將 渡邊[illegible]

任野戰重砲兵第三旅團長 少將 時乘[illegible]

中央軍の 進出阻止

西北軍の戰備

【北平二十五日發電】西北軍は中央軍の陝西進擊を阻止すべく觀音堂を第一線に有名なる函谷關を第二線に靈寶を第三線に鞏く陣形を立て直した然し南京側の云ふ如く閻錫山が愈々山西軍の陝西攻擊を開始する事あらば西北軍は一堪りもなく遠く西安以西に退いて再擧をする外なかるべしと

[illegible]はないと觀られてゐる、一部においては中央軍が河南の兵を湖北に移し襄陽面防備に從事した後に西北軍が再び潼關から隴海線方面に

出動する作戰ではないかと觀てゐるものもあるが果して左樣に行くかどうか疑問である、襄陽から一擧に武漢を衝くことは最早成功の可能性少いと觀られてゐる、要するに中央軍の一時的勝利といふのは尙早に過ぐるも西北軍が頹勢を盛返へすことは難事であらうと觀測する者が多い

蔣介石氏 南京歸着

【南京二十五日發電】蔣介石氏は本日午前八時軍艦永綏で南京歸着直に總司令部に入つた、之より先に西北軍便衣隊の暴動說傳へられ碼頭より總司令部に到る沿道は昨夜より徹宵で物々しく警戒され今曉に至つて萬歲などのビラを各所に貼附し蔣介石氏の到着と同時に滿艦飾を施した各國軍艦は禮砲を放ち全く凱旋將軍を迎へる如き觀を呈した、總司令部に入つた蔣介石氏は譚延闓、何應欽、朱培德氏等國民政府要人を招致し極秘裡に重要會議を開いてゐる

安保大將 顧問に任命

愈よ軍縮會議へ

【東京二十五日發電】海軍大將男爵安保淸種倫敦海軍會議參列全權委員顧問被仰附

十二月中に 陸軍異動

主な進級者

【東京廿五日發電】來月中に若干陸軍異動行はれるが進級の主なるものは左の如く見られてゐる

陸軍造兵廠火工廠長 少將 勝野正貞

陸軍省兵器局長 少將 岸本綾夫

工兵監少將 若山善太郎

任陸軍中將(各道) 關東軍經理部長 主計監 藤田順

任主計總監

陸軍大學校兵學教官 [illegible]

濱口首相の 演說內容

近畿大會の

【東京廿五日發電】來る廿八日京都に開かれる民政黨近畿大會に於ける濱口總裁の演說は金解禁を斷行して總選擧に臨む政府の新政策に關する第一聲として注目されてゐる其の草案は總裁の構想に基き鈴木翰長の手許で目下作成中であるが內容は大體

一、軍縮會議に關する國論の後援を期すると共に會議を成功せしめねばならぬ

二、整理緊縮消費節約政策の徹底五年度豫算編成の成功金解禁斷行の顚末解禁後の覺悟

三、金解禁斷行後の新經濟政策卽ち產業合理化並びに夫れに依つて起るであらう處の失業救濟策等の諸項目に言及する事となつた

雜種馬の飼主調査

關東廳內務局長より大連民政署長宛、管內に於ける改良雜種馬の中三、四歲馬の飼主の調査方を依賴してきたが、尙大連競馬俱樂部の春季競馬に地馬を購入したいとの申出があるから便宜を圖られたいと申添へてあつた、何れ右の調査は今秋大連農會より屢々地方競馬開始認可方を申請したので右競馬を認可すべきやに就いて調査資料とするものと觀られてゐる

人事

▲ジョセップ、スペーネッツ氏外二名(萬國工業會議代表) 廿五日二十時半着列車で來連ヤマトホテルへ

安船子

戶外のキッス禁止法令を出した支那の御役人はとうく[illegible]處が早速禁を破つてこの最初の犧牲となつた者が出て來た▲[illegible]張行といふ結婚したばかりの[illegible]がオープンの自動車にドラ[illegible]洒落込んで意氣揚々と乘り[illegible]居る間にいきなり公然と[illegible]

モダーン化した支那人は何でも西洋人を眞似たがるが近頃キッスが大流行となり而も白晝公然と往來でやらかすので漢口の御役人は[illegible]

現物後場

品目	[illegible]
包米	出來不申
大豆(撰込)	六四五〇 / 六四六〇
普通大豆	出來不申
豆粕	二二〇〇 / 二二〇〇
豆油	一八一五 / 一八一五
高粱	四三七〇 / 四三八〇

錢鈔

定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近期	八二〇	八二五	八二〇	八二〇
遠期	八二五	八二五	八二〇	八二五

現物後場(單位錢)

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	八三二	一七五	一四五
二時半	八二五	一七六	一四五
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

商品

後場

品目	約條期	値段	枚數
麻袋(保合) 銘柄 鐘紡	延十一月末	三三、三	一〇〇
同	同	三三、二	一五〇〇
同	延三月末	三〇、八	一一〇〇〇
同	三月末	三〇、六	二〇〇〇
出來高	九萬枚		
綿糸(保合) 銘柄 扇面	延三月末	一八六、〇	一五
出來高	十五梱		

神戶特產(廿五日)

品目	先物	現物
大豆現物	六六〇	五六〇
豆粕現物	一九七	四一五
滿洲小麥	[illegible]	[illegible]
豆油現物	[illegible]	[illegible]

東京株式(短期)

[illegible]

神戶期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

大阪綿糸

[illegible]

橫濱生糸

[illegible]

滿洲日報

日本軍と滿洲の治安維持

駐屯師團と獨立守備隊より成る滿洲治安維持の關東軍は、今次の事變を機會として、その配置區域を變更し、豫ねての懸案を解決するとの事である。それに就いて支那から又何か苦情を擔ぎ出すかも知れないが、滿洲に駐屯する關東軍は、鐵道守備が主たる目的で、條約上明かに認められた權利であり、馬賊、匪賊が出沒し、支那の動亂が動もすれば滿洲方面にも波及しやうと云ふ虞れのある上から云つても、日本軍隊の滿洲駐屯が極めて意義のあることは明白である。今その配置を變更するのは、時の變化に伴ふもので、是れまた當然の事である。

◇

京都に開かれた第三回太平洋問題調査會において、支那の代表は滿洲における日本の鐵道守備隊が範圍を越えて活動する、是れは主權侵害であると述べたが、若しこれを事實とせば、範圍を越えて活動せざるを得ざる事態そのものを究めなくてはならぬ。支那は何かにつけて主權問題を持出すが、英人ブランド氏の言つた通り、支那の謂ゆる主權なるものは影の如き存在であり、自力に依るのではなく、主として他の寛容に依存するものである、と云ふことを支那自身反省して欲しいものだ。太平洋問題調査會に列席したアメリカ代表ヤング氏は、滿鐵守備の日本軍隊を滿洲に駐屯せしむる必要があるか、との疑問を掲げ、そしてそれが日支間の感情を惡化するかの如くに論じたが、これも滿洲の實情に迂いからの論斷であつて、同意し兼ぬる意見である。

◇

同じアメリカの代表でも、或者の如きは、太平洋問題調査會の圓卓會議において、これ／＼の場合には、外國への出兵又は駐兵は國際法上例外と認められてゐる、從つてその場合の出兵や駐兵は國際法違犯でない、と立派に述べてゐる。常に動亂を繰返してゐる支那のやうな國、馬賊や草賊が出沒跳梁し、更に支那の動亂の餘波が動もすれば打寄せて來る虞れある滿洲のやうな地域、そこに居留民の保護、財産その他の擁護、治安維持等のため、外國の駐兵や出兵を見るのは當然である。支那は猶ほ未成品であり、主權の存在が明かでなく、二三年越しに動亂が起るといふ有様なれば、外國が滿洲や支那に兵を駐め兵を出すのは、全く餘儀なき次第で、支那がそれに苦情をいふ資格はない。アメリカでも支那と同じやうな動亂國たるメキシコには兵を駐めてゐるではない乎。滿洲における日本の駐屯軍を呪咀するが如きは要するに無反省の致す所である。

◇

滿洲に在る駐屯師團と獨立守備隊より成る我が關東軍が、いかに滿洲の治安を維持し、又いかに交通機關の回轉を援護して旅客および貨物の輸送を安全且つ滑らかにしてゐるかは、事實が最も明かにそれを證明してゐる。我が警察官の努力が軍隊と共に滿洲の安全を保障してゐるのも事實である。彼の郭[illegible]事件の起つた當時、滿洲駐屯の日本軍隊がいかに滿洲の治安を維持した乎、その折、身危しとて、我が軍隊の手に縋つたものは誰であつた乎。是れ等の事實を考へても、我が關東軍が滿洲の治安と平和の上に必要缺くべからざるもので有ることは、一點の疑ひを容るべき餘地もない。北伐軍が北京を指して進み、支那動亂の餘波が滿洲と山東省に及ばふとした時、當時の我が政府が、一方に滿洲治安維持の聲明を發表し、他方山東省に向けて居留氏保護の出兵を敢てしたのも、支那の危險性から來た餘儀なき行動である。既に支那又は滿洲への出兵や駐兵が國際法上の例外として認めらるべきものなる以上、時にその配置を變更し、平和と治安の維持に努めるのも當然な事である。

◇

兵は兇器なりとの言葉は、武力的爭鬪戰を繰返してゐる支那やメキシコには當嵌まるかも知れないが、日本の軍隊は國防と自衞と平和および治安の機關であつて、斷じて兇器ではない。種々の危險に對し、その危險を防ぎ、或はそれを排除し、以て國を安んじ、民を安んじ、一般の治安を維持して平和を確保する、それが日本軍隊の職能である。滿洲に駐屯する日本軍も、無論その意味において、鐵道を守備し、日支人その他の生命および財産の安全を保障してゐるのである。危險性の多い滿洲に日本軍が駐屯するのは、大なる意義のあることを、支那の識者も了解して可なりであらう。」

山西軍が黄河に出動
西北軍攻撃に當る

【天津發】太原よりの信ず可き情報によれば閻錫山氏は、鄧錫侯氏と數次會商の結果中央の請ひを容れて其一部軍隊を黄河北岸に集中するに決し、機を見て渡河せしむる意圖を有するもの〻様に觀測される、然して劉氏の要請は河南方面の西北軍を擊退するためには正面よりの攻撃のみにては極めて不利である故山西軍が背後より之を脅威するの必要を力説したものである、之れが爲めには相當の交換條件あるは勿論で河北全省の統治權一切は閻氏に與へられる事勿論であるとの説もある、一說には山西軍の楊効歐、楊耀芳、[illegible]の各部隊は漸次孟津、[illegible]方面に移動を開始して居る模様である何れよりみるも山西軍が黄河方面に移動し西北軍に備へつ〻あるは事實にして信ずるに足らん特殊な事情の發生せない限り西北軍は不利なる立場に立たねばならない、加ふるに湖北の連絡は山間の要隘を通じて行はれねばならない點より非常に不便であつて結局正面よりの壓迫により漸次後退を餘儀なくされる公算が多い、斯る形勢に即しては山西閻錫山氏の態度も自ら決せられ益々不利な點に陥るより外あるまいと觀測される

益々不利な西北軍
洛陽も失ふ

各方面よりの情報を綜合すれば河南に於ける西北軍の形勢は極めて不利であつて雄厚なる中央軍を壓迫して京漢線に進出する事は容易でなく此不利なる状況に於て内の結束不充分なるに於ては内面的に蒸起する憂ひがある今日迄の情況に於ては洛陽は既に完全に中央軍の掌中に歸したものと見られ湖北方面に於ても其後西北軍は些したる進展を見て居らずひたすらその援隊の來着を待つて居るが河南の後退に依つて湖北方面出動部隊は其連絡を脅かされる心配がある故今後同方面に於ても

露國共産黨の判決に不服
張檢察官より控訴
首魁は或は死刑か

【ハルビン發】露支紛爭の種子を蒔いた勞農總領事館の共産黨大會に檢擧されたチンパレウイチ以下三十六名は反革命治罪法により十月十五日首魁と目されたチンパレウイチ外二名は九年、トラノスキー外二十一名は七年、パレラフ外六名は五年、アレキサンドルラウイチ外三名の婦人は二年の各判決を受けたが、原審の張會長檢察官は原判決はいづれも輕いと云ふので

附帶控訴を した、其の理由は、原判決の法律の根據に錯誤がある其れはハルビンモスクワ間に往復した秘密の電文は常時ソウエート公家宅搜査の際被告等が證據を埋滅にするため燒棄せんとしたもので、隙に今回の共産黨大會における議事條項の根本を成し被告等は共力して内亂の陰謀を計畫せること認められこれは暫行反革命治罪法第二條及第九條を適用すべきであり、刑法第百〇三條二項及暫行反革命治罪法第七條とは異り、刑百法三條と治罪法第二條の豫備陰謀を處罰するに適法でない、從つて原判決の處刑は輕きに過ぎる又反革命治罪法第十一條は二等以上の有期徒刑の者は公權を褫奪せねばならず、五年以上の徒刑者は當然公權褫奪して判決すべきであるから原判決を取消再審せられたいと云ふのである、（續）治罪法第二條は

中國々民黨 及國民政府或は三民主義を破壞して暴動を起すものは左の各項により處斷される、首魁は死刑、重要事務を執行するもの死刑、又は無期徒刑、附和隨行する者は二等より四等に至る有期徒刑、犯罪構成前暴動に至らず自首したものは其の刑を減じ又は無罪然るに刑法百〇三條は「豫備又は陰謀の内亂罪者六月以上五年以下の徒刑に處す」とあり犯罪の構成に對する法律の適用が誤つてゐると、檢察官は少くとも首魁は死刑又は無期徒刑を主張してゐる赤軍の國境擾亂が激しくなれば或は犬養的に死刑に處斷されるや判らぬらしい

西北軍の苦肉策か
登封臨汝抛棄

【大津發】某方面の入電によれば西北軍が登封臨汝を放棄したのは正面より京漢線進出の不可能なるを察知し河南方面に於ては守勢に出で同方面の精鋭五個師を割いて湖北方面に增援し先づ樊城襄陽を奪取しそれより漢水を下つて漢口の虚を衝く爲めであり、現に劉汝明張陵雲の兩軍及孫連仲の一旅は十五日頃より同方面に移動開始したこれが爲め湖北方面の戰況は漸次緊張して居る、而して今日迄に對峙した爲めであるが西北軍が洛陽まで放棄するに至れば依然大勢は中央軍に有利で目的通り中央軍を壓迫し得るかは疑問である

八相

中傷を目的とするものは採らず

沒書歡迎　新聞行數五十行以内のこと

藥價を引下げよ
浪速町　一商人

緊縮風は湖風より恐しかつたです、案ずるより生むが安く吾等小商人も斷然割引を實行しました處が、環境に耐へられん事はありません、環境順應であらゆる方面を風靡して居るのは誠に結構です幸に家賃にも及んでゐますので吾等も來月から一割引の恩典に浴す事に成りました、隴を得て蜀を望むは支那人のみでありません、吾等も矢張其仲間です、此上は辯護料と藥價とを割引して頂きたいのです、殊に藥價の方は範圍が廣いですから是非實行して所謂仁術の眞價を發揮して下さい、私の友人が内地の鐵道省に奉職して居りますが其藥價の安いのには驚きました、本人は勿論其家族も矢張り同樣の恩典に浴するそうです、其功德は何と廣大ではありませんか、内地でも夫は勿論例外ですが併し外の醫院も全體に安いと事です、當地滿鐵の友人等は病人があれば早速内地へ送り返して治療させて居ります、これは世間より安いと言つても入院の費用一日五圓乃至六圓を要するか、腰辨連では堪へきれぬ爲だそうです、醫師と辯護士は社會上中流以上の位地を占めて居ります、何處へ參つても共に先生とか旦那とか尊敬されて居ります、吾等でさへいや小學生でさへ御國の爲めと赤心を顯してゐるではありませんか先生方も營業ですから只とは申しませんが此際相當の割引をなさる方が自他の御利益ではないかと存じます

獨逸領事一行が吉林の奥で猛獸狩
森林礦山の調査かと
支那側で大に注目

【間島發】昨今間島の支那官邊に傳されてゐる處によれば奉天駐在ドイツ領事から此のほど東北政務委員會を介して吉林省政府主席張作相氏に對し、敦化、額穆、寧安その他吉林省各縣の森林地帶に於て猛獸狩をなすべく之が許可方を求めて來たので張主席は委員會に諮つた結果、許可するに決し此の旨を回答すると同時に各縣當局に對し領事一行の保護方を命令することに決定したとのことであるが仄聞する處によれば支那側では右猛獸狩りの眞目的は森林及び礦山の調査にありとして内密に注意することになつてゐる

生活の爲め移り行く露西亞魔女の媚
日本人から支那モボへ

【ハルビン發】レストランの夜の世界に動く魔女のロシヤ人が「生きるために」「そして華美な生活をして」との虚榮心から、男から男へ轉々する百鬼夜行の姿は別に驚くほどのことはないが、生活に餘裕のないロシヤ人に彼の女は振り返へりもしない――金持ちだと想はれてゐる日本人が魔女等の希望を滿足せしめるために歡迎されてゐた――處が、最近は支那人モボの全勢力に幻惑されダンスホールの抱擁は支那人のモボに移つて仕舞つた、露、日、支と轉々する彼女等の行進曲の濃艶さを視よ、手練手管もハルビンが國際都市だけに時々の色彩を變化して行く、これが自然の時代相と勢力消長の半面と云ふものであらう

花佩デー
支那出征軍の義捐金募集

【ハルビン發】國防軍戰死負傷者の義捐金を募るために廿三日ハルビンの支那側各學校の學生は徽章を市中に賣つて歩き花佩デーを開始した、其等の學生には巡警が護衞して乘合自動車、電車、活動寫眞館等群衆の多數集散する箇所に於て強制的にバザーを催してゐた午後六時から張景惠、呂榮寰、米春霖其他を主催者とする慈善演劇會が東支クラブに開催され在哈内外の紳士淑女の觀劇あり、入場料及び寄附金を全部國境邊防の戰死傷者に贈る由であるが、ロシア人が花佩を賣歩き、得意がつて胸に挿してゐる圖は一種の皮肉な觀があつた、尚遊藝大會は午前三時まで行ふが戒嚴令の午後十二時以後の夜間通過禁止は一時閉塞して便宜式に解放した

三河地方の白系避難民
慘澹なる状況

【ハルビン發】赤軍パルチザンのために追ひ出された三河地方の白系避難民は目下ハイラルと牙克石の二箇所に收容され慈善團の救濟を受け僅かに生活をしてゐるが、非常に慘澹たるもので、ハルビンでは盛んにザリヤ、ルーポル、ルースコエ等の露字紙が筆を揃えて慘虐の状況を報道し救濟運動を起し奔走してゐる、處が避難して來たものはいづれも農夫であるため牛馬を多數所有してゐるのでこれを賣放つて生活資料を得るもの多く、ハイラル方面には生牛が多數集り十布度約百元内外で取引されてゐる

山東地方民と排日貨團の衝突
保衞團商民を助く

【大津發】濟南よりの特信によれば各地の廢約會は積極的行動には出てないが、上級指導機關無き爲め排日行動は依然繼續され日貨を沒收して不當の利益を貪る者少からず、之がため地方商民との間に常に紛爭を醸して居るが、最近の河東縣に於て日貨を押收し商人を廢約會に拘引したので地方商民は憤激し、保衞團の協力を得て廢約會に押寄せ暴力を以て之を奪回したが、地方商民は廢約會の行動を敵視して常に紛爭が絶え間無いので、廢約會も協議の結果各地に視察員を派し其不當なる行動を矯正する事になつたと

依蘭縣城から增兵を請ふ

【吉林發】依蘭縣教育局長呂[illegible]、同中學校長趙大華の兩氏は去る二十三日同縣全民代表として來吉し省政府を訪問し省政府主席代理兼副司令代理熙洽氏に向つて、過般同江縣下に赤軍侵入擾亂の實況に鑑み依蘭縣城に增兵方を懇請する所あつたが、熙代理司令は右に對し既に歩兵一箇旅、騎兵二箇團を同方面に增派する事に決定し居り其各軍隊には夫々出發命令を發してあり既に移動を開始した筈であると申達したと

南征雜錄 (42)
難波勝治

墨國と商業（上）

メキシコに於ける商業貿易に就いては、既に我國當業者の研究して來つた所であり、且つ日墨協會の如きが發起者となつて、重なる都市に見本市を開催した事も一再でないが、餘り好成績を收め得なかつたやうである、一體南米諸國は歐米に比して

土地遠隔 なるが爲めに、特殊品の外日本からの輸入額は多くない、それでもアルゼンチン、ブラジル、秘露等に於ては、中央都市が海港に臨み若くは之に近接するが爲に、命令航路に依る定期船を通じて相當の活躍が試みられて居るが、メキシコに至つては近距離の歐米に對して、タンピユ、ヴェラクルウ以等の良港灣あり、且つ文化人口共に中央に系以東に偏つて居るなどの關係上、太平洋からの日本品輸入は頗る困難である、但し此白國品の輸入額は決してメキシコに於て商業的基礎が得にくいといふ事にはならぬ、何となれば同國の商權を握つて居る者は概ね他國人で、必ずしも

製造國民 でもメキシコ人でもないからである、即ちトルコ人、アラビヤ人、支那人若くは日本人などは、自由に歐米工業國の製造品を購入し、之を消費者たる多數土着人に販賣して居るので、一旦此國際主義を呑み込めば自から途を開き得るといふのが、在留日本商人の信條であり又た實行方針である、私はこの間の消息を證明する爲めに、同國在留の有力商店二三者の直話を左に引用して見たい。メキシコ市で加藤洋行といへばノヴオ・ハポンの名で外人間に知られ、本店所在地は横濱市、メキシコの外に、コスタリカ、玖巴、グヮテマラ、秘露、智利、アルゼンチン等に代理店を有する

大雜貨店 であるが、支店長加藤治助君の談によれば、中南米諸國で比較的人氣の好いのはブエノス・アイレスとハバナとである、それは住民の多くが白人で文化進んで居る爲だが、メキシコの取引先は大部分トルコ人及びアラビヤ人で、値段の安價へな上に一般小賣商に對しては頗る警戒を要する、詐欺破産の頻發等、日本品中で賣行の好いのは絹物、ヘンケチ等で相當大量の注文がある、併し同市の大商店は買値良きに拘らず仕拂期間長く、短きも六十日、長きは三ケ月、甚だしきは九ケ月十ケ月に及ぶ事があり

現金拂が 月末になるなどまた珍しくない、歐洲戰局當時の日本雜貨は素晴しい景氣であつたが、現在は不況且つ趣味上に變化を來して居る、尤も雜貨といつても日本物は多く美術品で、日用品は到底ドイツ物と競爭し得べくもない、隨つてこの間の長短を考慮して外國品をも取扱かつて居るのだが、不況は獨り日本品のみでなく歐米諸國何れも同樣であつて、駿逸のドイツ商の如きも逢ふ度毎に愚痴をこぼしてゐる、最も安全な方法は賣子を各地に派遣して、直接消費者に販賣せしめる事だがこの意味に於て都市で

薄利多賣 主義よりも、或程度の經驗を積んだ上、一二萬圓の資本を擁して田舎相手に信用を積み、無用の擴張を避けて斷續に新商品を輸入する事が最も安全有利な方法である、製造工業は有望であり、且つメキシコ政府も滿腹の同感を表して居るが、關稅率の動搖や原料仕入の不安などで容易に實現されぬ、例へば生糸の如き日本直取引よりニユーヨーク仕入の分が低廉な場合があり、且つ内地商人の海外事情を多理解して居らぬ事は遺憾千萬だと語つて居た。

滿日地方版

日を追ふて増加する北滿貨物の南下
東鐵は全輸送能力を仕向く 繁忙を極むる長春驛

長春

[illegible]あるので、貨車の配給は最も逼迫を極め最大能力を發揮して昨今は到底それでも應じきれなくなつたので、滿鐵はこの程[illegible]損から貨車二百三十車を借ることゝなり毎日安東驛で一車づゝ受取つてゐる、之で一線に固車しても長春には一車乃至七百車位までは配給から東鐵がどんなに馬力を出しても先づ停滯する如きことはない

滿鐵が拂戾打切りを聲明せるは當然
長春驛當局は語る

[illegible]結果として洮昻線に多少貨物は流れはせぬかと懸念する向もあるが、洮昻線の如き安全を保證しない鐵道に安心して貨物を託す荷主もあるまい、結局は荷主に窮狀を訴へ責を滿[illegible]

借家難は漸く緩和さる
來春は家賃一割値下か

[illegible]年は遠慮なくビシ〳〵取締[illegible]

大石橋
警察署員慰勞祝賀會

植田署長は澤瀨巡査部長狙擊馬賊團の一味取調べも濟み夫々支那官憲に引渡しを了したので署員の勞を慰すべく祝賀會を二十二日午後一時より公會堂に於て開催盛會裡に三時ごろ閉宴した

出動隊歸る

去る二十二日の廣家屯に於ける馬賊事件に就いては瓦房店署より當大石橋署に請援の旨急報あり、仍つて林警部補以下十五名は直に赴援せしに五名は逮捕され他は逸走後なりしを以て廿三日朝空しく歸署せるが內四名は一行に遲れ同夕方歸署した

訂正

外務大臣賞與金云々の記事中金百三圓は三百圓の誤植につき訂正

永井領事に記念品

永井長春領事は愈々本月末當地を出發歸國することゝなつたが、在留邦人は氏が任期中內外共に盡した勳績の甚大なるを思ひ記念品を贈呈するに決した、申込みは地事務係で受けつけると

京城
十五年ぶりで藤田畵伯が來城
美しい雪子夫人を伴ひて懷しき父君の許へ

全世界の畵壇に燦として輝くわがフジタ——おカツパ頭にロイド眼鏡のこの巨匠は、二十二日午後七時、匆忙の寸暇を割いて京城驛に着いた、落選、また落選、反古になつた力作を抱いて銷沈してゐた京城、奮然志を立てゝフランスへのパスポートを手にして鹿島つた京城——けふ、十五年振の京城である、パリジエンヌの粹ユキ子夫人の明眸皓齒は晴やかに父君嗣章氏の溫顏は和む畵伯の胸裡人知れぬ感慨は深いものがあらう、廿三日は正午兒玉總監主催の午餐會、午後三時から一般同好者の歡迎會夜は講演會に臨んで廿四日離鮮へ【寫眞向て右より藤田畵伯、ユキ子夫人父君嗣章氏】

京城東京間を一日で直行
蔚山一泊を廢止して 來年四月からの航空

日本空輸會社の旅客輸送は、東京京城間では蔚山で一泊しなければならぬ現狀が頗る面白くないので過般東京で開催された航空會議に出席した遞信局の佐藤航空官も蔚山一泊廢止を力說し旅客機發着時期變更を提案したが、空輸會社でも旅客吸收策の見地から愈々明年四月から蔚山一泊を廢止すること〻なつた、この結果、京城、東京間を一日で直行できる譯である、最も十月頃から冬季中は日沒が早くなる關係上、福岡で一泊する筈であると

撫順
張支那總領事 廿三日着任

新任國民政府朝鮮總領事張維城氏は夫人同伴、廿三日午前九時四十分撫城驛着列車で入城した、驛頭には總督府より穗積外事課長、今村通譯以下及び民國總商會員、國民黨員等百餘名の出迎ひを受け直に支那領事館に入つた

試に邦人を夜警に採用
獰猛な番犬も使用か 石炭泥棒の防止策

古城子露天掘その他に集團的石炭泥の多い事は既報の如くであるが保衞夫が支那人のみである事は何等の効果がないので今回古城子では邦人臨時夜警員十名を試驗的に採用すること〻なり、その成績次第で夜警夫は主として邦人の失業者を採用する方針であると、因に希望者は同事務所へ申込まれ度しと、尚石炭泥棒防止の一策として目下南嶺貯炭場で試み非常な成績をあげてゐる實例に習ひ獰猛な番犬を古城子露天掘、大山兩坑その他炭泥の一番多い所へ數十頭配置しやうとの議が起りつゝある、右番犬は泥棒と然らざるものとを巧に識別する天性を備へ怪しい奴と睨めば苛責なく咬みつく洋犬の一種で、泥棒よけには怠惰な人間以上働くもので、訓練次第では一犬で中國警邏夫の五人分もの能率をあげるものであると

野菜類の貯藏庫
市場會社最初の試み

滿洲の如き酷寒の地では多期間の一菜果類は沿線各地とも凍結に依る品薄で高價を極め、必需品だけに各家庭を脅かしてゐるが、右調節の爲撫順市場會社では全滿で初めての試みであ〻菜果類の貯藏庫を新設、目下菜類三百斤、林檎七百函の貯藏をなし試驗中であるが成績は極めて良好である、右貯藏庫は床コンクリート壁その他煉瓦作りで約三貨車の大量を入れ得るに足り、保管人がゐて適度に溫度を調節してゐる、本多の成績次第で來年は右に約三倍する大貯藏庫を作る計畫である、現在貯藏品の內譯は

△白菜一萬八千五百二十斤△馬鈴薯七千三百五十斤△人參二千三百七十斤△林檎國光六百三十函、同紅玉百六十八斤

吉林
共產鮮人の不穩文
額穆縣で配布

額穆縣內に根據を有する高麗共產靑年會額穆部宣傳部に於ては本月十五日附を以て間琿各地に於ける日本警察機關破壞運動に關する宣傳文多數を印刷の上各地鮮人間に配布したが、同文は非常な不穩の文句を羅列して居ると

日華社の照會

今回奉天に創刊された日支兩文月刊雜誌は華社は吉林省政府各委員等に對し一、日本及日本國民に對する要望二、在滿洲中日兩國經濟的發展の方策の二問題に就て忌憚なき意見を吐露せられたしと徵求し來つたが、之に對し各要人等は該雜誌社の內容を調査した上で何等かの回答をなすであらうと語つてゐる

工務事務所員一同が一千圓を獻金
月收に應じて醵出して

[illegible]郡新一郎氏を所長とする炭礦工務事務所員一同は、他の社員より一步を先んじ金一千圓を各月收に應じ醵金すること〻決定した、尚社員會撫順聯合會員一同もそれぞれ自發的意思に依り進んで獻金する事となつたので、撫順の獻金總額は巨額に達する模樣である

滿洲託兒所の慈善演藝大會
廿七八日新公會堂にて

大連の滿洲託兒所慈善演藝大會は明二十七、八の兩日新公會堂で午後六時より開演される、出演者は在撫各方面の大衆藝術家でそのプログラムは長唄、箏曲、尺八、義太夫、舞踊等悉くを網羅してゐる同託兒所は昭和二年末の創立にかゝり經營の目的は夫に別れた婦人の兒、妻に別れ男手にもて餘す兒共稼ぎをしてゐる人々の兒女その他何等かの理由で養育しかねる兒女等を兩親に代つて養育する慈善的機關である、前記創立以來同所で養育した子供は既に二千數百名に達してゐるが、各設備の充實を期する爲今回慈善演藝會を炭礦社會課その他後援のもとに開催するものである

守備隊の滿期兵
三十日に出發

酷寒の野に於て警備の重任に當る事滿二ケ年その重責を果し本月末撫順獨立守備隊を滿期除隊となれる五十二名は、愈々三十日午前六時十五分發にて鄉里新潟へ歸ること〻なつた、在撫幾萬大衆の生命財產保護に盡されたる是等除隊兵の爲に當日は官民多數の見送りがある如くである

市場廉賣デー

緊縮節約の聲喧しくまづその一步は家庭經濟の合理化からとの聲巷に滿つる折柄、撫順中央市場は今二十六日赤札廉賣デーを斷行奉仕

滿蒙植物の採集雜話 (5)
旅順 佐藤潤平

第一編 (五) 方言、和名、學名

[illegible]がよく此の植物の學名はなんと云ふと質問する。それは多く和名即ち和名をさしてゐるのである。例へば

○キクバフウロ
○ヤマクワクサ(莎草)
Erodium stephanianum-
Willd.

アルファベット字體で書いたのでリンネ氏の創定した二命名法によつて命名したものである。始めの二語は吾人の姓名に語の次に位置してゐるのが植物の命名者の名前である、二語の中前者が屬名で吾人の姓に比すべく、後者は種名で吾人の姓名中の名に當るべきものである。

○印のキクバフウロは私名で小中學の教科書などにはこれだけを載せてある。普通素人がこれを學名と思ひ違つてゐる。

今印のツルクサが即ち方言又は俗名と稱するもので殆ど價値のないものである。即ち此の方言はその地方々々によつて異るのが普通である。旅順で云ふツルクサが奉天あたりの人々は何んと呼んでゐるかわからない。

所が往々此の方言を本名と取違へしてゐて、此の方言を持ち出して質問するものがある。形態を聞いたりして略見當がつきそれは何々草と云ふものでなからうかなどと話をしても、てんで相談にのらずその方言を稱へてがんばつてゐる。これには全く閉口。

次は植物の講習の場合又は素人から植物の名前を聞いた場合である。

池中にタヌキモと稱する水草がある。素人にタヌキモと教へてやる。さうすると自分が名前の記憶に都合のよいやうになる形態がタヌキの尾に似てゐる……さうして覺えた積りでゐる。それから數日または翌年あたりになつて來るともう記憶もぼんやりになつて來るそこへ何かの都合で件のタヌキモと再會する。その時だ面白い名前になつて現れて來るのか。何んでも狸とか狐とかの尾に……さうだ〳〵キツネモだ。自分ではから勝手にきめこんでゐる。この後何かの機會に友人と會つて話がそのタヌキモに及んだとする。その時一方は正しくタヌキモと記憶して居り一方はキツネモと間違つてゐる。そこで二人の間に水掛論が始まる。結極は教へた我等か又はそこらのその道にあかるい方にお尋ねする。さうするとそれはタヌキモと判明する。問題がこれできまるかと云ふとたか〳〵そうでない負けた方では當の責任を教へた當方へ轉嫁させる。この前の講習の時には確にキツネモと教へたのに實際出鱈目を云ふて來る……からさうされては實際我等が迷惑だ。

我等が充分に知つてゐる植物はメッタに間違つて教へない筈だ。それや全然ないと斷言せぬが……。

次は實物なしで植物の名前を質問されることだ。

「私の學校の中庭とか又は何々山の谷合にかやう〳〵な形の植物があつたがあれは何んと云ふものでせうか」

こんな質問をされることがよくある。一體全體植物だとか動物だとか云ふ學問は實物なしではどうにもならない學問だ。さうだのに實物なしで質問する。それが普通のものであればわかることもあるにしても、それは實に危險なことである。終に出鱈目を云ふなんて云はれるのがこんなことからであるから成るべく實物によつた場合のみ御答へするやうにしてゐる。

又こんなこともよくある。私の方の學校の校長宅にある鉢植の植物は何んですかなんて質問を受ける「さあ何んだらうな」と考へる「先生が此の前、學校へお出になつた時にハナイリスと云ひましたよ」

「さうですか。今記憶にのこつて居りませんが」と答へるとやゝ興奮したやうな面持で「いや確にさう云ひました」とがんばる方がまゝある。

我等が植物を專攻してゐるからと云つて見たもの聞いたもの全部を記憶して居られると思はれるが、おまけに此のやうな場合はその聞かれる先生の職務學校とその鉢植と一致さして記憶して居らねばならぬ。聞く方は一つ聞かれる方は數多いことを御了察下さい。御質問は大いに歡迎するがこんな御質問は御免々々。……

大分話が脫線したこれから本論に移らう。

電話相場下落

[illegible]

麻雀賭博取締

[illegible]

哈爾賓
時局が生んだ赤白の鬪爭
大官暗殺は第二義的

既電赤色テロリスト一派の運動は稍ともすると單一化されない爲めに陰謀計畫が未然に發見され其の都度彼等の企畫は畫餅に終るのが例である、今回檢擧されたテロリスト一派も赤其の例に漏れず支那大官の暗殺とか鐵橋の破壞とかプランは立派に作られてゐるが

實現した

ことがない、僅かに逮捕された廿五名一味のうちメルサローフ青年がインテンダコトスキーに於て機關車に手榴彈を擲げワシーリエフ機關士と助手に重傷を負はしたに過ぎず、齊江鐵橋下濱ハルビンへの線路に埋沒した爆擊物も結局不成功に終つてゐる、唯成功したのはポグラ附近に於ける列車顚覆事件で其他は言ふに足らない、これはテロリストの目標がキタイスカヤ街に於ける白系探偵シシキン射殺未遂と驛前に於てギアントノフを慘殺した如き赤白の抗くことのできぬ爭鬪が主で、

支那大官

の暗殺は第二義的のためである、從つて廿二日から廿四日に亘り開始された赤色テロリストの檢擧は假令白派として積極的に一掃しやうとしても我等殘黨は全く殲滅されない、必ず復讐をするとテロリストは豪語してゐる、白系ロシヤ人の彈壓が加重すればする程赤色テロの反動は一層猛烈となる傾向である、これは露支紛爭の生んだ赤白暗鬪の反映である

昨年に比べて賣上が一割減
流石の秋林商會も

八十名餘のサービスと一日七、八千元の賣揚げをしてゐるハルビン唯一の百貨店の秋林商會の支配人は最近の顧客傾向とデパートとしての經營に就いて語る

秋林洋行としては煙草、カルメス(罐詰)ウオツカの製造工業からデパートとして、新市街、埠頭區の支店に奉天、大連の出張所等、從業員は

約九百名で

一日の賣揚高がどれ程に達するか、一個年の輸入仕入れがどれ程に上るか店則、よつて申上げ兼ねるが、一年は一年より好況に向つてゐることは事實である、然し本年は露支時局問題のために一般他の商店と同樣に打擊を受け商賣は沈靜で、昨年に比し二割見當は賣行が惡いであらう、仕入れ先は歐米各國は勿論日本からも多量に輸入し硝子器具、玩具、織物の一部等で一ケ年どれ程か分らぬが、相當の額に上ると思ふ、顧客は矢張りロシヤ人が八割で其餘は日支人と云ふ振合である、最近ハルビンにもデパートメントストーアが增加し支那商のうち同發隆、同升號(佈家向)の如きものが盛んに生れる傾向であるも

顧客の範圍

は自ら別で且つ秋林は開設されて以來六十年の歷史あり競爭的立場に其等のデパートと趣きを異にしてゐるので問題はない、販賣は從來から取扱つて來たもので日本人間にも多少利用されるやうになつたが、昔に比較すると半數になつた、これは勿論時代の變遷である、大連の支店は單に輸入貨物に對する手續をする程度のものでデパートとして活動する

白だよ塔り

緊縮、節約何れも結構さて節約と緊縮の宣傳は給料生活者以外の邦人死活の大問題▲節約可なり緊縮尚可なり而して在住民の活る方法を研究し實現せねばならぬ▲昨今の節約宣傳は勤勞者のみに適用される條項のみで一般と共存する官傳にふれて居ない嫌ひがある▲金解禁令は發布された今後の經濟界が重大だ口に緊縮を唱へ節約を高唱しても贅澤品を買つたり舶來品でなければと云ふ樣では輸入超過防止は出來ない▲小學生徒におやつの代りに一錢貯金を獎勵するかと思へばスケートはドイツ品を買へと慫慂する樣では節約宣傳と實行とが伴ふ筈がない節約の實行は子供からだ

遼陽
公費整理協議

遼陽地方事務所では去る本月十一日地方委員月例會に提議されたる公費滯納者整理に付協議中の處廿五日午後一時から地方事務所長と地方委員會議長主催の下に地方委員、區長、課金審查委員其の他を圖書館に招集して之が具體的協議を進めた

新嘗祭典

遼陽神社では恒例に依り廿三日午前十時から新嘗祭を執行した

宮澤五段指南

撫順道場宮澤五段は廿五、六兩日遼陽道場員に劍道指南をなす旨通知があつた

濱江雜俎

[illegible]的大廉賣を行ふと共に、各蔬所と市場との連鎖を計る事とした

◇

濱江商會にては舊ルーブル紙幣の損害に對し露支正式會議の際これを以つて東鐵回收の資に供するやうとの意見から商民の所持せるルーブル高の調査を行ふことになり十一月末までに總商會に報告するやう傳單を配付した、舊ルーブル紙幣で東鐵回收を提案する意見は南京政府に於ても眞面目に考へられてゐる

◇

馮庸義勇軍は宣傳の目的を果して本月末までに滿洲里を引揚げ遼寧へ歸校する、携帶した疾風號を時々滿洲里の上空を飛翔せしめたが赤露をみれば一目散に下降するので信用が薄くなり今が潮時無抵抗主義で三六をきめた

◇

最近赤色テロリのために射殺された白系探偵同ギアントノフの報復として赤色テロリ團二十一名が檢擧一名の白系と二十名の赤系が犧牲的に交換となる時代相だ

◇

東鐵の回收に帝政ロシヤのルーブルを使用すると支那側が持ち出した案としては結構だがソウエートが帝政時代の東鐵にすると主張したらアベコベでギヤフンだらう、ルーブルが問題となる時は露支交渉に芽が出だした時である

◇

佛家甸六道街に特別區女學校を卒業した女生數名が某大官の後援を得て洋雜貨店を開業、女子職業の一進展だゝ賣ることについては敗けはとらぬ別嬪揃ひであると宣傳

◇

特區行政長官の命で濱哈兩賓大洋を各銀行にて新紙幣と交換してゐるが廿日各銀行で合計五百萬元を廢棄處分に付した、これで一千三百萬元であるが哈市流通總額五千萬元の九牛の一毛で釣上とはならぬ

◇

近頃の電燈は蠟燭の光より鈍いとあり、これも緊縮の一つらしい

◇

一食廢止して獻金すれば全國で一[illegible]

緊縮と戒嚴令で花街が悲鳴
妓共は春着も六しい

緊縮の表札に戒嚴の看板がブラ下つたのでイの一番に打擊を受けてゐるのは人間の生活上に直接の關係を餘りもたない一面街方面の日本人遊廓で、一枚どころの賣妓で一ケ月四百圓平均の揚高をもつてゐる酌婦でも約其の四分の一は減收と云ふ寂寥で、藝酌婦百六十餘名の

平均收入は

三分の二は減少し恩給投首の態である、次で飲食店方面であるが燃料代も揚らない淋しい店もあり自然これが雜貨、小間物、吳服商に反映し貸金の回收も仲々思ふやうに行かず、十一時半頃になると犬一匹通らぬ寂寞に一面街の敷石は彷徨ふものはない、この調子で行けば各料理店の妓共等は正月の新衣裝は到底も六ケしいと悲觀され緊縮風の深刻さをつくづく味はつてゐる、特に一流どころの醫者屋は其の打擊が大きい、二、三流の酌婦置屋は

經營し易い

と云ふ奇現象を呈してゐる、これは一般に宴會の節約と會席も自然輕便な方面へ變つて行く結果である

大連經由の入荷が多い

[illegible]かどうかは一層研究調査の上でする考で、機械類の如きも東支南行線で入荷するがよいかどうかは運賃關係の研究を要し主として仰賣方面に手を染めてゐる、宇佐美鐵道部長とも交渉し運送狀態に就いて色々相談したので浦鹽よりは

大連經由の入荷が多い今日であるから大連出張所は其の意味で開設した

大商店の信用ある秋林が二割も不景氣になつたのであるから一般市中の二三流商店は五割方は賣行不能で困つてゐるらしい

◇

億圓となるとあり感じた細井さんは一食を廢止して禁慾、舍の出やうが短い

◇

牡丹江驛の赤機の襲來で高岡號の出張所は閉店するかと尋ねられた高岡主「あれ位の雨垂れでピクピクして安々と店が閉められまつかいナ」と

◇

木材で損をした加藤商舞會頭「材木の姿をみるごとに厭々しくてヤル木がない」と北滿材は丸氣では[illegible]

松江餘滴

[illegible]をさまらない負材だつたのである露文ぢやいかない支那文で書けと東鐵は云ふ、お陰で翻譯で飯の食へる事務所が管理局に生れた失業救濟である

◇

共產主義で拘禁された二十一名の第一中學生「釋放するなら逮捕せぬ方がよい」と

◇

遼防の守備で東北四省は二千萬元を突破した▲現地供給自足の土着軍にも戰備を整へると軍費は入るものだ▲これでは苦い財政が一層火車となるところから▲一等縣はネル裏の防寒給一千三百着二等縣は一千三等縣は八百を各縣から徵發せよと命令▲對外戰の國防のためだ昊民は其の犧牲的精神が必要だと說明▲衣食を現地供給で守備のできる軍隊は持久力がある休は穴倉とあれば衣食住に軍隊の手はいらない▲これ程簡單な軍隊は恐らく世界にも類がないだらう▲この點では鐵勞農軍は敗である

奉天
好日和に惠まれマラソンの盛況
團體では教專が一着

第七回奉天市民マラソン大會は廿四日午後一時から開始、全く運動日和に惠まれて出場者觀衆多數にて先づ久保田會長の開會の辭に次ぎ中央廣場から個人競走並に團體競走の順でスタートを切つた、かくして盛會を極め午後二時四十分閉會したが當日の成績は左の如し

▲個人競走 一着仲本(鐵地)二十四分二十五秒、二着橫山(廿六分八秒四)三着李世明、四着林五着張興漢、六着金、七着野本八着佐藤、九着李寶臣、十着馬今福

▲團體競走 一着教專A組(廿二分廿二秒)(齊藤、大重、渡邊、西本、和田)二着教專B組(今村、大城、神、柳爪、森崎)三着奉中A組、四着醫大、五着教專C組、六着奉中B組、七着奉中C組

新入營兵送別會

在鄕軍人聯合會青年團主催本年度の新入營兵卅二名に對する送別會は廿三日午後三時奉天神社の送別式後同五時から公會堂に於て開催出席者約三百名に達し盛會を極め六時閉會した

奉取新築祝ひ

奉天取引所の新築移轉祝賀式は廿四日午前十一時半から開會せられた高柳奉天取引所の式辭に次で臼井鋼臼鷹技師の工事報告、關東長官の告辭、總領事代理の祝辭、地方委員議長、山崎大連取引所長、頓宮奉天取引人組合長等の祝辭及び各地よりの祝電朗讀あり午後一時閉宴房柳實妓の餘興の番ありて[illegible]

安東
女學校音樂會
盛況を極む

安東高等女學校では年中行事の一つとして二十三日午後一時から同校講堂に於て秋季音樂會を開催したが、熱心なる田中教諭の指導と生徒の練習とに依り立錐の餘地なき程の來聽者をして只恍惚となさしめ非常なる大盛況裡に午後四時閉會した

演奏大會盛況

京城鐵道局部員の演奏大會は二十三日午後六時半から安東公會堂大ホールに於て開催されたが、一行は二十餘名の大多數で時に斯界の大家ケムシクワルテツト氏も賛助出演した、定刻前より聽衆續々と押寄せ非常なる盛況を呈した

神田家の不幸

市內大和橋通三丁目神田重六氏三男拓郎君は豫て病氣療養中の處藥石効なく二十二日午前十一時永眠した、葬儀は二十四日午前十時安東寺に於て盛大に執行された

國境雜聞

安東憲兵分隊では二十二日午前九時より六道溝射擊場に於て射擊演習を行つたが廣田分隊長以下全隊員出席頗る好成績であつた

◇

京城青壹同人吉田狐岳氏は二十三日午前十時五十分着列車にて來安したので當地鴨江吟社では同氏の歡迎句會を兼ねて例會を同午後七時より市內大和橋通九丁目二番地來栖柳莊居に於て開催同好者多數出席頗る盛會であつた

◇

山東省生れ住所不定張雲來(二〇)は煙草の中にある寫眞を利用して近所の子供を集め右寫眞を子供に與へ甘言を弄して子供の所持せる指輪腕輪等を捲きあげてゐたが二十日午後六時頃南三條通一丁目に於て現場取押へたがこれ迄數回右犯罪をなしたる事自白した

◇

二十一日午後安東地方事務所宛に匿名にて慈善團へ寄附として金三十圓送つて來た

SB印ゴム靴値下斷行
紳士用長靴、勞働用長靴、農業用長靴、漁業用長靴、工業用長靴、其他各種ゴム靴、
御相場表
ポスター
無代贈呈
名古屋市中區新榮町七丁目
製造元
發賣
サービス商會營業部
電話東四一三四番
滿場一致で
銘酒
忠勇に
可決
色よく
香りよく
味のよい
三拍子揃つた
銘酒
忠勇
代理店
增屋事 中村兼太郎
灘 若林釀
學生募集
每月一日開始
就職の近道
紳士的でモダーンなる職業月收百圓内外のスマアル最適
それは自動車界のみの特典である
晝間部 午前九時より 午後四時迄
夜間部 午後六時より 午後八時迄
大連自動車學校
山縣通二〇〇 電話二一三四五番
短期卒業（二ケ月で斯界に活躍す）
實力本位、學費低廉、卒業後就職紹介、責任を以て引受く
免許試驗常に一頭地を拔く
受驗の時は教師付添ひ無料貸與
内容施設は在學生に付き確認せられよ
女子部特別開設
桃太郎の樣な强いお子さんでも蛔蟲がわくと段々弱蟲になる、頭が鈍くなる、色々の病氣を惹起す、賢明なるお母さんは愛兒のため常に蛔蟲下しマクニンをお用ひ下さい……ませ
世界一の蛔蟲驅除藥（專賣特許）
マクニン錠
蟲下し菓子 マクニンゼリ
大阪道修町二 藤澤友吉商店
『恐ろしい蛔蟲』と題する册子あり御申越次第進呈
福助足袋
洗つて型のくづれぬ足袋
秋晴れ！どこのお家でも洗つて縮まぬ福助足袋をお讃め下さいます
福助足袋の眞價をお認め下さいます。
お德用な
家庭足袋

コドモページ

童話

不思議な『旅人』(下)

瀬野皓太

けれども兄は少しもの好きな子供でした。

「その「冬」を僕に見れないかい」

小父さんは頭を振りました。

「冬はもうお前さんたちに來てゐるからな。小父さんはお禮に何か上げ度いんだがまあこの頃少し早めに「春」を持つて來てあげる事にしよう。少しでも早く學校に行けるやうにね」

けれども、そのめづらしい寶物の話を聞くと兄は中々承知をしなかつたのであります。

「では、ほんの少し見せて上げる事にしよう。これはお前さんたちには上げられないのだが、ちよつぴり覗かせるだけで我慢をするんだよ」

さう言つて小父さんはふところから汚らしい少さな袋を出しました。そして、そろそろと袋を縛つてある紐をときながら言ふのでした。

「もつと火をたくんだよ、さあもつと爐に近よつてお前さんの身體が凍えない用心をしてこの袋の中から出るものを見るんだよ」

兄妹はその袋をみつめましたが何を見たか判らないうちに、急に氣が遠くなつて了つたのでありました。

×

しばらくしてお父さんは、いつものやうにおいしい物をどつさりと買ひ込んで歸つて來ました。

お父さんは、元氣な兄妹の聲を見る代りに、戸を開け放した家の中を固く冷きつた二人の姿をみつけたのでありました。

爐は暖かくもえてゐました。部屋も充分温くかつたのでした。

お父さんは二人のなきがらを抱いて涙をこぼしながら、何がこの二つのいのちを奪つたかを考へそのでありました。

「忘れても戸を開けるんじやないよ」

と言つた自分の言葉が、ふと胸に浮びました。歸つて來た時、戸が開け放たれてあつたからです。

「ほんとにいけない事を言つておいた」

お父さんは留守の間に、不思議なお客さまの來たことを知らないのですから。

が、お父さんにとつては自分の言ひつけておいた言葉か子供を不しあはせにした様な氣がしてならなかつたのです。

「冬」を賣る旅商人は、その後どうなつたのか、勿論誰一人として知るものはありません(をはり)

二ドメノ 大チヤンノタンケン (148)

ハルミチ作 ジラウ畫

マモノノ ミエナク ナツタ アト ヲ ジーツト ナガメテ キタ 大チヤン ハ 「ヒヨツトシタラ ダラス ノ サガシテヰル オヒメサマ ヲ ウバツテイツタノハ アノ マモノ カモ シレナイゾ」

ソノトキ オヂサン モ 大チヤント オナジヤウナ コトヲ カンガヘテ キマシタ。「オヂサン アノ マモノ ヲ オヒカケテ ミマセウカ」大チヤン ノ コトバ ニ オヂサンモ サンセイシマシタ。

ソコデ 大チヤンハ マモノノ オヨイデヰタ ハウニ ムカツテ センスヰテイ ヲ ハシラセマシタ。シカシ ミヅノ ソコ フカク スガタ ヲ カクシタ マモノハ ドコヲ サガシテモ ミツカリマセンデシ

ヒゲムシヤノ ワンワン

ヤア コンチハ、オヤオヤ、ボクノ カホヲ ミテ ソンナニコワガラナクタツテ イイヂヤアリマセンカ。デモコワイカホダツテ？ ダケド ソレハ シカタガ アリマセンヨコレガ ワタシノ カホ ノ モチマヘ ナンデスカラ。エ？マルデ ライオンノ カホミタイダツテ？ ヘ、、、ソンナ ワルクチヲ イフモノヂヤアリマセンヨ コレデモ ワタシハ ブルノシンシルイナンデスカラ ソシテ ワタシハ ミナサンニ ナカヨシニナツテ モラハウト オモツテ デキルダケ ヤサシイカホヲシテヰルンデスヨ。ヘ、、、、

兒童の作品

肉屋

松林小學校 尋六 今林ウメ子

肉屋の戸を開けた。いやに靜かである。客は一人も見えない。支那人が三人居る。一人の支那人は居眠りをしてゐる。二人の支那人は「いらつしやい」といつて庖丁を持ちながら「何、要りますか」と尋ねた。私はお母さんから言はれた通り牛の弱肉」といつた

「なんぼ」

と言ふので急のためにお金をしらべてみた。やはり四つあるので、「四十錢」と私は言つた。支那人は「はい」と言ひながら前に並べてある肉を引出し臺の上にボンとのせ、ぎろりと光つた刀のやうな庖丁でごす〳〵と大きく四つぐらいに切つて、はかりの上に置いた。はかりが、がちん〳〵上下する。私は、はかりを見つめてゐた。やがてをろした。肉を横にある變な器械の方に持つていつて肉をその中に入れて、ぐり〳〵と廻し始める。するとこちらの小さい穴から、きり〳〵と音をたて赤い肉が糸毛のやうに細くなつて出はじめる。まちどうしいので「早く〳〵」と急きたてると「はい」と言つて肉を皮に包んでくれたのではしつてかへりました。

努力

松林小學校 六年 中山巳四子

夕飯を終へて水を入れたり、出したりしながら、遊び半分にお茶碗を洗つて居た。ふと、棚の上を見ると、黒い小さな固まりが動いて居る。よく〳〵見ると、黒と白との入りまぢつてゐる蜘蛛でありました。何をしてゐるのかと、一心に見つめて居ると、先づ板から板へ一糎位の間をあけて、細い絹糸のやうな糸を幾筋か縦に並べ、眞ん中に直徑二糎位の、緻密な圓い形を造り、其れを中心に、外から一粍位の間隔で、口中から、白い銀のやうな糸を出しながら、しまめの身體を動かして巣を作つてゐる。見てゐるうちに、蜘蛛の巣といふことから頼朝の石橋山の戰ひの事を思ひ出した。次に西洋の或王が、二度までも戰ひに破れ、山奥の小さな小屋に隱れて居た時に、蜘蛛が、落ちて登り〳〵して居るのに、教訓を得て、戰爭し、勝利を得て大王になつた話を思ひ出し、又小野の道風が、しだれ柳にとびつく蛙のさまを見て學問をして大學者となつたことを、思ひ出した。あゝやはり立派な人となるには、努力が大切だと思つた。何時ともなくうなだれて居た顏を上げると、もう巣は立派に完成せられて、其の巣の中に蜘蛛は、じつと休んで居りました。私は何だか、蜘蛛ですが、努力による成功者のやうに見えました。

短歌

神明高女二年生 越智美智子

紺碧の波の底より湧き出づる音をききつゝ夏の海見る

×

耳すまし眺めて居れば水底の水の音さへ聞ゆる如し

×

青き海いかだの上に寢ころべばわが目にうつる青き空かな

×

ありし日の友をしのびて海見れば波は悲しき物語する

×

晩秋の驕き陽ざしを背にうけてただ獸しつゝ山を登りぬ

×

近よれば壁も柱もわが影もひえびえと見ゆ初冬のよる

×

息つけばわが目の前に消えてゆくといき寂しき初冬の朝

眞心籠めた献金
七千六百四十四圓七錢
廿五日迄の僅か一ケ月足らずで
大連市役所調らべ

經濟國難の秋に當つて國債償還献金の叫びはわが國の津々浦々に響き渡り全國的な聲となつて現はれたが、當大連市に於ても先月二十八日遞信局監理課員池部才次氏が献金のトツプを切つてより或ひは貧者の一燈と汗で稼いだ零細な貯金を投げ出し、或ひは

忘年會　新年宴會を廢止した代りと、また電車賃、お小遣ひを節約した金だとて可憐な小學生に至るまで涙ぐましい眞心の籠つた献金をしたが、二十五日まで僅か一ケ月足らずで集つた額は七千六百四十四圓七錢となつた、なほ毎日一件二件と献金の申出があり今後三年間毎月三圓宛献金を續けると申込んだ人があり、いづれは事務を取扱つてゐる市役所でも

關東廳　の手を經て大藏省に送るのであるが、直に締切る事も出來ず、政府よりその取扱ひについて何とか決定指示して貰ひたいと希望してゐる、因に二十日以後の献金者左の如し

△五十錢伏見臺小學校關根玉枝　△五十圓兒玉町一〇一六鳥居茂　△三圓四十四錢嶺前小學校五女一同

四千百廿萬圓
國債買入償還

【東京二十五日發電】大藏省發表　政府は二十五日國債額面四千百二十三萬九千八百五十七圓を買入れ償却した

弊害續出に
相場放送を制限
一日後場引け後一回だけ
近く商工省が發令

【東京廿五日發電】東京中央放送局を始め全國各放送局は毎日午前午後數回にわたり經濟市況として各取引所の相場を放送してゐるが最近この放送を利用して各所に於て場外取引類似の賭博行爲をなすもの續出し、且つ現在不振を極めつゝある全國取引所が益々萎縮する結果となり弊害尠からざるに鑑み、商工省では最終引場の引け後一總めに一回だけ放送させる事に遞信當局の諒解を得たので近く實現せしむる筈である

メキシコ公使
信任狀を捧呈

【東京廿五日發電】新任駐日メキシコ公使ミゲル、アロンソ、ロメロ氏は廿五日午後三時宮中に參內天皇陛下に拜謁仰付られ信任狀を捧呈した

專檢受驗料
四圓に値下か

【東京二十五日發電】專門學校の入學資格を得る文部省の專檢受驗者は近來益々增加の趨勢に在り然も之等は概ね貧困者なので、これが受驗料引下げは社會政策的見地から必要とされ本年四月より五圓に値下げしたが尙利益が上るので明年四月より四圓位にすべく目下調査中である

年末年始の
虛禮廢止
旅順で第一聲

關東廳內旅順生活改善實行委員會では昨年末初めて年末年始に於ける虛禮の廢止運動を提唱し果然著るしい効果を擧げたが本年は特に節約緊縮の時節柄でもあるので一層その徹底的勵行を期したいといふので二十五日附を以つて管內各官衙、學校其他に一齊に右に關する書面を發したが實行事項は左の通り

一、職員相互間の年賀狀交換の虛禮に涉ると認むるものは見合すこと
一、職員相互間に於ける年末年始の贈答を廢止すること
一、職員相互間に於ける新年の廻禮は之を廢止し適宜拜賀式祝賀式又は互禮會等に出席して廻禮に代ふること

青島工場の
開工遲る
警備の都合で

【青島二十五日發電】紡績以下九工場は二十六日開工豫定なりしも馬軍部隊の來青遲れ支那側警備の都合で二十七日に繰下げられたが二十七日の開工も尙疑問である

三業組合と逢坂町に
花代の値下げ勸告
双方とも近く總會を開き協議
大連署に役員招致

不景氣に脅かされ緊縮に祟られたこの頃の大連花柳界はまるで火の消えたやうな寂れ方であるが、殊に美濃町方面では宴會を引受ける一流料亭、逢坂町方面では船員を顧客とする二流、三流どころが大打擊を蒙つてゐる模樣である、大連署保安係では周圍の狀勢に鑑みこの際花代及び玉代の値下げをするのが至當と認め二十五日午後四時から三業組合並に逢坂町遊廓の役員を召致し原田主任から從來の花代および玉代より約二割の値下げ方勸告する處あつた

三業組合では料理店側では贊成してゐるも置屋側に反對の聲あり、今回の改正規約に依つても總會の決議を經なければならないので來月九日の總會席上一般に諮る事とし逢坂町遊廓では二流、三流處では贊成し居るも一流處には反對の意思あるので近く總會を開き各々研究協議の上返答する事を約し同五時半引き下つた

花代酒肴料を
西檢で値下
獨立十周年記念を兼ねて
小崗子署へ願出づ

西檢では大連檢番より分離してから今年で十年になるので之を記念するためと諸事緊縮の時節柄世の大勢に順應する意味とで自發的に藝妓の花代および酒肴料の値下を協議中であつたが、このほどいよいよ成案を得たので二十五日小崗子警察署に其の許可方を願出た、勿論近日中許可されるものと思はれるので許可あり次第卽時値下を斷行する筈であるが、値下率は藝妓の花代一時間從來二圓であつたのを一圓六十錢に酒、一本三十五錢を三十錢に、肴五品二圓五十錢を二圓に引下げるもので、西檢の此の値下斷行の結果は自然大連檢番その他の値下をも促進するものと觀られてゐる

沙河口も
値下げ
目下協定中

時代の趨勢に從ひ愈に小崗子料理店組合では料金の値下げを行つたが沙河口料理店でも近くこれにならつて値下げを行ふべく各關係者は協定中で實現する模樣である

滿鐵の急行列車食堂に
ロシア美人三名を採用

南滿旅館會社食堂部では今度ロシヤ美人三名を雇入れ大連九時發急行(第十一列車)及長春八時三十分發急行(第十二列車)に乘務せしむることゝなつたが十七八の顏る美人で日本語も相當話せるとのことで大連お目見えは二十七日頃で二十八日の九時發急行から乘務することになる模樣である

モダン建築の粹
連鎖商店街や大日活
非常な苦心を拂ふ照明裝置
尖端をゆく…(13)

現在大連のモダーンビルヂング連鎖商店、大日活館の各論に入るだが、モダーン人はテンポが早い詳しい事は亦の機會に讓らせて下さい。

△　△

連鎖商店の前に立つた人は窓の一つの線、扉の出し方にも特殊な淸新味を知るであらう。あの數多い飾り窓にも一つとして同じ形の物はない。道の角々の丸味、店舖の正面に柱のない事、扉から店舖に射し込む間接照明、店內のプリズム照明、色彩の各々異つた入つの町、適と美と强と、しかも經濟的たらんと努力する樣式は、確にモダーン建築の名に恥ない。

△　△

建築と照明。此れ程モダーン味のあるものはない。色ガラスを通して內部から間接に照明される落付いた入口を入つて、連鎖町の映畫館に入つた人は、更に其の內部が丸味を持つた音響を非常に顧慮した構造であるのに眼を瞠るだらう。轉じて風呂屋に入つた人は、其の中央噴水式の新らしい裝置に充分に自分のモダーニズムを滿足させる事も出來る。

△　△

照明が建築中でも特に劇場、映畫館に必要であることは今更喋々するを要しないが、ドイツモダーン建築を標榜する大日活が特に力を入れてゐるのは照明である。赤色のフツトライトは案內者なしに吾々の通路とシートナンバーをはつきりと示してくれる。場內千三百個の電球があらゆる形の間接照明で照らしてゐる。更に天井を眺めた人は、亦其處に最もモダーンの構造を見出さねばならぬ──勿論連鎖商店映畫館も同じであるが──天井に一つの飾りも用ひず、ドイツ式、或はオランダ式構造美建築の特徵である各線各色が一つにまとまつて、靜かな美しさを現はすために努めてゐる。

△

最後に──滿洲の氣候は純日本建築の可能を完全に拒んだ。が、然し少なくとも內地に何年かを送つた日本人には、あの靑疊の持つ親みと簡易さがどうしても忘れ得ない以上、當然起るのは疊と洋風建築との調和、慨く言つて和洋折衷問題である。モダーン化された和洋折衷建築、其れが現はれる日を時代の尖端人は心待ちに待つ。

山手急鐵疑獄
擴大の模樣
太田副社長、一條常務取締役
近く檢事局送りか

【東京廿五日發電】山手急行電鐵副社長太田一平、常務取締役一條丈人兩氏は二十三日來警視廳に拘留取調を受け、また會社創立當初よりの帳簿も押收調査されてゐるが、疑惑を受けて居る創立費十九萬五千圓の外に二十萬五千八千株は目下收容中の某元大官の手を通じて元某大官や貴族院方面の手に渡つた事實明瞭となり一兩日中に太田、一條兩氏は檢事局送りとなる模樣である、なほ右事件は收容中の某氏の取調より端を發したものであるが當局者に贈收賄した私鐵會社は東北方面にも暴露した模樣で成行は非常に注目されてゐる

遞信局の
人事異動
九十六名新任

關東廳では二十五日附を以て遞信局の人事大異動を發表したが、右は遞信の官制改正に依る增員の結果に依るもので遞信書記三十名、同技手八名、同書記補五十八名、都合九十六名の新任を見た

女事務員を
暴行のうへ脅迫
元盛京時報の大連支社長が
大連署へ訴狀二つ

大連春日町カフエー夜明の女給村上富子(二三)との艷聞に絡まり論旨退去を命ぜられた大連山縣通り一一四盛京時報支社長長門輝伽男(三〇)に對し、同社長代理下野重三郎氏から集金並に電話賣却代七百八十七圓九錢の橫領告訴を提出したが、また西公園町九五森川林三郎は關根辯護士を代理人とし暴行の

告訴を　提出した、卽ち森川の養女ミネ子(二〇)は昭和三年四月旅順高等女學校を卒業し同年七月二十三日から右盛京時報支社に事務員として通勤中、本年四月六日、長門は姙娠中の妻を內地へ歸らせ翌七日午後一時ごろ人なきを奇貨とし階上居室に呼込みミネに暴行を加へ「口外せば斬り殺す」と脅迫し、以來情交をつゞけ同女姙娠と知るや

ガラリ　と態度を變へて六月十日退職せしめたものであると云ふ、大連署では近く告訴人である下野重三郎氏および同人の毒牙にかゝつた森川ミネに就き一應の調書を取り長門の原籍地たる長崎

市場改善案
近く委員會へ

大連市役所では數日前より市長、助役、收入役及び各主任參集し市場改善に係る市場改善の最後的案を練つてゐるが略成案を得たので二十八日頃に各地の市場を視察した各議員の意見を徵した上で早急に社會常設委員會を開き該案を附議することゝなつた

暴行傷害告訴

大連榮町共益ビル三ノ一英語通譯夏川武(二七)が二十二日夜十一時四十分ごろ浪速町一九七カフエーダイヤで四十五錢の支拂から經營主妻西川春野に對し店の裝飾用小鏡を投げ付け西川の頭部に傷害を與へ西川から向ふ一週間の治療を要する醫師の診斷書を添へ二十五日大連署へ告訴したので夏川は目下大連署の取調べを受けてゐる

電報の
配達不能
一日に十一通

當地遞信局の調査に依れば最近一年間に於て滿洲各郵便局發着電報中配達不能に歸した電報數は發信四〇六五通、着信四一三二通で一日平均發着信共各十一通に及ぶ狀況である、右につき中尾監理課長は語る

重大且火急の用件を帶びてゐる電報が配達出來ないといふことは誰しも苦痛であるから當方ではどうかして配達出來ないものかと苦心してゐるが、何しろ居住の變轉が頻繁であるのと名宛の記載方が甚だぞんざいで地番號が書いてなかつたり、同居者であり乍ら肩書人の名を洩したりするのが非常に多いので致方ない場合が多い、それで名宛は正確に詳細に書いて頂くと共に門標は見易く且同居者も揭出し轉居の場合は一寸郵便局に通知して置く等公衆側でも大いに考慮して頂きたい

三田會の茶會

大連三田會は廿五日午後四時半からヤマトホテル大ホールに於いて目下來連中の音樂家伊庭孝、內田榮一兩氏及び熊州身バリトン笈田光吉氏を來賓として茶會を催した出席者卅三名で內田榮一氏の慶應校歌獨唱あり盛會裡に五時半散會

運動寫眞通信

東京神田區三崎町に本社を有する運動寫眞通信社では豫て滿洲方面に代理店設置の計畫をたてゝゐたが此程當市二葉町三一東京光閑間大連出張所をエジエントとし野球、庭球、陸上競技、蹴球等凡ゆるスポーツに關する內外著名の時事寫眞ニユースの速達を圖ることゝなつた、頒布規定は甲、乙兩種の會員別に分れ甲は毎月一日、十五日廿二回十二枚、乙は毎月十五日一回六枚、料金は甲號一ケ月二圓、乙號一圓であると

不良商業生

大連播磨町一五九大連商業學校二年生江藤信藏(一五)假名は十六日午後九時三十分ごろ山縣通り三十三番地前に置いてあつた沙河口千草町二九小川七藏所有の自動自轉車を失敬し毎日の如く乘り廻してゐた處を二十二日午後三時四十分ごろ日本橋派出所詰針木巡査に逮捕され嚴重說諭されて放還された

けふのラヂオ

昭和四年十一月廿六日(火曜日)
自午前十一時　相場(特產、錢鈔株式、各地相場)
自午後零時三十分　相場(特產、錢鈔、各地相場)ニユース
自午後三時三十分　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニユース
自午後七時
一、ニユース
二、講話「向上」白井變吉
三、常磐津「戾橋」掛語り山下千代村の戾」(太夫)林大陸(三味線)
四、義太夫「關女房染分手綱」
五、支那劇「坐宮嫁令」通豐竹呂寬
六、料理獻立　東俱樂部
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操

冬木立

きのふ中央公園で

愛慾の窓 (169)

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

狂瀾 (一九)

その刹那、英輔は暗い宿命を感じた。悪魔の眼が、ぢつと自分の背筋のあたりを高いところから凝視てゐるやうな戦慄をおぼえた。

――わけはないことだな、人を殺すことなんて！

と、彼は悪夢にうなされてゐる人のやうに心に呟いた。

――たゞこの人差指にほんの一寸力を入れさへすれば！、あゝおれにも人を殺した親父の氣持が今わかつたぞ！

英輔は、咄嗟の間に決心した。必ずしも最初から殺意を持つてゐたわけではなかつたが、亡父の秘密を暗から暗へ葬るためには、已むを得ないと思つた。そして又今こゝで自分の犯す罪の第二の秘密は、少し巧にやりさへすれば世間に暴露るやうなおそれはないのだとも考へた。

「……はゝはゝゝ、死ね！お悪魔め！」

彼は聲なく笑ひ、聲なく叫んだ。そして現金にかゝつてゐる指におもむろに力を籠めていつた。

が、その途端、彼はおそろしい力で突き倒された。その拍子に、勿論実知子の體は彼の腕から脱れて、暗がりに轉がつた。

「……佐藤！何をしようといふんだ！」

すつくと闇のなかに突立つた影は底ひゞきのする聲で叫んだ。

「……誰だ！これが見えないか！この拳銃が……」

英輔は遮ぎなほりながら、右手の拳銃を節へ突き出して叫んだ。

「誰だ！」

「……誰でもない、先刻お邪魔した小新聞版の爭議團の黒田さ！」

影ははつきりと答へた。

「黒田だつて？フン、その黒田が何の用があつて今時分まで闇のなかをうろうろしてゐるんだ！」

「……実知子さんの還りを待つてゐたんだ！云つて聞かせる必要もないかも知れないが、僕の家にゐるんだよ、実知子さんは！だから僕は一緒に歸るつもりで、先刻から待つてゐたのさ……。わかつたかい、わかつたら実知子さんを早く渡すんだ！実知子さんも、小森商事の女事務員で貴様に弄そばれてゐた時分の実知子さんぢやあない筈だ！今では僕たちと同じ屋根の下で同じ釜の飯を食つてゐる人間なんだ！仲間なんだ！」

激しい調子で叫びかけながら、黒田はポケットから取出した煙草を口に、燐寸をすつた。すると、ぼつと明るくなつた光の環のなかに、英輔の突きつけてゐる拳銃の銃口が、生物の眼のやうに光つてゐるのが見えた。

「……おや、洒落た玩具を持つてゐやあがる！」

黒田は燐寸を棄てると、暗のなかに煙草の火玉をぽつぽつと息づかせながら、「……面白い！僕は君なんかブルジョアの小伜で、度胸のない青二才だと思つてゐたが、拳銃の持ちかただけでも知つてゐるのは面白いね！ついでに拳銃でも人を撃つんだつてところを見せて貰はうぢやないか」

暗がりのなかで、黒田には英輔がその時どんな顔をしてゐたか、見えはしなかつた。若し見えたら、黒田もさうおちつき揃つて、挑発ふやうなことも云へなかつたにちがひない。その時、英輔は殺氣に青ざめて、さながら青鬼のやうな相貌になつてゐた。

英輔は、秘密を立ち聴きされたと知つた。いや、今こゝでは立ち聴きされなかつたとしても、実知子の口から黒田に傳へられるにちがひないと想像せずにはゐられなかつた。彼は、自分の踏み占めてゐる足元の大地が、端の方からぼろぼろくずれはじめたやうな危險を感じた。この危險の前に、身を護るのには、一足飛びに身を躍らして、安全な彼岸に跳躍してしまふことだ。跳躍し損じて、深い淵の底へ落ちたとしたところで、徒らに足元の大地のくずれてゆくのを待つてゐるよりはましではないか……。

英輔は、恐ろしい決意の下に、ひそかにあたりの氣配を窺つた。暗闇だ。しんと靜まり返つてゐる。幸ひにこの拳銃は英國製で銃聲を低める装置の備つてゐる新型だ。

高をくゝつてゐる黒田の胸へ、英輔は銃口をぢりぢりとつけた。

新刊紹介

▲矢田挿雲集(現代大衆文學全集第三十六巻)江戸から東京へ淺草區、本所區、向島の巻で大衆的の面白い物語りが滿載されてゐる(豫約本、東京市麹町區下六番町十番地平凡社發行)

▲新興歌人(十一月號)定價金二十五錢、東京市本郷區森川町一紅玉堂書店發行

▲文藝(十一月號)定價金二十五錢、東京市牛込區新小川町二ノ四文藝社發行

▲島根評論(十一月號)定價金三十五錢、東京市小石川區大塚町一四島根評論社發行

▲「第三轉」世界經濟(ラピンスキー、ヴァルガ、ウルス著高山洋吉譯)國際時事問題叢書の第一巻である(定價金五十錢、東京市神田區同朋町廿二永田書店發行)

▲同仁(第三巻第十一號)定價金二十五錢、東京市神田區中猿樂町一五同仁會發行

▲レーニン綱領案及其解説定價金三十錢東京市神田區同朋町廿二永田書店發行

▲土木建築雜誌(十一月號)定價金六十錢、東京市神田區錦町アーチ第三號シビル社發行

▲刀劍研究(第十五巻第十一號)定價金五十錢、東京市下谷區茅町二ノ三雨人社發行

▲法學研究(第八巻第三號)淺井清氏の「獨逸法學的國家概念の創設」高瀬仙次郎氏の「平價切下の可否」其他(定價金五十錢、東京芝區三田二丁目慶應義塾内法學會發行)

▲自動車時報(第十巻第十一號)定價金三十五錢、東京市芝區西久保八幡町三自動車時報社發行

▲滿蒙(第百二十一號)定價金五十錢哈爾濱道裡經緯街哈爾濱商品陳列館發行

▲[illegible]と家庭(第四巻第十一號)定價金二十五錢、大連民政署内[illegible]發行

▲女醫界(第二百號)東京市麹町區飯田町四ノ三二至誠會發行

▲經濟情報(十一月號)定價金三十五錢、東京市麹町區丸ノ内二ノ一八經濟情報社發行

▲勝論(十一月號)定價金十一錢 東京市外代々木山谷一〇八、[illegible]社發行

夕刊
滿洲日報
十一月廿五日

避難の商民が殺到して海拉爾市內は大混亂
勞農のパルチザン郊外に襲來 支那軍興安嶺に據る

【ハルビン特電二十四日發】浮足だつた支那軍はハイラルを放棄し興安嶺により最後の守備を固め、不戰條約による列國への通牒を發して露軍の襲撃をうつたへる意志で一般商民のための避難列車は全部軍隊が占領し萬福麟氏が二ヶ旅の精鋭を督戰し札來諾爾奪回の氣勢も今のところ容易でなく、前線から避難して來たもの及び海拉爾の商民等は驛に殺到しハルビンに逃れやうと先を爭ひ大混亂を呈してゐる、海拉爾郊外の露支衝突は赤軍の斥候パルチザンが襲來したものであらうといはれ滿洲里の狀況は一切不明である

支軍海拉爾放棄

【ハルビン廿五日發至急報】海拉爾は遂に支那軍放棄し、ロシア軍の手に落ちた模樣である

奉露單獨交涉を南京政府遂に容認
既に豫備交涉開始說 顧維鈞氏は全權を希望せず

【奉天特電二十五日發】勞農軍の積極的行動、滿洲里占領は當地の外人に異常なる衝動を與へ支那新聞も極めて重大視した記事を掲げてゐるが、之につき當地外交團の觀測によれば東北政權は對露軍費の負擔荷重に財政的破滅の危險に鑑み愈々對露單獨交涉の決意を固め中央政府も東北側の苦境と決意を止むを得ざるものとして最近東北政權の單獨交涉を容認するに至つた模樣であるが、勞農側は早くも之を察し交涉開始の優有利なる地歩を占むべく遂に積極的軍事行動を起すに至つた、また信ずべき筋の情報によれば東北の對露豫備的交涉は既に蔡運升氏とメリニコフ氏との間に去る十八日以來或種の方法で開始されてゐるやうである交涉全權には果して顧維鈞氏が乘出すかどうかは甚だ疑問であつて最近顧氏が大連から當地にある某眤懇者に送つた書信によれば交涉の困難なるを見越して絕對に其衝に當る意思はないとの事であるが全然色氣が無い譯でもないらしいと

交涉は支那に不利 勞農妥協態度に出でず

イラル以西は放棄する意圖である、武市から黑河を襲ひ南下嫩江に進軍することも兵數の少ない勞農軍としては到底意の如くならぬから松花江下流の結氷を利用し依蘭を襲ふに至るであらうと觀てゐる

【ハルビン特電二十五日發】露支關係は最近東北政權が單獨交涉開始の意見ある一方勞農軍は盛に多數の軍事用橇を急造しつゝあり、支那軍では之がため結氷期に國境(大黑河、同江ポグラ、滿洲里)から一氣に襲來せんとしてゐるかいと
ら東北政權が單獨交涉を提議するも國境に武裝對峙をしてる間は問題とならず今後幾多の迂餘曲折あるを免れず勞農政府は單獨交涉に應ずるしても支那の內爭に乘じ今更屈辱的態度に出ることはあるまい

支那側の意見は和戰兩樣に岐る
主戰論は戰はぬ軍人に多い

【ハルビン特電二十五日發】勞農軍の積極的攻擊に支那側當局では早くも和戰兩樣の意見が起りつゝあり、主戰論者は戰役に立たない軍人に多く、此際防守を捨て反擊にアバガイドからネルチンスク方面へ突き沿黑龍鐵道の後方を遮斷せよと論ずるものあり、和平論者は東鐵は露支共同管理の協定ある以上軍事行動により東鐵を回收しても無効であるから妥協せよと云ふので警備司令長の態度は大した問題でないから讓歩してもよいと說き既に蔡運升氏が仲介者として奔走してゐると

海拉爾以西 放棄方針

【ハルビン特電二十五日發】支那軍の三段構へ防衞方針は既報の如くであるが支那軍は大部に於て勞農軍の新鋭武器が支那軍より遙かに優れてるを認め到底勝算がないことを自覺してゐるが、勞農軍は兵數が足らぬために長驅ハルビンへ進擊し得ないと高を括りハ

中央軍更に潼關へ進擊

【北平廿四日發電】蔣介石氏は漢口を去るに臨み徐源泉氏を前敵總指揮に任じ潼關攻擊を命じた、徐軍は直に洛陽より潼關へ進擊を開始した

國民政府の軍費捻出 植邊公債發行

【南京廿四日發電】國民政府では近く西北各省饑饉救濟編遣善後處置費の名目で一億萬弗の公債發行計畫あり目下財政部長宋子文氏が奔走中である、該公債は植邊公債と稱せられ中央、中國、交通三銀行引受け、各省縣町村に强制割當

大混亂の海拉爾市街

晴の首途に御賜餐
軍縮全權以下隨員らに對し けふ宮中豐明殿にて

【東京二十五日發電】ロンドン海軍會議全權一行は愈々來る三十日午後三時横濱解纜のさいべりあ丸で米國經由海路の壯途に上ることゝなつたので、畏き邊りでは二十五日正午宮中豐明殿に於て午餐會を催し御陪食仰付けられる旨御沙汰あり、若槻、財部兩全權以下隨員廿一名は午前九時半參內表謁見所に於て天皇陛下に拜謁仰付けられ陛下より有難き御言葉あり一旦退下し正午近く再び參內豐明殿に參入、陛下には鈴木侍從長以下を從へさせられて出御伏見宮殿下も台臨あらせられ、陪席として濱口首相、幣原外相、牧野內府、一木宮相等參列一同に御陪食仰付けられ一同君恩の有難きに感激し午後一時退出した

軍縮訓令案を審議
けふ關係者外相室にて

【東京二十五日發電】軍縮全權出發の日が迫つたので二十五日午前十一時より大臣室に外相初め永井次官、山川顧問、佐藤事務局長、齋藤情報部長、堀田歐米局長海軍側より堀軍務局長等參集軍縮全權に交すべき日本政府の訓令案に關し種々協議を重ねるところあつた

佛伊內交涉決裂か
佛海軍長官均勢に反對

【パリー二十四日發電】ロンドン海軍會議に先立ちフランスとイタリーとの間に開かれた內交涉につき種々意見の相違が起つた、右はイタリーがフランスの海軍力との均勢を主張して居るためであるフランス海軍長官レーグ氏は新聞記者に對しフランスはイタリーの要求する均勢には決して同意することは出來ぬと斷言した、從つて兩國間の內交涉は遂に破裂する惧があるものと見られる

荻川放談 (124)
惡夢なれ(其二)

此實現內閣の大官に關して、極秘が世間に傳はり、延いて內閣の運命までも呪はる、願はくば、それが惡夢なれかし、現內閣を此處で退けたくない、开は之によつて叫び出された經濟國難が之によつて救はれんことを欲せばなり、實際にその救ひの途は開けて、金解禁とて目睫の間に迫る、續いて之をなして經濟の合理化、輸出貿易の振興なんどと云ふ標榜を具體化せしめ、こゝに所謂經濟國難の突破こそ願はしく、若しそれ這次の極開が政爭の爲に捏造されたものなんかとあつては、不埒千萬である

◇

今時に政爭は止めたい、擧國一致して經濟國難に當りたい、縱しそこに政爭の必要あり、それに暗黑手段が弄そばれず、正義に立つとするも、此際は宜しく愼重なるべし、況んやそれが政策に據るものとせば、まだ現內閣の施政を裁是批評する時期でないと云ひたい、そうして思ひ切つて、現內閣をして手腕を揮はしめよ、其結果に滿足せねばこそ政爭も可なりだが、之に達するまでは、反對黨とて寧ろ之を扶つぐくらゐの雅量を示すべし、斯くて國民みな之に赴く、それが擧國一致ではないか。

◇

現內閣としては、經濟國難打破の外に、尙當面重要な國務がある、軍縮會議是なり、對支交涉など是なり、併し此等は現內閣ならずとも、當然に直面すべき問題のみ、唯現內閣をして何處々々迄も遣つて除けさしたきは重ねて云ふが、それから叫び出された經濟國難打破、之に對する擧國一致であるが、此擧國一致に罅が入つては大變なり、政府もそれを慮からねばならぬ、國民とてそれを防がねばならぬ、そうして徒らに聲のみではせんなし、正に實行に就くべしで、此實行は政府より國民の負ふところ多かるべし。

◇

忌むべきことを言ふようだが、萬一にもさきの惡夢が惡夢ならず、正夢だつたとして、之が爲に政府に變動を觀るとしても、國民にして其實行にさへ進んで居らば、擧國一致は壊れぬ、經濟國難は打破し得る、それで此實行を期する爲に、國民は依然として政府を離るべからず、根據し能ふまでは根據すべし、産業の振興や、貿易の振興や、産業の合理化に對しては、全國商工會議所に向ひ一層の盡力を煩はし、其半面に必要とする國民の消費節約に關しては、幸ひ政府の公私經濟緊縮委員會を興すあり、同會に活氣ある努力を望もうじやないか。

て年利六分、五年据置、十年內に償還するもので之は西北討伐のため三千萬弗を要し今や廣東方面の時局來年に持越されんとするに備ふるためであると

軍司令部移駐はまだ研究中
けふ特別大演習から歸任の 畑軍司令官土産談

我陸軍特別大演習陪觀の爲め上京中であつた關東軍司令官畑英太郎氏は村上副官を從へ廿五日入港のばいかる丸で歸任した、船甲に訪れると甲板上で頗る打とけた態度で語る

目的は全く大演習陪觀に過ぎない、去る十五日から三日間そして四日目に大觀兵式が行はれたが今度の演習位統一のとれた又元氣一杯で

壯烈に行つたものは未だ曾つて見なかつた、殊に今回はシャムの皇族を初め支那側よりも陳儀氏、張墨銘氏、何將軍が參觀し、天津からも特別、佛國駐屯司令官の顏も見え陪觀者の數も夥しいものであつたが何れもその壯烈勇敢なる我將卒の態度を口を極めて賞めてゐた特に青年會や警官學生等が連絡をとつて種々この演習に便宜を與へる態を見て「成程國民皆兵を誇るだけの事はある」とすつかり感心してゐた、尙二日目に御野立所前で最も

華々しい演習が行はれたが初日より最後の觀兵式に至るまで終始御變りなき大元帥陛下の御熱心な御態度に並居る外國觀戰武官は勿論一兵卒に至る迄感激した而して此演習中最も成功をおさめたのは燈火管制で敵機の襲來に備へる爲一齊に消火した有樣は壯觀だつた次に軍制改革に伴ふ滿洲軍の配備變更の件だが遼陽に軍司令部を移すとか、守備隊をして南方を護らしむるとか之に對し私が今度の上京で何か

具體的に話を進めたとか種々いはれてゐるが此問題は既に白川、村岡氏等が軍司令官當時より研究されてゐたものでまだ研究中のもので發表の限りではないが必要に應じては配備の變更をしなくてはなるまい然し何れにしても北のものを南に移し南を北に移す位の程度であらう又參謀總長の後任も色々云はれてゐるが之は私には判らない尙畑司令官は現職將校、高柳本社長等の出迎へを受け旅順へ向つた

自發的退社の外に整理淘汰は無い
近づいた滿鐵の職制改正異動 大平滿鐵副總裁談

滿鐵の職制改正、人事異動は大體に於て決定を見、總裁の決裁を待ち近く發表の筈だが課の解體、或は合の場合課長の椅子は

增加しても減少しない、職員は總裁副總裁が更迭したからとて整理馘首もない筈だ、それは總裁就任當時聲明せられた通り滿鐵の政黨化を絕對に防止することからさういつた意味の馘首などは全然行はない、然し職制の改正から人事異動に當つて所謂自發的退社といつたものは幾らかあるかも知れぬ新職制に對する社員の割當

內命は未だ絕對にない若しありとすれば秘任理事あたりから洩れてるかも知れぬがそんなことは恐らくあるまい、滿鐵の職制改正、人事異動に關連しこの傍系會社に對する人事異動(滿鐵に交涉ある)はない、東支鐵道に對する輸送超過拂戾問題通告による東鐵側の交涉問題に對しての滿鐵の態度は何れ重役會議に於て決定する筈だが來年度豫算及觀鐵所問題を急がねばならぬ事情にあるので廿五日からは

豫算會議に入る豫定である、東鐵問題は或は右兩會議中餘暇を見て議することゝなるかも知れぬ

眞相を明かにし若槻全權の雪冤
檢事總長聲明內容

【東京二十五日發電】某疑獄事件の波及遂に政界に及び政局の前途に不安が漂ふ如く風說され更に軍縮全權として渡英の日が迫つてゐる若槻全權の身上に關し不吉な噂さへ行はるゝに至り此歷史的大會議參加に臨み我全權にケチを付け夫に依り倒閣に導かんとする陰謀が現はれて來たので政府は大いに其成行を憂慮し司法部と意見を交換の結果小山檢事總長の名を以て同全權が事件に全然無關係なる旨を聲明し其名譽を匡救することゝなつたが、それと同時に事件そのもの〻眞相を明かにして世の疑惑を一掃するの必要を感じ且つ檢事總長の聲明に於ても事件其ものゝ內容に觸れることゝなつたので檢事局より同全權に對し文書を以て參考照會を發し其回答を待つて今明日中に事件の記事を解禁することゝなつた、檢事總長の聲明は全權の出發が切迫してゐるので解禁も同時に行はるべく若槻全權自身も同時に雪冤聲明を發すことゝなるかも知れぬと

滿洲青年聯盟の規約改正案
對滿政策宣言も決定

【奉天特電二十四日發】滿洲青年議會に於て字句修正のため委員附託となつた規約改正及び宣言案は委員會の結果左の通り決定した

滿洲青年聯盟規約改正草案

第二條 本聯盟は滿蒙における邦人青年の大同團結を圖り滿蒙の諸問題を研究し民族的發展を期するを以て目的となす

第九條 名譽會員の次に並に贊助會員の六字を加ふ

第十二條 但し書中の又をとる

第十三條 理事の次の委員をとる

臨時役員の次に會の一字を加ふ

第十四條 本聯盟は會員より會費として年額金一圓也を徵收す

第十五條 この項全部をとる

第十六條は第十五條となる

議員選擧法中第七條の總選擧區長の區をとる

第十一條の終りに但し次點者を以て之に充つることを得を加ふ

滿洲青年聯盟の對滿蒙政策に關する宣言案

我々は誠實溢るゝ日華兩國民の親善を熱望し全人類の幸福のために全力を盡して公道を邁進せんとするものなり、近來滿洲各地に釀成しつゝある排外排貨運動は中國利權陰謀家の利己主義達成の手段として日に熾烈の度を加へつゝあり事態此儘推移せんか善良なる在滿日華兩國民の生計を脅かし延いては善隣の友交を阻害するものなり於此乎本聯盟はこの意義ならざる然も横暴なる所爲に對し人類公義のため在滿日華兩國民善隣の交誼正軌に復せしめん事を期す右敢て宣言す

濱口首相歸京

【東京廿五日發電】濱口首相は廿五日午前十時五分新橋驛着鎌倉より歸京官邸に入つた、廿六日は午前九時廿分東京驛西下大阪に赴くはず

北海道の面積實測の結果
四百方里狹い

【東京二十五日發電】北海道の面積は六千百五十五方里で九州四國兩島を合せたよりも三十方里大きいと學校でも教へ書物にも書かれて來たが最近陸地測量部隊が全土に亙つて實地測量した結果北海道の實際の面積は五千七百三十五方里〇三一であることが判明し從來の測量に比し四百二方里も狹いことゝなつた此差の原因は從來千島列島の面積は概算して千三十三方里としてゐたのを今回精密に測つたところ僅か六百六十方里六四しかないことが判つたゝめである、因に關東州の總面積は二百二十四方里半である

衞研の學術集談會

第二十五回滿鐵衞生研究所學術集談會は廿六日(火曜)午後正一時より同所にて開會、演題左の通り

一、二、三の換氣實驗例に就て　館 昌次

二、特異免疫血清の溶血球抑制作用によ る猩紅熱溶連と丹毒溶連との區別豫報　黑井忠一

三、「腸チブス」に於ける中樞性變化知見補遺　兒玉 誠

四、タール色素の簡易鑑別法に就て　高橋三郎 奧田久司

出帆二ヶ年ぶりの懷しい故鄕に歸るはずであるが隊では二十八日右滿期退營者の爲に兵舍に於て招宴を張りなごりをおしむと

旅順重砲隊滿期兵 來月一日離滿

旅順重砲兵大隊の今期滿期除隊兵は幹部候補生、下士官以下百五十二名で來る三十日を以て除隊、一同は同朝朝食後退營、矢野大尉、清水中尉兩中隊長の引率にて九時四十分旅順發列車にて大連に向ひ同夜は信濃町鐵西旅館その他に分宿、滿洲における最後の夢を結び翌一日午前十時御用船照國丸にて

故グ氏遺骸埋葬

【アイオワ、シーダーラピッド二十三日發電】過日ワシントンで逝去した陸軍長官グッド氏の遺骸は本日陸軍の儀式を以て當地に埋葬した

人事

▲森岡谷信順氏(小岡子警察署長) 廿五日旅大往復
▲チリー氏(駐日英國大使) 廿八日午後八時半大連歸着、十二月一日天津へ
▲畑英太郎氏(關東軍司令官) 廿五日入港ばいかる丸にて歸任
▲村上宗治氏(同副官) 同上
▲原正平氏(滿鐵醫院婦人科長) 同上

大觀小觀

痺れを切らした勞農、之でもかく、と、猛烈に國境を襲擊。

◇

支那側は、ハイラル以西やポグラを放棄し、三段構への防備、ナニ哈爾賓までは進擊は出來ぬと、タカを括る、但し、出陣せぬ軍人の氣焔。

◇

他力本願の不戰條約違反を持出すやうではね。

◇

凱旋將軍の如く意氣揚々、蔣氏南京に歸る、さて洞ケ峠の閻氏は遁れ右か。

◇

若槻全權にケチをつける裏面に倒閣運動、惡宣傳の効目が少い。

◇

馘首を懼れるのは、物の役に立たぬ者のこと、役人の神様仙石總裁、自力主義を說く、御尤も。

天氣豫報

廿六日(南西の風)晴れ一時曇り
日出六、四七 日沒四、三四
滿潮前五、四〇 午後六、三五
干潮前一〇、一一 午後〇、一五

滿洲財界を攪亂する流言蜚語を嚴重取締れ

金解禁實施期を目睫に控へて　關東廳、各警察へ通牒

政府は近く金解禁を斷行する方針であるが、わが關東廳管下の經濟社會に於て投機熱に浮かさるゝ者がこの機會に乘じ種々の流言蜚語を流布し人心を惑はしてこの間一擧に利益を得んと畫策する者なきにしもあらず、かゝる行爲は人爲的に滿洲の財界を攪亂するのみならず延いては我通貨の信用にも絶大なる惡影響を及ぼして帝國の威信を失墜する事ともなるので關東廳では管下各警察署へこの種流言蜚語の嚴重なる取締方を命じて來た、大連署高等係に於ても市中各派出所にこの旨を移牒し若しかゝる不心得の者ある時はその何人を問はず直ちに檢擧して嚴重處罰する方針にすると共に各方面へ手を廻して注意警戒中である

石炭小口販賣で失業者救濟

更に大連社會館がけふ始めた行商に次で計畫

大連市社會館では同館宿泊の失業者救濟のため愈々二十五日から行商を開始したが、なほ同館では石炭の販賣に從事せしむべく計畫し目下關係方面と交渉中である、即ち下層社會では手許不如意であつたり、石炭置場がなかつたりするので一圓二十錢乃至一圓二十五錢の百斤買を爲すものが多いが、邦人石炭商はかゝる小口扱はもとより四分の一噸賣でさへも殆ど取り扱はず、從つてこれ等は大部分支那商の手口で取扱はれしかも噸當り二十圓日當につき專ら支那商人の懷を肥やしてゐる有樣であるそこで社會館では石炭特約人組合と交渉し毎日十噸を最高限度として普通値段で仕入れ配達附の百斤一圓七、八錢で販賣せしむれば宿泊人一人當り日收二圓位の收入となり、消費者にとつては消費節約となり、宿泊者にとつては生業にありつく譯であるといふにある、既に運搬に使用の古麻袋は必要數だけ寄附を仰ぐことに諒解が出來て居り、この石炭販賣は何れ實現する模樣である

スキヤーの活舞臺開け

信越國境賑ふ

【東京二十五日發電】二十四日の水戸は攝氏零下四度房州地方は同一度一分、秩父地方は同四度北アルプス地方は二十四日午後の積雪乘鞍四尺、妙高五尺、燧三尺、白馬四尺でスキーの絶好コンディシヨンを示し信越國境方面は二十四日は日本晴れとなつたが、東京、長野方面のスキーヤー續々乘込みで盛況を極めてゐる

帝制復古を企つ　十六名を死刑

【ロシア　ヴォロネズ二十四日發電】當地裁判所は二週間にわたる審問の結果本日フイオドリスト地方分派の幹部十六名に對し死刑の宣告を爲し他の二十一名を禁錮に處した、政府の發表によればこれ等は宗教儀式の美名に隱れて帝政復古を期すべく反勞農ロシアの宣傳を爲し現勞農政府に對し好意を抱ける農民を惕喝したものであると通牒が珍しがつてゐた

生業に甦つた　大連社會館の失業者

『大日活』の開館　明晩から許可か

けふ大連署で下檢分

活動常設館大日活は二十三日開館式を擧げたが工事がまだ完成してゐない關係上活動の上映は都合上延期となつてゐた、一方大日活では徹夜して完成を急いだ結果、漸く落成したといふので二十五日午前十一時から大連署原田保安主任小林映畫檢閲係が下檢分を行つたが、大體の工事は完成し居るも、まだペンキの乾かぬ處や便所掃除が充分に行き屆いてゐない爲めなほ手入れの必要あるものと認めソレ〲注意を與へ引揚げた、當局の意向では二十六日夜の上映から許可する模樣である

芬蘭の汽船

大連へ初入港

大連港に初めてフインランド國籍の船が入つた、廿五日早朝上海から入港したダーライ號は歐洲大戰後出來たフインランドの船で總噸數千五百トン、初めて同國の船が入つたと云ふので海務局の檢疫官

船舶作業の事故防止デー

二十七、八の兩日にわたつて　埠頭繫船係を中心に

埠頭においてはこの特產輸出繁忙期に入り今日まで既に幾多の事故を生じ死者すら出したが、これに鑑み大連埠頭では船舶作業事故防止デーを開催する事となり廿七八兩日に亘り繫船係が主となつて船舶離作業及び本船荷役作業とこれに附帶する諸作業の安全正確を計る事となつた

惠まれぬ好樂家に見ゆ素晴しいメムバー

期待される『講演と音樂の夕べ』　愈よ明晩、滿鐵協和會館で

明二十六日午後七時より滿鐵協和會館で開催する滿鐵音樂會主催本社後援の「講演と音樂の夕」に出演するオペラ界の大御所伊庭孝氏バリトンの名手内田榮一氏、ピアノの天才笈田光吉氏等は既報の如く昨夜陸路來連したが、一行中の笈田光吉氏は

昨年六月世界最高の音樂學府として知られてゐるベルリンのホツホシユーレを卒業し、九月のはじめ六年振りで歸朝したピアニストである、氏が生れながらにして持つ音樂的天分と驚くべき熱心なる研鑽とは遂に氏をして異常なる音樂家たらしめ、ホツホシユーレのピアノ教授等は氏を「完璧せるピアニスト」と許し、伊庭孝氏は「日本が有する最大の洋琴家」と稱して居る「講演と音樂の夕」に於けるこのすばらしきメムバーを持つ一行の出演は必ずや、音樂に惠まれぬ滿洲の同好人に多大の滿足を與へる事であらう因に當夜のプログラムは左の如くである

一、講演「近代音樂の感覺」野村光一（實例洋琴實演―笈田光吉）▲二、バリトン獨唱内田榮一、(イ)セレナード、シユーバート作(ロ)二人の擲彈兵、シユーマン作(ハ)夕べの星影歌劇「タンホイザー」より、ヴアーグナー作▲三、ピアノ獨奏、笈田光吉(イ)蓮華の國、シリル・スコツト作(ロ)練習曲、ハ短調作品一〇の一二、ショパン作(ハ)ハンガリア狂詩曲、第一五、リスト作(ラコッチイ行進曲)休憩▲四講演「音樂は何處へ行くか」伊庭孝（實例著者獨）▲五、バリトン獨唱、内田榮一(イ)もう飛ぶまいぞ歌劇「フイガロの結婚より」モーツアルト作(ロ)鬼め悪魔め歌劇「リゴレツト」より、ヴエルデイ作【寫眞は笈田光吉氏】

大阪電氣に鐵道疑獄の飛火

不正事實發覺して　警視廳から警部補出張す

【東京二十五日發電】鐵道疑獄事件は漸次擴大し佐竹勅選議員の收容から山ノ手急行に、次で關西に於ける大阪電氣軌道（大阪、奈良間）に飛火し警視廳の清水警部補は刑事二名を率ひ廿四日午後八時廿五分東京驛發大阪に向つた、これよりさき、石郷岡檢事は午後一時警視廳に出張山ノ手急行鐵道社長太田一平氏を取調べたのち前記大軌疑獄關係につき協議した、清水警部補等は二十五日大阪府警察部の應援を得て大活動を開始する筈であるが、事件の内容は同社の延長線の認可に關し佐竹氏に二、三十萬圓を贈りその大部分を某方面に散撒したとの疑ひを生じた爲めで、大軌には元鐵道省運輸局長種田虎雄氏が專務となり、重役には政界に關係深い人が多いので司直今後の活動は頗る注目されてゐる

藤、高橋、大脇、金子、村山の五名は八月三十日平和街六五料理店敷島樓に登樓し金五十六圓十錢の遊興をなし九月十八日に至り三十圓を支拂つたのみで、殘金二十六

運轉手へ説諭願

大連東公園町サクラタクシー方運轉手伊

人力車の車體檢査

けふから大連署で施行

市中にウロ〱してゐる朦朧車夫を取締つたり、交通事故防止のため車體の破損してゐる車の修繕を命じたり、體裁の上から幌の破れや塗りの剥げた處を直させる爲め大連署では二十五日午前九時から署後庭に於て人力車の車體檢査を行つたが、午前中の檢査數三百臺で、故障車はその三割三分強と云ふ驚だしい數字を示した、この檢査は十二月一日まで向ふ一週間行はれるが係官は汗ダクになつて一々車體に眼を光らしてゐる

博徒二十名を珠數繫ぎ

大連署員が奥町の賭場を襲ひ

廿五日午前一時ごろ奥町永善茶園内舞臺後方俳優居室で多數の支那人が大賭博を開帳し居るを探知した大連署では直ちに佐藤警部補指揮の下に巡査十三名を召集し阿部刑事の應援を得て現場に踏み込み敷島町徐世（四〇）ほか二十名を逮捕し珠數繫ぎとして本署に引揚げたが、同所には毎夜午前一時頃から四、五十名の博徒が集合し常習的に敢行してゐるとの噂あるので嚴重取調中である

圓十錢は屢々請求するに拘らず未だに支拂はぬため同樓仲居石田ウサから二十五日大連署へこれが支拂かた説諭願を出した

高等科口述試驗

旅順警官練習所に入所すべき高等科の口述試驗は來る十二月六日午前八時から警官練習所に於て行ふと

臭い所から泥棒侵入

沙河口署管内に鼠賊蔓る

市内千草町八番地滿電社員齋藤光雄（三〇）方では廿四日午後二時ごろ家人不在中何者か便所汲取口より侵入し衣類、貴金屬十五點（價格約五百圓）を竊取し逃走せるを

歸宅後發見沙河口署に屆出でたがなほ同日午前八時ごろ市内沙河口霞町廿五番地常福寺住職の妻中世古ソノも支那人の煙突掃除夫よりペーチカの上におきたるダイヤ入指輪を竊取されたほか廿三、四兩日の休みに外出中盜難に遭つたもの非常に多く兩日だけで二十數件の盜難屆が沙河口署へ舞ひ込んだ

近眼苦力怪我

自動車に懸られ

二十三日午後四時四十分ごろ大連久方町五ノ六大陽タクシー運轉手小川秀三（二〇）の自動車が榮町から大連驛に向ひ入舟町二番地先きに差し蒐つた時、同番地苦力于石立（三〇）が近眼のため自動車の來るを知らず、突然その直前を横斷せんとした爲め自動車の前輪にかけられ右足關節に輕微な打撲傷を負はされた

旗を目あてに十五のむすめ

着連したがソレも目付らず　水上署へ泣き込む

「旗を立てゝ迎へに行くから」といふ手紙を見て高知の山奥から遙々滿洲に渡つて來た娘さん、岡村清香（一五）は叔父である奉天平安通り築地正造より大連まで來たら旗さへ見つければ好いのだと單純な心持で廿五日入港ばいかる丸に乘込み埠頭に着いたのはよかつたが約束の旗が見つからない許りか懷中無一文にすつかり悲觀して水上署に泣き込んで來た、取敢ず同署では奉天の叔父に電報をもつて通知した

白痴の馭者縊死

沙河口白雲山馬車收容所第一區十九號毛萬成方馭者山東省牛姜喜傚（三二）は廿五日午前一時ごろ馬小屋内の梁木に縊死せるを同居人が發見沙河口署に屆出でたが、委は同日仕事を休み遊びに行き十二時ごろ歸宅したもので少しく白痴であり原因不明

自動車鉢合せ

二十四日午前零時十分ごろ大連岩代町と磐城町の十字路に於て磐城町五四大連タクシー運轉手末松政共（二二）の自動車と得勝街一一大華タクシー運轉手関泰宗（二〇）の自動車と衝突し末松の自動車はフエンダーその他を破損し三十圓、関の自動車はハンドルその他を破壊し三十六圓の各損害を蒙つた

阿片密買發覺

市内西崗街一四三番地西鼎章方店員鄭瑞亭（二二）が阿片多量を密輸せるを小崗子署員が探知し廿四日午後九時ごろ同家を臨檢したところ、鄭の居室より阿片一貫匁（價格約四百圓）を發見直ちに本署に引致した右阿片は旅順水師營會水師營屯居住の美朝新より仕入れたものであると

技藝女學校補助金

去る二十二日附を以て大連技藝女學校に關東廳より金三百圓の補助金を下附される旨指令があつた

献金

一圓聖德小學校六年高橋美津子▲二圓五十一錢松林小學校六年生一同

台所メモ

鯛　百匁　一、三〇〇　五〇
ほ ー ぼ
た な こ
か が し ら
え ー び
ひ ら め
す ゞ き
さ は ら
め ば る
あ ぶ ら め
ぼ ー ら
か れ い
さ ー ば
い わ し
あ な ご
ち ー ぬ
か ー に
か ー き
同同同同同同同同同同同同同同同同同
一一三三一一二三一二四一一四〇三二五三
三四五五八八〇〇五〇五二〇五七五〇〇〇
〇〇一一一一〇一〇〇二〇〇二〇二一三五
六八五五〇二五五八八五八七五五〇〇五〇

平安異香 (180)

葉多默太郎作　中一彌畫

戀の行方（七）

「なるほど、それで陣十郎が分つた　賤修寺家の御曹子が乞食のやうな姿でうろついてゐるなあをかしいと思つたが」

「可哀さうぢやないかね、親方さん、親御がふしだらなばつかりに罪もないお方がこんな苦勞をなすつてさ」

「世の中つてものは、さうしたものだ」

「そんな邪慳なことは云はないで何とかしてあげて下さいな。その代り、あたしが一生懸働きをしたつていゝのだから」

「さうはゆかないよ」

おつねと陣十郎とが押問答してゐると、

「親方さん」

突然、邦貞が砂に手をついた。

「わしを使つて下さい。幸殿の身の代金の不足が滿つるまで一緒に働かせて下さい」

「あらーー」

「あらーー」

幸とおつねが同時に叫んだ。そして同時にそれを止めようとして何かいはうとすると、

「幸殿」

邦貞が幸の手をとつて、

「どんな苦みをしても、あなたの苦みには及ばない。幸光の苦みには及ばない。わしはあなた方のために苦難を負ひたいのだ。いや父の罪の償ひのために――あなたを守つて、幸光の手に返すまではわしは死んでも死にきれない。わしはそれを合はす――子の當然の仕事です。泣かないで下さい――親方さん、どうぞ〳〵……」

感情が咽喉を塞いで、言葉を途切らせてしまふまで、邦貞は狂氣のやうにいふのだつた。

陣十郎は水のやうに平靜に、この感情的な一幕を眺めてゐたが、感、例の水のやうな微笑が閃いたのは、話がこゝへ落ちるのを心待ちにしてゐたやうにもとれるのだつた。果して、

「よからう」

といふ

「さう思ふならまあやつてみろ。ぼつ〳〵仕込んでやるからよ」

さう言つて陣十郎は立上つた。

おつねは、何か腹にたくらみをもつてゐるらしい陣十郎の後姿を見送つて、

「若殿様」

膝を捌らせて邦貞に云ふのだつた。

「くよ〳〵になるのはよろしいがね　あの陣十郎といふ人には氣をつけてゐなきやいけませんよ。何かかう、若様に思惑がありさうに思へてしやうがない」

「………」

邦貞はおつねの眼を見返してゐたが、そのまゝ默つてうなだれた。

幸は不安な眼を擧げて何か云はうとしたが、邦貞の肉の落ちた細い頸を見ると、無性に悲しくなつて物が云へなくなつてしまつた。

そして、明るい夏の眞晝の陽の下にありながら、三つの靈が、冬の夜のやうな暗澹たる不安に包まれて、めい〳〵の想ひにうなだれるのだつた。と、

ドドンコ、ドン〳〵ーー

突然自棄な太鼓が幕屋から聞えて來た。そして間もなく、

「稽古だよう、みんな、歸つておいでよう、新入の若い衆さんもだとよう」

幕屋の前で一九少年が背伸びして叫ぶのだつた。

「さうかよう、今ゆくよう、新入の若い衆さんも連れて行くよう」

おつねが笑ひながら應へて、一九少年が幕屋へ驅こむと、

「若殿様、このおつねにも思案がございますがね、とにかく少時親方の云ひなりになつておきませう」

「いゝとも。わしはあらゆる苦難を受けたいと思つてゐるのです。苔のやうに蹂躙られたいのです。さうすると少しは心が休まるかも知れないから」

「さうですかねーー」

おつねにはどうも邦貞の心持が呑み込めないのだつた。戀た女のためといふなら判るが、親父が犯いことをしたからつて、邦貞が酷い目にあはされた人と一緒になつて酷い目を見たからつて、それがどうなるものかーー

第七天國日延　今明日二日間

本社主催の下に協和會館に於て名映畫鑑賞會を催し引續き市內演藝館にて上映中のジャネット、ゲイナア主演の「第七天國」は初日以來大好評を博しつゝあるが、滿員御禮のため今明日の廿五六日の二日間日延べし入場料半額であると

噂話

梅村蓉子と高田稔郎氏はきのふ山村水太郎氏の案內で旅順の戰跡見學▲演藝館は「第七天國」を日延べして滿員御禮で入場料を半減▲帝國館はけふから栗島の「今年竹」を上映するが、番組がグン〳〵と新しくなつて行くのは氣持がよい▲ところで最近の帝國館の宣傳子は多分黑趣味が勝ちすぎてゐるとの評判▲たじようぶつしんと洒落、ていこくかんと書いて得意滿面▲斯んな宣傳文案をしても呼ぶ客は栗島の春代がいゝわといふ處じやないのでせうか▲珍しい紺振れを揃へて伊庭孝氏一行がゆふべ來連▲明晩の催しも滿洲では一寸ない期待される試みで音樂愛好家には見遁せない夕べである

バリモアの テムペスト　演藝館上映

內務省で一時禁止を保留された爲めに一層有名になつたジョン、バリモア主演の「テムペスト」八卷が來る廿七日から市內演藝館で上映される、監督はサム、テーラーでカミラ、ホルンがジョバリの相手女優として活躍しロシア革命を背景とした甘い戀物語で將軍の令孃タマーラが少尉に擁護されるイヴアン、マーコフに戀する女の闘心と言つたものが興味をそゝる作品である【寫眞は其一場面】

滿洲日報

前線の支那軍散を亂し 興安嶺の線に退却す
海拉爾に大火起り無警察狀態 露軍更に進擊の氣勢

【ハルビン特電二十五日發】爆彈を投下された海拉爾は市中に火災起り二十四日より無警察狀態に陷り支那軍第三、五、十四の各旅は興安嶺に散を亂して退却し萬福麟氏は昨夜最後の警備のため興安嶺へ向つた、海拉爾居住邦人のうち滿鐵高橋、水上兩氏は昨夜漸く身を以て逃れ來哈した、露軍海拉爾占領後一先づ戰を控へ支那側が若し和平停戰を希望するならば應ずる意思あるも尙興安嶺に在り對戰的態度を採る場合は興安嶺を越え齊々哈爾を襲ひ哈爾賓に迫らんとするの意思を有し滿洲里の邦人は露國側の提案でアムール線で浦鹽に避難する模樣である、哈爾賓より列車は布哈圖までより通ぜず露國側の報道によると札來諾爾、滿洲里の支那軍步兵七千名將校三百名を捕虜にし銃器彈藥多數を鹵獲したと

在留邦人に引揚命令
ポグラの內鮮人三百七十餘名に

【ハルビン特電二十五日發】支那側は滿洲里の田中領事に支那商人の保護を依賴した、哈爾賓總領事館から八木領事館員は邦人保護のため齊々哈爾へ向つた

支那商の保護依賴
田中滿洲里領事に對し

【ハルビン二十四日發電】時局に鑑み日英米の領事は行政長官を訪問し要談する處あつたが、張景惠氏は外國人の生命財產の保護及び西部國境の邦人の安否は至急取調べ回答する旨を言明した、八木總領事は次で蔡交涉員を訪問したが、蔡氏は奉露單獨直接交涉につき回答を避けたと、尙八木總領事は國境の形勢險惡なのでポグラニチナヤの內鮮人三百七十五名に引揚げを命じた

氣遣はるゝ滿洲里の邦人

【ハルビン二十四日發電】滿洲里の邦人に就いては通信杜絕以來七日となるも依然消息なく右につき當領事館では同地の支那軍司令部は我滿洲里領事館の附近に在るので露軍が爆彈投下の際損害を蒙つたか或は支那軍五千名總退却の際同地邦人之に掠奪されたか、支那軍が露軍に武裝解除されたとすれば同地邦人は無事かも知れぬと觀してゐる、尙チ、ハルの我領事館より吉崎書記生調査の爲め二十三日齊々哈爾より海拉爾に向つたが、滿洲里の邦人の主なる者は田中領事以下署員七名、下村鮮[illegible]、[illegible]府事務官川俣大尉右家族以下十八名である

勞農軍擊退を命令
張學良氏が前線部隊に

【奉天特電二十五日發】張學良氏は二十四日午後六時より北陵の別邸に於て臧式毅、張作相、張煥相、荊有巖、袁金凱、談國桓の諸氏を集めて對露對策會議を開き協議したが、袁金凱氏は露支の紛爭は將來に不利を殘すため現狀を國民政府に述べ中央の支持によつて東北の守備につとむべしと消極的對策を述べ、張作相氏は決死隊を編成して露軍を擊退すべしと主張し何等決するところなく、一旦閉會したと然るに本日張學良氏は前線に對し決死隊を編成して極力露軍を擊退すべしとの命令を發した

對支軍事行動と勞農政府の意向

【ハルビン二十四日發電】露軍の對支積極的軍事行動に關し某方面の消息に依ればモスクワ政府は

一、露西亞は將來東鐵及び北滿に於ける從來の地位を確保する事は困難である

二、因つて海拉爾以西を保障占領し支那の態度を傍觀する

三、支那の態度如何に依つては呼倫貝爾を獨立せしめ之を外蒙古と併合し多年懸案の解決を期し

四、露支交涉に際しては東鐵の原狀回復は素より東鐵西部線一帶の警備を要求し北滿に於ける自國の勢力の確保に努める意向であると云ふ

露支交涉開始通告
南京政府が勞農に對し

【南京二十五日發電】某筋消息に依れば蔣介石氏は勞農軍の進擊に遭ひ之をなす蔣介石氏に對し東北軍は既に十萬の兵を國境に動かし軍費一千萬元を消費せるも中央は何等援助をなさず對露交涉も在再せしめてゐるが迅速に交涉を開始され度いと督促し蔣介石氏は王部長に命じカラハン氏に對し交涉開始の希望を申し込んだと

保障占領に止め 和平交涉開始か

【東京二十五日發電】東西兩國境より勞農軍進擊しつゝあるに對し外務當局は次の如く觀測してゐる ロシアは國交斷絕以來露支交涉督促の意味で一時的攻擊を試してゐるが支那軍はロシアに戰意なきを知り別に抵抗せず大戰に至らなかつたが支那に誠意なきを知りロシアは遂に黑龍河川結氷を待つて東西兩國境より支那領に侵入したものである、勞農軍國境侵入は交涉督促に在るものので支那軍が興安嶺の天險に據つて守備し交涉開始を申込むならば勞農軍は海拉爾以西鐵道の保障占領のみに止め進軍せぬ模樣で或は哈爾賓迄進軍するやも知れぬが最近の情報では蔣介石張學良氏は蔡運升氏を代表とし

死の街と化した 東部沿線の都市
寒氣に苦しむ冬營の支那軍 勞農機頻りに示威飛行

【ハルビン特電二十五日發】ポグラ方面の視察を了へ廿四日歸哈した限部領事館員は語る

ポグラは全く死の街と化し店舖を開いてゐるものは十軒餘でそれも目星しい品物がなく總て貴重な運搬のできるものは全部撤出した樣子である、邦人は約三十名で其內料理店、理髮、藥種、醫師等で支那軍人相手として生計を立てゝゐる樣だ、軍隊は多營準備と云つても塹壕や土饅の穴倉を造り露營してゐるが寒さのため木炭を燃料として僅かに煖をとつてゐる、丁司令は下城子の民家に司令部を設け指揮し軍令は充分行き渡り凌辱、掠奪等はない、穆棱炭礦一帶には約三千名の軍隊が防備し炭礦に丁寧廿勞農飛行機が飛翔し來り偵察を試み引返へすが示威運動らしい又勞農としてはポグラ奪取は問題ないのかも知れない、穆棱驛附屬地には木材商、時計修繕職の派遣員都合六名居住してゐるが浦鹽向輸出の輸木を輸出してゐた木材商人も現在の如く東行線が不通で引揚げる外あるまい

支那軍死傷 二千名

【奉天特電二十五日發】當地支那側に入つた情報によれば滿洲里方面における支那側の損害は死傷二千名にのぼり札來諾爾方面の死傷四千名で、十七旅軍長二名とも戰死したと

札免公司 邦人引揚

【ハルビン特電二十四日發】海拉爾の危險に札免公司の邦人は引揚げることになつた

黑河邦人にも 引揚命令

【ハルビン廿五日發電】勞農側の積極行動により北方も頗る危險となりたるため齊々哈爾領事は十九日黑河在留邦人に引揚を命令した

露支國境の兩軍配置圖
黑河
黑龍江
ブラゴウエスチエンスク
富錦
露
松花江
ハルビン
哈爾賓
長春
穆棱
馬橋河
ウラジオ
海拉爾
滿洲里
札來諾爾
興安嶺
齊々哈爾
支軍
露軍
國境

青年聯盟の 第二回議會終る
重要案を審議して 廿四日午後の議事

【奉天特電二十四日發】第二回滿洲青年聯盟議會第二日の議事は、午後に入つて重大案許りで議場**益々緊張**し四平街支部提出の「邦人信用保證所設置の件」及び公主嶺支部提出の「滿蒙教育大系確立要望の件」は共に否決され、大連高木氏から緊急動議として提出せる帝國議會に對し滿蒙に於ける既得權益擁護遂行促進請願案は促進に重きを置いて原案可決、又滿鐵に對し滿鐵線上航空運輸業開始要求決議案は種々討論あり討論打切りが決議され結局否決された、次で旅順支部提出にかゝる滿蒙旅順戰蹟見學の爲め滿鐵沿線各驛の順間を**往復せん**とする者に對しては旅順戰蹟見學割引切符を發賣せられんことを望むは即決可決し日程を更に昨日委員附託となつた委員會の經過報告に移る、先づ滿洲青年聯盟規約改正案委員會で修正通り可決、滿洲青年聯盟の對滿政策に關する聲明案は理事にて修正せる通り可決、又緊急動議として先に可決せる帝國議會に對し滿蒙問題に於ける既得權益擁護遂行促進請願案は原案に修正を加へ修正は**理事會に**一任として可決後又も日程變更が採決され鞍山支部提案の「製鋼所實現促進の件」に移る、該問題は現に滿洲に於ける重大問題として設立を要望してゐる今日論議の要なく設置場所は別に指定せず實現の要望方を當局に提出することに可決、撫順支部提出の「華語獎勵に關する件」は各支部で研究の方法を進めることに可決、此の時時間既に迫り多數提案討論する餘裕がないので其の內**重要問題**と言はれる二件を提議することになる、第一件は大連支部提出にかゝる滿洲議開設建議案であるが該案に主旨は國家的鬪爭は漸次民族的鬪爭に移りつゝある今日に於て東洋平和の保全、東洋の自主獨立東洋は東洋人の東洋たるべしの正義の觀念に立脚して歐洲の勢力を退け、以て東洋文化の繁榮と人類の福祉とを增進せんとし、茲に日支露**三國代表**を招聘して滿洲の舞臺に極東の恒久的平和を圖し得る討議を爲さんために滿洲會議を開催するといふにある、該案は日支露各國の協調に始まり實際問題として、實行困難なるため主旨には贊成であるが、此の意味で反對を唱ふる者、露支の現狀一觀果して協調がとれるかどうか甚だ疑問で其の主旨に反對する者、又は贊成論を唱ふる者、議論百出して容易に決しなかつたが、結局該案は保留して**聯盟員の**研究議題として殘して置くことに決定し、最後に奉天支部提出の滿鐵の社會政策に關する件は失業者救濟策として職業紹介所、簡易宿泊所、公設市場設置等あらゆる社會施設の建議案を提出者に於て作成し理事會に提出、滿鐵當局に要望することに滿場一致可決した、愈々議事終了し金井顧問の閉會の辭につぎ、小川議長は**閉會を宣**し同氏の發聲で帝國並に青年聯盟の萬歲を三唱して五時無事終了した、尙議員其他は六時からヤマトホテルに於て盛大なる懇親會を催した

二十支里に亘り 塹壕を築き防備
松花江方面作戰變更

【吉林特電二十五日發】吉林邊防司令部要人の言に依れば東部國境の勞農軍は我軍に對し常に攻勢を取り防禦は頗る至難であるので對露計畫を變更して東部線橫道河子を以て第二防禦線と改め同地に堅固なる保壘を築くことを前敵總指揮丁超氏に電命した、尙松花江方面の作戰に就き目下依蘭鎭守使李杜氏に依蘭縣界二十餘支里に亘る塹壕を築き第一の場合は此線に退却して死守することに決定したと

奉天省城は 戒嚴同樣に警戒
赤露人の活躍を虞れ

【奉天特電二十五日發】滿洲里陷落の悲報は奉天派をして極度に脅威せしめてゐるが、張學良氏は殊更に神經を尖らしてゐるらしく、省城內に勞農の間諜並に便衣隊潜入の恐れありとし第一旅長王以哲、東北憲兵司令陳興亞、公安局長、白銘鎭、公安管理處長等に對し特別警戒を命じた、省城の昨今は戒嚴治下の狀態である

支那官吏の俸給 四、五割方差引
各機關の冗員淘汰を斷行 苦しい軍費捻出策

【奉天特電二十五日發】省城の各軍事機關は邊防軍費捻出のため行政費節減率により各職員の俸給中より四、五割見當を差引支給することに決した、また邊防軍司令張學良氏は軍費補助のため各機關の冗員淘汰を行ふべく目下調查中である

某疑獄を利用する 倒閣陰謀の黑幕
某樞府顧問官と政友鈴木一派 確證擧れば相當處置

【東京特電二十五日發】某事件を利用する濱口內閣倒潰の陰謀は政友會鈴木喜三郎氏と樞府の某々顧問官とが**相策謀し**て行つたところと見られてゐる、現に若槻全權中傷の新聞記事は鈴木氏の股肱たる某代議士の自宅で策されたものといはれて居り政府ではこれら內閣倒潰の不穩なる行動につき捨置くべきでなく、確證を得次第、相當手段を講ずべきものとしてゐる、樞府側でも顧問官が政局に陰謀を講ずる如きは不穩であり、殊に倉富議長が濱口首相に對し假令好意的とはいへ若槻全權の**流言に對**する勸告をなしたるは越權妄動も甚だしとなし、更に貴院方面にても鈴木喜三郎、山岡萬之助氏等の赤裸々な陰謀に對しては相當強き反感を有してゐる、殊に國民一般の支援をもつてる使する若槻全權にあらぬ風說を揑造せんとするは政爭のために**國家を賣**るもいとはざる卑しむべき行爲であると憤慨してゐるから、議會開會と共に問責的場面が展開されるものと觀られてゐる

黨費の公開に 自分は贊成
濱口首相車中談

【鎌倉二十四日發電】濱口首相は二十四日午前九時五分新橋驛發鎌倉別邸に向つた、明二十五日午前歸京する筈であるが、車中に於て

蔣介石氏 南京歸着

【南京二十五日發電】蔣介石氏は本日午前八時軍艦永綏で南京歸着直に總司令部に入つた、之より先に西北軍便衣隊の暴動說傳へられ碼頭より總司令部に到る沿道は昨夜より嚴重に物々しく警戒され今曉に至つて萬歲などのビラを各所に貼附し蔣介石氏の到着と同時に滿港旗を掲げた各國軍艦は禮砲を放ち全く凱旋將軍を迎へる如き觀を呈し、總司令部に入つた蔣介石氏は譚、閻、何應欽、朱培德氏等國民政府要人を招致し極秘裡に重要會議を開いてゐる

芳澤公使が印度支那視察へ

【東京廿四日發電】待命中の芳澤公使は政府の命に依り佛領印度支那の實情視察をなす爲め二十四日午後九時二十分東京驛出發した、四年一月歸京の筈である

ク翁の遺骸

【パリー廿四日發電】臨終のクレマンソー氏は苦悶激しく一言も發せず只側近の人々の手に接吻を許したのみであつた、遺骸は翁の望み通り老僕アルベールの手で死裝束を着せた、平常着馴れた鼠色の着物に頭巾帽を冠せ手袋をつけて夜明け寢臺から降ろし六日中に故郷ヴァンデーの墓地へ送り直に葬儀を行ふ筈である

氏は語る

今回の某疑獄事件に關聯し或政黨の政略的陰謀があるか無いかは自分から言ふべきでない、黨本部にそんな情報が入つてゐるかどうかも知らぬ、政黨の黨費公開問題は自分としては贊成だが習慣、實行困難だらう、然し政黨の首領として此の問題は充分考慮せねばならぬものであり某疑獄事件に現內閣が關係ありと言はるゝも事件は目下司直の手で取調中であるから其の結果を待つ外はない、政府の司法部壓迫說は斷じて嘘だ、二十一日の臨時閣議で俵商相其の他の提案した產業合理化問題の協議したのは資本の二重投下競爭防止策であるが、能率增進國產獎勵と倹約完璧を期してゐる、合理化の具體策として

一、商工審議會の活用

二、新機關の設置

三、商工大臣の斯道要職の三意見があるが、之れ等は關係大臣研究の上閣議提出を命じて置いた江木鐵相の鐵道運賃低減案も明年度豫算から實現される筈で自分も贊意を表して居つた、之は社會政策的意義を含むものだからである

檢事局の協議

【東京廿四日發電】若槻全權に關する某疑獄事件の疑惑を解くべく努力してゐる東京檢事局は日曜にも拘らず前日來活動を續けてゐる松坂次席檢事は午前十一時登廳、石島立ちの日を前にして某疑獄事件につき疑惑の雲に包まれてゐるが同氏の出發は目前に迫り餘日ないので檢事局としても眞相を明かにする爲め先づ第一に氏を取調ぶべく參考人又は證人として檢事局に召喚すべきか否かにつき協議を重ねたが今日の處では同氏に就いては明かに犯罪を構成すると認められる材料なきを以て全權の晴島立に汚點を染めることを避け召喚を爲さず文書を以て答辯を求める事に大體決し其の結果若し檢事局として責任を以て同氏の明かしを立て得るに至れば何等かの方法に依つて司法當局から正式に發表する筈である、右につき小山檢事總長は語る

調べた上でなければどうなるか判らぬ今の處では當局より其の結果を正式に發表するか否かも決める事は出來ぬ

若槻氏は召喚せず
文書にて答辯を求めん

【東京二十四日發電】若槻禮次郎氏は軍縮會議全權として晴れの鹿島立ちの日を前にして某疑獄事件に包まれてゐるが

西北軍頽勢 盛り返すは至難
第二段の作戰觀測

【北平特電二十四日發】西北軍が黑石關、臨汝、登封の重要陣地を殆ど同時に撤退したのは中央軍に擊破されたといふよりも全體的に戰況不利に陷り北上の**交戰無益**なるを覺悟して總退却を決意したるに出づるものであつて二十日迄に全軍を洛陽に集結して直ちに西方に移動したのである、從つて潰走といふ程のことは無く南京派が西北軍の損失を三分の二と宣傳してゐるのは誇大に過ぎず實際の損失は左程大きなものではないやうである、一說には孫良誠氏は中央軍の急追を緩めるために中央軍の歸順を裝ひ中央軍の油斷に乘じて充分の餘裕を與へて正々堂々と退却し中央軍は孫氏の手に乘つた形であるとも傳へられてゐる程で何れにせよ西北軍が統制ある退却をなし**混亂を免**かれることに成功したことは事實と信ぜられてゐる、然し許昌以南においては撤退するに模樣なきのみならず南陽方面に續々增援し信陽奪取を目標として奮戰してゐる、其目的は湖北の襄陽方面に進出した友軍と聯絡に通聯を保ち河南北部の中央軍の背部を遮斷し且つ武漢を脅かさんとするものらしいが中央軍は平漢鐵道を掘つて迅速に移動が出來るから西北軍の此第二段の作戰も成功覺束ないと觀られてゐる、一部においては中央軍が河南の兵を湖北に移し襄陽方面防備に傾注した後に西北軍が再び隴海線から隴海線方面に**出動する**作戰ではないかと觀てゐるものもあるが果して左樣に行くかどうか疑問である、襄陽から一擧に武漢を衝くことは最早成功の可能性少いと觀られてゐる、要するに中央軍の經濟的勝利といふのは尙早に過ぐるも西北軍が頽勢を盛返へすことは難事であらうと觀測する者が多い

勞働者災害 扶助法案
議會提案中止

【東京廿四日發電】內務省は前議會にて握り潰しとなつた土石採取、土木建築、交通運輸、運送取扱ひ勞働者災害扶助法案を僱主の危險分擔を保險制に依ることゝして提案の豫定であつたが保險制採用に關する事務上の困難から來議會提案は中止となる模樣である

プール契約
獨米兩會社が

【ベルリン二十三日發電】アイ、ジー、ファーベン會社はアメリカスタンダード石油會社と全世界に亘る廣汎なプール契約を結んだと發表された、右プールは重油石炭よりガソリンを採る方法、石炭液化方法の特許權をも含むもので業務執行はスタンダード會社が當るものであるがファーベン會社の爲めに同社のドイツに於ける販賣權を保護してドイツ一國をプールから除外する事となつてゐる、而して此のプール契約は兩者間に石油其の他同種の產物に就いての研究發表其の他綜合的な仕事に極めて密接な共同を爲すことを規定したものである

モダーン化した支那人は何でも西洋人を眞似たがるが近頃キッスが大流行となり而も白晝公然と往來でやらかすので漢口の御役人はとうとう戶外のキッス禁止法令を出した▲處が早速禁を破つてこの掟の最初の犧牲となつた者が出て來た▲陳張行といふ結婚したばかりの夫婦がオープンの自動車にドライヴと洒落込んで意氣揚々と乘り廻して居る間にいきなり公然と實演に及んだ▲所が運惡くも其處にお巡りさんが居合して直ぐさま耀目を頂戴し二人は歡樂の絕頂から奈落の底に突落された▲そして廿五弗の罰金を課せられ且つ保證人を立てゝ今後は決して大それた眞似は致しませんといふ一札を入れねばならなかつた▲往來キッスの取締のみならず同市當局はアメリカ映畫も風敎上面白からずとして嚴重に取締り又ダンス・ホールのロシア人ダンサーが餘り肌をむき出して居るのも宜しくないとあつてもつと着物を着るやうとの御達示を出した

商況

定期後場(鈔建)

▲大豆(滿瓣)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	六四〇	六四〇	[illegible]	六三五
十二月末	六三〇	六三〇	六三〇	六三〇
一月末	六三〇	六三〇	六三〇	六三〇
二月末	六二〇	六二〇	六二〇	六二〇
三月末	六二〇	六二〇	六二〇	六二〇

出來高 二百四十三車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	二一〇〇	二一〇〇	二一〇〇	二一〇〇
二月限	二一〇五	二一〇五	二一〇五	二一〇五
三月限	二一一〇	二一一〇	二一一〇	二一一〇

出來高 五萬九千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	一六八	一六八	一六八	一六八

出來高 一千五百箱

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇
十二月末	四二〇	四二〇	四二〇	四二〇
一月末	四二〇	四二〇	四二〇	四二〇
二月末	四二〇	四二〇	四二〇	四二〇
三月末	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇

出來高 九十八車

▲包米 出來不申

現物後場(鈔建)

品目	寄付	大引
大豆(裸物)	六四五〇	六四六〇
普通大豆	出來不申	
豆粕	二一〇〇	二一〇〇
豆油	一八一五	一八一五
高粱	四三七〇	四三八〇
包米	出來不申	

出來高 四十車 / 四千枚 / 九百箱 / 二車

錢鈔 定期後場(單位錢)

限月	寄付	高値	安値	大引
期近	八二〇	八二〇	八二〇	八二〇
遠期	八二四	八二五	八二〇	八二五

出來高 期近八十八萬圓 遠期百九萬圓

現物後場(單位錢)

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	八二二	一七五	一四五
二時半	八二五	一七二	一四五
三時半	—	一七〇	一四五

出來高 銀對金十一萬八百圓 銀對洋六千圓

商品 後場

麻袋(保合) 約條期 値段 枚數

鐵筋 延十二月末 三三〇 [illegible]

同 同 三三五 [illegible]

同 延三月末 三三八 [illegible]

同 三月末 [illegible]

出來高 九萬枚

綿糸(保合) 約條期 値段 梱數

扇面 延三月末 一六〇 一五

出來高 十五梱

神戶特產(廿五日)

大豆現物 六六〇 先物 五六〇

豆粕現物 一九七 先物 四二一

滿洲小麥 六〇五

豆油現物 二一〇〇

東京株式(短期)

品	前	東新
寄付	不申	一一二六
高値	不申	一一二七
引值	一二二	一一二三
安値	一二二	一一二〇

神戶期米

限月	後場寄	後場引
十月	二九七五	二九七二
十一月	二九二三	二九二九
十二月	二九一九	二九一九

東京期米

限月	後場寄	後場引
十月	二九二二	二九二二
十一月	二九[illegible]	二九一六
十二月	二九[illegible]	二九二〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
十月	一九三五	一九三九
十一月	一九三四	一九三八
十二月	一九三五	一九四八
一月	一九五三	一九六〇
二月	一九六五	一九七二
三月	一九七五	一九八〇
四月	一九八〇	一九八三

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
十月	一二〇五	一一九六
十一月	一一九七	一一九九
一月	一一九一	一一九四
二月	一一九〇	一一九二
三月	一一八七	一一八九
四月	一一八七	一一八六

滿洲日報

日本軍と滿洲の治安維持

駐屯師團と獨立守備隊より成る滿洲治安維持の關東軍は、今次の軍制改革を機會として、その配置區域を變更し、豫ねての懸案を解決するとの事である。それに就いて支那から又何か苦情を擔ぎ出すかも知れないが、滿洲に駐屯する關東軍は、鐵道守備が主たる目的で、條約上明かに認められた權利であり、馬賊、草賊が出沒し、支那の動亂が動もすれば滿洲方面にも波及しやうと云ふ虞れのある上から云つても、日本軍隊の滿洲駐屯が極めて意義のあることは明白である。今その配置を變更するのは、時の變化に伴ふもので、是れまた當然の事である。」

◇

京都に開かれた第三回太平洋問題調査會において、支那の代表は滿洲における日本の鐵道守備隊が範圍を越えて活動する、是れは主權侵害であると述べたが、若しこれを事實とせば、範圍を越えて活動せざるを得ざる事態そのものを究めなくてはならぬ。支那は何かにつけて主權問題を持出すが、英人ブランド氏の言つた通り、支那のいはゆる主權なるものは影の如きものであり、自力に依るのではなく、主として他の寬容に依存するものである、と云ふことを支那自身反省して欲しいものだ。太平洋調査會に列席したアメリカ代表ヤング氏は、滿鐵守備の日本軍隊が滿洲に駐屯せしむる必要があるかとの疑問を揭げ、そしてそれは日支國の感情を惡化するかの如くに論じたが、これも滿洲の實狀に迂いからの論議であつて、同感し兼ぬる意見である。

◇

同じアメリカの代表でも、或者の如きは、太平洋問題調査會の圓卓會議において、外國への出兵又は駐兵は國際法上例外と認められてゐる、從つてその場合の出兵や駐兵は國際法違犯でない、と立派に述べてゐる。常に動亂を繰返してゐる支那のやうな國、馬賊や草賊が出沒跳梁し、更に支那の動亂の餘波が動もすれば打寄せて來る虞れある滿洲のやうな地域、そこに居留民の保護、財産その他の擁護、治安維持等のため、外國の駐兵や出兵を見るのは當然である。支那は猶ほ未成品であり、主權の存在が明かでなく、二三年越しに動亂が起るといふ有樣なれば、外國が滿洲や支那に兵を駐め兵を出すのは、全く餘儀なき次第で、支那がそれに苦情をいふ資格はない。アメリカでも支那と同じやうな動亂國たるメキシコには兵を駐めてゐるではない乎。滿洲における日本の駐屯軍を呪咀するが如きは要するに無反省の致す所である。」

◇

滿洲に在る駐屯師團と獨立守備隊より成る我が關東軍が、いかに滿洲の治安を維持し、又いかに交通機關の回轉を援護して旅客および貨物の輸送を安全且つ滑らかにしてゐるかは、事實が最も明かにそれを證明してゐる。我が警察官の努力が軍隊と共に滿洲の安全を保障してゐるのも事實である。彼の郭松齡事件の起つた當時、滿洲駐屯の日本軍隊がいかに滿洲の治安を維持した乎、その折、身危しとして、我が軍隊の手に縋つたものは誰であつた乎。これ等の事實を考へても、我が關東軍が滿洲の治安と平和の上に必要缺くべからざるもので有ることは、一點の疑ひを容るべき餘地もない。北伐軍が北京を指して進み、支那動亂の餘波が滿洲と山東省に及ばふとした時、當時の我が政府が、一方に滿洲治安維持の聲明を發表し、他方山東省に向けて居留民保護の出兵を敢てしたのも、支那の危險性から來た餘儀なき行動である。既に支那又は滿洲への出兵や駐兵が國際法上の例外として認めらるべきものなる以上、時にその配置を變更し、平和と治安の維持に努めるのも當然な事である。」

◇

兵は兇器なりとの言葉は、武力的爭覇戰を繰返してゐる支那やメキシコには當嵌まるかも知れないが、日本の軍隊は國防と自衛と平和および治安の機關であつて、斷じて兇器ではない。種々の危險に對し、その危險を防ぎ、或はそれを排除し、以て國を安んじ、民を安んじ、一般の治安を維持して平和を確保する、それが日本軍隊の職能である。滿洲に駐屯する日本軍も、無論その意味において、鐵道を守備し、日支人その他の生命および財産の安全を保障してゐるのである。危險性の多い滿洲に日本軍が駐屯するのは、大なる意義のあることを、支那の識者も了解して可なりであらう。」

山西軍が黃河に出動
西北軍攻擊に當る

【天津發】太原よりの信ず可き情報によれば閻錫山氏は趙戴文氏と數次會商の結果中央の請ひを容れて其一部軍隊を黃河北岸に集中するに決し、機を見て渡河せしむる意圖を有するもの丶樣に觀測される、然して閻氏の要請は河南方面の西北軍を擊退するためには正面よりの攻擊のみにては極めて不利である故山西軍が背後より之を衝くするの必要を力說したものである、之れが爲めには相當の交換條件あるは勿論で河北全省の統治權一切は閻氏に與へられる事勿論であれかあらぬか漢東の奉軍は縱に後退するとの說もある、尙一說には山西軍の楊效歐、楊耀芳、趙戴文の各部隊は漸次孟津、偃師方面に移動を開始して居る模樣である、何れにせよ閻氏の山西軍が黃河方面に移動し西北軍に備へつゝあるは事實にして信ずるに足らん

特殊な事情の發生せない限り西北軍は不利なる立場に立たねばならない、加ふるに湖北の連絡は山間の要路を通じて行はれねばならない點より非常に不便であつて結局正面よりの壓迫により漸次後退を餘儀なくされる公算が多い、斯る形勢に即しては山西閻錫山氏の態度も自ら決せられ益々不利な點に陷るより外あるまいと觀測される

益々不利な西北軍
洛陽も失ふ

各方面よりの情報を綜合すれば河南に於ける西北軍の形勢は極めて不利であつて雄厚なる中央軍を壓迫して京漢線に進出する事は容易でなく此不利なる狀況に於て內の結束不充分なるに於ては相當の動搖を內面的に激起する憂ひがある今日迄の情況に於ては洛陽は既に完全に中央軍の掌中に歸したものと見られ湖北方面に於ても其後西北軍は些したる進展を見て居らずひたすらその援隊の來援を待つて居るが河南の後退に依つて湖北方面出動部隊は其連絡を脅かされる心配がある故今後同方面に於ても

西北軍の苦肉策か
登封臨汝拋棄

【天津發】某方面の入電によれば西北軍が登封臨汝を放棄したのは正面より京漢線進出の不可能なるを察知し河南方面に於ては守勢に出で同方面の精鋭五個師を割いて湖北方面に增援し先づ襄城襄陽を奪取しそれより漢水を下つて漢口の虛を衝く爲めであり、現に劉汝明、孫良誠の兩軍及孫連仲の一旅は十五日頃より同方面に移動を開始した之れが爲め湖北方面の戰況は漸次緊張して居る、而して今日迄洛陽まで放棄するに至れば依然大勢は中央軍に有利で目的通り中央軍を壓迫し得るかは疑問である

露國共產黨の判決に不服
張檢察官より控訴
首魁は或は死刑か

【ハルビン發】露支紛爭の種子を蒔いた勞農總領事館の共產黨大會に檢擧されたチンパレウイチ以下三十六名は反革命治罪法により十月十五日首魁と目されたチンパレウイチ外二名は九年、トラノスキー外二十一名は七年パレラフ外六名は五年、アレキサンドルラウイチ外三名の婦人は二年の各判決を受けたが、原審の張檢察官は原判決はいづれも輕いと云ふので

附帶控訴を した、其の理由は

原判決の法律の根據に錯誤がある其れはハルビンモスクワ間に往復した秘密の電文は當時ソウエート公館家宅捜査の際被告等が證據を湮滅にするため燒棄せんとしたもので、殊に今回の共產黨大會における議事條項の根本を成し被告等は共力して內亂の陰謀を計畫せること認められこれは暫行反革命治罪法第二條及第九條を適用すべきであり、刑法第百〇三條二項及暫行反革命治罪第七條とは異り、刑百法三條と治罪法第二條の豫備陰謀を處罰するに適法でない、從つて原判決の處刑は輕きに過ぎる

又反革命治罪法第十一條は二等以上の有期徒刑の者は公權を褫奪せねばならず、五年以上の徒刑者は當然公權褫奪して判決すべきであるから原判決を取消再審せられたいと云ふのである、尙治罪法第二條は

中國々民黨 及國民政府或は三民主義を破壞して暴動を起すものは左の各項により處斷される、首魁は死刑、重要事務を執行するもの死刑、又は無期徒刑、附和隨行する者は二等より四等に至る有期徒刑、犯罪構成前暴動に至らず自首したものは其の刑を減じ又は無罪

然るに刑法百〇三條は「豫備又は陰謀の內亂罪者六月以上五年以下の徒刑に處す」とあり犯罪の構成に對する法律の適用が誤つてゐると、檢察官は少くとも首魁は死刑又は無期徒刑を主張してゐる赤軍の國境擾亂が激しくなれば或は犬養的に死刑に處斷されるや判らぬらしい

獨逸領事一行が吉林の奧で猛獸狩
森林礦山の調査かと
支那側で大に注目

【間島發】昨今間島の支那官邊に噂されてゐる處によれば奉天駐在ドイツ領事から此のほど東北政務委員會を介して吉林省政府主席張作相氏に對し、敦化、額穆、寧安その他吉林省各縣の森林地帶に於て猛獸狩をなすべく之が許可方を求めて來たので張主席は委員會に諮つた結果、許可するに決し此の旨を回答すると同時に各縣當局に對し領事一行の保護方を命令することに決定したとのことであるが仄聞する處によれば支那側では右猛獸狩りの眞目的を森林及び礦山の調査にありとして內密に注意することになつてゐる

生活の爲め移り行く
露西亞魔女の媚
日本人から支那モボへ

【ハルビン發】レストランの夜の世界に動く魔女のロシヤ人が「生きるために」「そして華美な生活をして」との虛榮心から、男から男へ轉々する百鬼夜行の姿は別に驚くほどのことはないが、生活に餘裕のないロシヤ人に彼の女は振り返へりもしない——金持ちだと想はれてゐる日本人が魔女等の希望を滿足せしめるために歡迎されてゐた——處が、最近は支那人モボの全勢力に幻惑されダンスホールの覇權は支那人のモボに移つて仕舞つた、露、日、支と轉々する彼女等の行進曲の滑稽さを觀よ、手練手管もハルビンが國際都市だけに時々の色彩を變化して行く、これが自然の時代相と勢力消長の半面と云ふものであらう

花佩デー
支那出征軍の義捐金募集

【ハルビン發】國防軍戰死負傷者の義捐金を募るために廿三日ハルビンの支那側各學校の學生は徽章を市中に賣つて步き花佩デーを開始した、其等の學生には巡警が護衛して乘合自動車、電車、活動寫眞館等群衆の多數集散する箇所に於て强制的にバザーを催してゐた午後六時から張景惠、呂榮寰、米春霖其他を主催者とする慈善演藝會が東支クラブに開催され在哈內外の紳士淑女の雜沓あり、入場料及び寄附金を全部國境護防の戰死傷者に贈る由であるが、ロシア人が花佩を賣步き、得意がつて胸に挿してゐる圖は一種の皮肉な觀がある

三河地方の白系避難民
慘澹なる狀況

【ハルビン發】赤軍パルチザンのために追ひ出された三河地方の白系避難民は目下ハイラルと牙克石の二箇所に收容され慈善團の救濟を受け僅かに生活をしてゐるが、非常に慘澹たるもので、ハルビンでは盛んにザリヤ、ルーポル、ルースコエ等の露字紙が筆を揃へて慘虐の狀況を報道し救濟運動を起し奔走してゐる、其が避難して來たものはいづれも農夫であるため牛馬を多數所有してゐるのでこれを置放つて生活資料を得るもの多く、ハイラル方面には牛羊が多數集り十布度約百元內外で取引されてゐる

山東地方民と排日貨團の衝突
保衛團商民を助く

【天津發】濟南よりの特信によれば各地の反日會は積極的行動には出てないが、上級指導機關無き爲め排日行動は依然繼續され日貨を沒收して不當の利益を貪る者少からず、之がため地方商民との間に常に紛爭を釀して居るが、最近の河東縣に於て日貨を押收し商人を反日會に拘引したので地方商民は憤激し、保衛團の協力を得て反日約會に押寄せ暴力を以て之を奪回したが、地方商民は反約會の行動を敵視して常に紛爭が絕え間無いので、反約會も協議の結果各地に視察員を派し其不當なる行動を矯正する事になつたと

依蘭縣城から增兵を請ふ

【吉林發】依蘭縣教育局長呂某同中學校長趙大華の兩氏は去る二十三日同縣全民代表として來吉し省政府を訪問し省政府主席代理觀察司令代理熙洽氏に向つて、這般同縣下に赤露軍侵入擾亂の實況に鑑み依蘭縣城に增兵方懇請する所あつたが、熙代理司令は右に對し既に步兵一箇旅、騎兵二箇團を同方面に增派する事に決定し居り其各軍隊には夫々出發命令を發してあり既に移動を開始した筈であると申述したと

八相

投書歡迎（中傷を目的とするものは採らず　新聞行數五十行以內のこと）

藥價を引下げよ
浪速町　一商人

緊縮風は朔風より恐しかつたですが、案ずるより生むが安く吾等小商人も斷然割引を實行しました處耐へられん事はありません、環境順應であらゆる方面を風靡して居るのは誠に結構です幸に家賃にも及んでゐますので吾等も來月から一割引の恩典に浴する事に成りました、隴を得て蜀を望むは支那人のみでありません、吾等も矢張其仲間です、此上は辯護料と藥價とを割引して頂きたいのです、殊に藥價の方は範圍が廣いですから是非實行して所謂仁術の眞價を顯はして下さい、私の友人が內地の鐵道省に奉職して居りますが其藥價の安いのには驚きました、本人は勿論其家族も矢張り同樣の恩典に浴するそうです、其功德は何と廣大ではありませんか、內地でも夫は勿論例外ですが併し外の醫院も全體に安いとの事です、當地滿鐵の友人等は病人があれば早速內地へ送り返して治療させて居りますが、これは世間より安いと言つても入院の費用一日五圓乃至六圓を要するから腰辨連では堪へきれぬ爲だそうです、醫師と辯護士は社會上中流以上の位地を占めて居ります、何處へ參つても共に先生とか旦那とか尊敬されて居ります、吾等でさへいや小學生でさへ御國の爲めと赤心を顯してゐるではありませんか先生方も營業ですから只とは申しませんが此際相當の値引をなさる方が自他の御利益ではないかと存じます

南征雜錄(42)
難波勝治

墨國と商業(上)

メキシコに於ける商業貿易に就いては、既に我國當業者の研究して來つた所であり、且つ日墨協會の如きが發起者となつて、重なる都市に見本市を開催した事も一再でないが、餘り好成績を收め得なかつたやうである、一體南米諸國は歐米に比して

土地遼隔 なるが爲めに、特殊品の外日本からの輸入額は多くない、それでもアルゼンチン、ブラジル、秘露等に於ては、中央都市が海港に臨み若くは之に近接するが爲に、命令航路に依る定期船を通じて相當の活躍が試みられて居るが、メキシコに至つては近距離の歐米に對して、タンピユ、ヴエラクルウズ等の港灣あり、且つ文化人口共に中央山系以東に偏つて居るなどの關係上、太平洋からの日本品輸入は頗る困難である、但し此自國品の輸入額は決してメキシコに於て商業的基礎が得にくいといふ事にはならぬ、何となれば同國の商權を握つて居る者は概ね他國人で、必ずしもメキシコ人でもないからである、即ちトルコ人、アラビヤ人、支那人若くは日本人などは、自由に歐米工業國の

製造國民 製造品を購入し、之を消費者たる多數土着人に販賣して居るので、一旦此國際主義を呑み込めば自から途を開き得るといふのが、在留日本商人の信條であり又た實行方針である、私はこの間の消息を證明する爲めに、同國在留の有力商店二三者の直話を左に引用して見たい。メキシコ市で加藤洋行といへばノグオ・ハポンの名で外人間に知られ、本店所在地は横濱市、メキシコの外に、コスタリカ、秘巴、グワテマラ、秘露、智利、アルゼンチン等に代理店を、パナマに取引店を有する

大雜貨店 であるが、支店長加藤治助君の談によれば、中南米諸國で比較的人氣の好いのはブエノス・アイレスとハバナとである、それは住民の多くが白人で文化に進んで居る爲だが、メキシコの取引先は大部分トルコ人及びアラビヤ人で、値段の安唱へな上に仕拂の遲滯、詐欺破產の頻發等、一般小賣商に對しては頗る警戒を要する、日本品中で賣行の好いのは織物、ヘンケチ等で相當大量の注文がある、併し同市の大商店は買値良きに拘らず仕拂期間長く、短きも六十日、長きは三ケ月、甚だしきは九ケ月十ケ月に及ぶ事があり

現金拂が 月末になるなど歐洲戰爭當時の日本雜貨は素晴しい景氣であつたが、現在は不況且つ趣味上に變化を來して居る、尤も雜貨といつても日本物は多く美術品で、日用品は到底ドイツ物と競爭し得べくもない、隨つてこの間の長短を考慮して外國品をも取扱かつて居る譯だが、不況は獨り日本品のみでなく歐米諸國何れも同樣であつて、殊に意のドイツ商の如きも逢ふ度每に愚痴をこぼしてゐる、最も安全な方法は賣子を各地に派遣して、直接消費者に販賣せしめる事だが、この意味に於て都市で

薄利多賣 主義よりも、或程度の經驗を積んだ上、一二萬圓の資本を擁して田舍相手に信用を積み、無用の擴張を避けて堅實に新商品を輸入する事が最も安全有利な方法である、製造工業は有望であり、且つメキシコ政府も高關稅の同感を表して居るが、課稅率が動搖や原料仕入の不安などで容易に實現されぬ、例へば生糸の如き日本直取引よりニユーヨーク仕入の分が低廉な場合があり、且つ內地商人の海外事情を理解して居らぬ事は徹底千萬だと語つて居た。

滿日地方版

長春

日を追ふて增加する 北滿貨物の南下
東鐵は全輸送能力を仕向く 繁忙を極むる長春驛

長春驛の南行貨物數量は益々增加し二十三日には六百三十車の數字を示すに至り長春驛は火事場のやうな騷ぎである、且東支鐵道も亦金留對大洋の換算率が百七元と云ふ鐵道に於ては頗る不利な事情があるのでローカル輸送を成るべく避け、運賃收入の增加を圖る爲めに殆ど全輸送能力を連絡に仕向けてゐる關係上北滿貨物の到着は今後益々增加する一方である、滿鐵側では主力を長春驛に注いでゐるが南滿沿線に於ても輸送の繁忙を極めてゐるので、貨車の配給は最も困難を極め最大能力を發揮してゐたが昨今は到底それでも應じきれなくなつたので、滿鐵はこの程朝鮮鐵道から貨車二百三十車を借入れることゝなり毎日安東驛で一日五十車づゝ受取つてゐる、之で滿鐵全線に配車しても長春には一日六百車乃至七百車位までは配給出來るから東鐵がどんなに馬力をかけても先づ停滯する如きことはない

永井領事に記念品

永井長春領事は愈々本月末當地を出發歸國することゝなつたが、在留邦人は氏が任期中内外共に盡した功績の甚大なるを思ひ記念品を贈呈するに決した、申込みは地事庶務係で受けつけると

滿鐵が拂戾打切りを 聲明せるは當然
長春驛當局は語る

既報した通り滿鐵は東支鐵道に對し連絡貨物一噸當り三圓五十五錢の拂戾し金を撤廢するに決したが、東鐵側は飽くまで之を阻止せんとして運賃値上げを聲明するに至つた、右に關して長春驛當局者は語る

東行と云ふ條件が撤去されたので滿鐵が**拂戾打切**りを聲明したのは當然のことである、之に對抗する爲めに東鐵は運賃値上をすると云ふが今後如何なる方法で南行に對抗せんとするかは興味があることである、一部にはその結果として洮昂線に多少貨物を奪はれはせぬかと懸念する向もあるが、洮昂線の如き安全を保證しない鐵道に安心して貨物を託す荷主もあるまい、結局東鐵は荷主に窮狀を訴へ責を滿鐵側に負はせ荷主の側面運動を利用して滿鐵の拂戾撤廢を阻止せんとするだらうが、東鐵はローカルの換算率を百七元と云ふ沒常識なものにして自から損失を招く如きことをしながら**他鐵道を責**めんとするは全く當らない、先づローカルの換算率改正依つて損失を補ふべきであらうと

借家難は 漸く緩和さる
來春は家賃一割値下か

長春に於ける貸家は軍隊の增駐其他の原因で昨年以來拂底の爲め非常に騰貴したが、本年夏以來滿鐵警察三八聯隊等續々宿舍を新築し官舍及び社宅のみにても百二三十戶も增加し、市中の新築も相當にあるのでやうやく借家難は緩和されやうとしてゐる、從つて一般家賃も早晚値下げさるゝことゝ觀測されるが、かてゝ加へて日本内地及び南滿方面に於て一齊に家賃値下げを斷行したのに刺激され、來春までには一割位の値下げが行はるべしと見られてゐる

電話相場下落

財界のバロメーターたる電話の相場は例年冬季に下落するを常としてゐるが、本年も昨今の相場は全滿を通じて三、四十圓方の下落を見せたが、長春は北滿貨物の南下旺盛が原因したものか二十圓方の下落に止まつてゐる

麻雀賭博取締

滿洲獨特の長い冬籠りシーズンが來たので各家庭では例年の通り麻雀が流行し出したが、昨冬の如きは警察當局が大目で見てゐた爲めに家庭殊に婦人間で公然賭博を爲すものがあり當局も手古摺つたので、今年は遠慮なくビシビシ取締る由である

京城

十五年ぶりで 藤田畫伯が來城
美しい雪子夫人を伴ひて 懷しき父君の許へ

全世界の畫壇に燦として輝くわがツグジフヂター おカツパ頭にロイド眼鏡のこの巨匠は、二十二日午後七時、匆忙の寸暇を割いて京城驛に着いた、落選、また落選、反古になつた力作を抱いて銷沈してゐた京城、奮然志を立てゝフランスへのパスポートを手にして鹿島つた京城——けふ、十五年振の京城である、パリジエンヌの粹ユキ子夫人の明眸皓齒は晴やかに父君嗣章氏の濕顏は和む畫伯の胸裡人知れぬ感慨は深いものがあらう、廿三日は正午兒玉總監主催の午餐會、午後三時から一般同好者の歡迎會夜は講演會に臨んで廿四日離[illegible]岡へ【寫眞向て右より藤田畫伯、ユキ子夫人父君嗣章氏】

京城東京間を 一日で直行
蔚山一泊を廢止して 來年四月からの航空

日本空輸會社の旅客輸送は、東京京城間では蔚山で一泊しなければならぬ現狀が頗る面白くないので過般東京で開催された航空會議に出席した遞信局の佐藤航空官も蔚山一泊廢止を力說し旅客機發着時期變更を提案したが、空輸會社でも旅客吸收策の見地から愈々明年四月から蔚山一泊を廢止することゝなつた、この結果、京城、東京間を一日で直行できる譯である、最も十月頃から冬季中は日沒が早くなる關係上、福岡で一泊する筈であると

張支那總領事 廿三日着任

新任國民政府朝鮮總領事張維城氏は夫人同伴、廿三日午前九時四十分京城驛着列車で入城した、驛頭には總督府より穗積外事課長、今村通譯以下及び民國總商會員、國民黨員等百餘名の出迎ひを受け直に支那領事館に入つた

大石橋

警察署員慰勞祝賀會

植田署長は滿蒙巡査部長狙擊馬賊團の一味取調べも濟み夫々支那官憲に引渡しを了したので署員の勞を慰すべく祝賀會を二十二日午後一時より公會堂に於て開催盛會裡に三時ごろ閉宴した

出動隊歸る

去る二十二日の蘆家屯に於ける馬賊事件に就いては瓦房店署より當大石橋署に請援の旨急報あり、仍つて林警部補以下十五名は直に赴援せしに五名は逮捕され他は逸走後なりしを以て廿三日朝空しく歸署せるが内四名は一行に遲れ同夕方歸署した

訂正 外務大臣賞與金云々の記事中金百三圓は三百圓の誤植につき訂正

吉林

共產鮮人の 不穩文
額穆縣で配布

額穆縣内に根據を有する高麗共產青年會額穆支部宣傳部に於ては本月十五日附を以て間琿各地に於ける日本警察機關破壞運動に關する宣傳文多數を印刷の上各地鮮人間に配布したが、同文は非常な不穩の文句を羅列して居ると

日華社の照會

今回奉天に創刊された日支兩文月刊雜誌日華社では吉林省政府各委員等に對し一、日本及日本國民に對する要望 二、在滿洲中日兩國經濟的發展の方策 の二問題に就て忌憚なき意見を吐露せられたしと徵求し來つたが、之に對し各要人等は該雜誌社の内容を調査した上で何等かの回答をなすであらうと語つてゐる

撫順

試に邦人を 夜警に採用
獰猛な番犬も使用か 石炭泥棒の防止策

古城子露天掘その他に集團的石炭泥の多い事は既報の如くであるが保衞夫が支那人のみである事は何等の效果がないので今回古城子では邦人臨時夜警員十名を試驗的に採用することゝなり、その成績次第で夜警夫は主として邦人の失業者を採用する方針であると、因に希望者は同事務所へ申込まれ度しと、尙石炭泥棒防止の一策として目下南關嶺貯炭場で試み非常な成績をあげてゐる實例に習ひ獰猛な番犬を古城子露天掘、大山南坑その他炭泥の一番多い所へ數十頭配置しやうとの議が起りつゝある、右番犬は泥棒と然らざるものとを巧に識別する天性を備へ怪しい奴と睨めば苛責なく咬みつく洋犬の一種で、泥棒よけには怠惰な人間以上働くもので、訓練次第では一犬で中國警邏夫の五人分もの能率をあげるものであると

野菜類の貯藏庫
市場會社最初の試み

滿洲の如き酷寒の地では冬期間の菜果類は沿線各地とも凍結に依る品薄で高價を極め、必需品だけに各臺所を脅かしてゐるが、右調節の爲撫順市場會社では全滿で初めての試みであるが菜果類の貯藏庫を新設、目下既に菜類三百斤、林檎七百函の貯藏をなし試驗中であるが成績は極めて良好である、右貯藏庫は床コンクリート壁その他煉瓦作りで約三貨車の大量を入れ得るに足り、保管人がゐて適度に溫度を調節してゐる、本多の成績次第で來年は右に約三倍する大貯藏庫を作る計畫である、現在貯藏品の内譯は

△白菜一萬八千五百二十斤△馬鈴薯七千三百五十斤△人參三千三百七十斤△林檎國光六百三十函、同紅玉百六十八斤

工務事務所員一同が 一千圓を献金
月收に應じて醵出して

郡新一郎氏を所長とする炭礦工務事務所員一同は、他の社員より一歩を先んじ金一千圓を各月收に應じ醵金献金することゝ決定した、尙社員會撫順聯合會員一同もそれぞれ自發的意思に依り進んで献金する事となつたので、撫順の献金總額は巨額に達する模樣である

滿洲託兒所の 慈善演藝大會
廿七八日新公會堂にて

大連の滿洲託兒所慈善演藝大會は明二十七、八の兩日新公會堂で午後六時より開演される、出演者は在撫各方面の大衆藝術家でそのプログラムは長唄、箏曲、尺八、義太夫、舞踊等悉くを網羅してゐる同託兒所は昭和二年末の創立にかゝり經營の目的は夫に別れた婦人の兒、妻に別れ男手にもて餘す兒共稼ぎをしてゐる人々の兒女その他何等かの理由で養育しかねる兒女等を兩親に代つて養育する慈善的機關である、前記創立以來同所で養育した子供は既に二千數百名に達してゐるが、各設備の充實を期する爲今回慈善演藝會を炭礦社會課その他後援のもとに開催するものである

守備隊の 滿期兵
三十日に出發

酷寒の野に於て警備の重任に當る事滿二ヶ年その重責を果し本月末撫順獨立守備隊を滿期除隊となれる五十二名は、愈々三十日午前六時十五分發にて郷里新潟へ歸ることゝなつた、在撫幾萬大衆の生命財產保護に盡されたる是等除隊兵の爲に當日は官民多數の見送りがある如くである

市場廉賣デー

緊縮節約の聲喧しくまづその一歩は家庭經濟の合理化からとの聲巷に滿つる折柄、撫順中央市場は今二十六日赤札廉賣デーを斷行奉仕

遼陽

公費整理協議

遼陽地方事務所では去る本月十一日地方委員月例會に提議されたる公費滯納者整理に付審議中の處廿五日午後一時から地方事務所長と地方委員會議長主催の下に地方委員、區長、課金審査委員其の他を圖書館に招集して之が具體的審議を進めた

新嘗祭典

遼陽神社では恒例に依り廿三日午前十時から新嘗祭を執行した

宮澤五段指南

撫順道場宮澤五段は廿五、六兩日遼陽道場員に劍道指南をなす旨通知があつた

白塔だより

緊縮、節約何れも結構さて節約と緊縮の宣傳は給料生活者以外の邦人死活の大問題▲節約可なり緊縮尙可なり而して在住民の活る方法を研究し實現せねばならぬ▲昨今の節約宣傳は勤勞者のみに適用される條項のみで一般と共存する宣傳にふれて居ない嫌ひがある▲金解禁令は發布された今後の經濟界が重大だ口に緊縮を唱へ節約を高唱しても贅澤品を買つたり舶來品でなければと云ふ樣では輸入超過防止は出來ない▲小學生徒におやつの代りに一錢貯金を獎勵するかと思へばスケートはドイツ品を買へと慫慂する樣では節約宣傳と實行とが伴ふ筈がない節約の實行は子供からだ

哈爾賓

時局が生んだ 赤白の闘爭
大官暗殺は第二義的

既電赤色テロリスト一派の運動は稍ともすると單一化されない爲めに陰謀計畫が未然に發見され其の都度彼等の企畫は畫餅に終るのが例である、今回檢擧されたテロリスト一派も亦其の例に漏れず支那大官の暗殺とか鐵橋の破壞とかプランは立派に作られてゐるが**實現した**ことがない、僅に逮捕された廿五名一味のうちメルサローフ青年がインテンダコトスキーに於て機關車に手榴彈を擲げワシーリエフ機關士と助手に重傷を負はしたに過ぎず、齊江橋下驛ハルビンへの線路に埋沒した爆發物も結局不成功に終つてゐる、唯成功したのはポグラ附近に於ける列車顚覆事件で其他は言ふに足らない、これはテロリストの目標がキタイスカヤ街に於ける白系探偵シシキン射殺未遂と驛前に於てギアントノフを慘殺した如き赤白の拔くことのできぬ爭鬪が主で列車の破壞とか**支那大官**の暗殺は第二義的のためである、從つて廿二日から廿四日に亘り開始された赤色テロリストの檢擧は假令白派として積極的に一掃しやうとしても我等殘黨は全く殲息されない、必ず復讐をするとテロリストは豪語してゐる、白系ロシヤ人の彈壓が加重すればする程赤色テロの反動は一層猛烈となる傾向である、これは露支紛爭の生んだ赤白暗鬪の反映である

昨年に比べて 賣上が一割減
流石の秋林商會も

八十名餘のサービスと一日七、八千元の賣揚げをしてゐるハルビン唯一の百貨店の秋林商會の支配人は最近の顧客傾向とデパートとしての經營に就いて語る

秋林洋行としては煙草、カルバス(腸詰)ウオツカの製造工業からデパートとしては新市街、埠頭區の支店に奉天、大連の出張所等、從業員は

約九百名て 一日の賣揚高がどれ程に達するか、一個年の輸入仕入れがどれ程に上るかは店則によつて申上げ兼ねるが、一年は一年より好況に向つてゐることは事實である、然し本年は露支時局問題のために一般他の商店と同樣に打擊を受け商賣は沈靜で、昨年に比し二割見當は賣行が惡いであらう、仕入れ先は歐米各國は勿論日本からも多量に輸入し硝子器具、玩具、織物の一部等で一ケ年どれ程か分らぬが、相當の額に上ると思ふ、顧客は矢張りロシヤ人が八割で其餘は日支人と云ふ振合である、最近ハルビンにもデパートメントストーアが增加し支那商のうち同發隆、同記號(傅家甸)の如きものが盛んに生れる傾向であるも

顧客の範圍 は自ら別で且つ秋林は開設されて以來六十年の歷史あり競爭的立場に其等のデパートと趣きを異にしてゐるので問題はない、顧客は從來から取扱つて來たもので日本人間にも多少利用されるやうになつたが、昔に比較すると半數になつた、これは勿論時代の變遷である、大連の支店は單に輸入貨物に對する手續をする程度のものでデパートとして活動するかどうかは一層研究調査の上でする考で、機械類の如きも東支南行線で入荷するがよいか、洮昂線によるのがよいかなどは運賃關係の研究を要し主として卸賣方面に手を染めてゐる、宇佐美鐵道部長とも交涉し運送狀態に就いて色々相談したので浦鹽よりは

大連經由の 入荷が多い 今日であるから大連出張所は其の意味で開設した

大商店の信用ある秋林が二割も不景氣になつたのであるから一般市中の二三流商店は五割方は賣行不能で困つてゐるらしい

緊縮と戒嚴令で 花街が悲鳴
妓共は春着も六しい

緊縮の表札に戒嚴の看板がブラ下つたのでイの一番に打擊を受けてゐるのは人間の生活上に直接の關係を餘りもたない一面街方面の日本人藝妓で、一枚どころの賣妓で一ケ月四百圓平均の揚高をもつてゐる酌婦でも約其の四分の一は減收と云ふ寂寥で、醜酌婦百六十餘名の

平均收入は 三分の二は減少し思案投首の態である、次で飲食店方面であるが燃料代も揚らない淋しい店もあり自然これが雜貨、小間物、吳服商に反映し貸金の回收も仲々思ふやうに行かず、十一時半頃になると犬一匹通らぬ寂寞に一面街の敷石疊を彷徨ふものはない、この調子で行けば各料理店の妓共等は正月の新衣裝は到底も六ケしいと悲觀され緊縮風の深刻さをつくづく味はつてゐる、特に一流どころの藝者屋は其の打擊が大きい、漸く支持して行けるのは二、三流の酌婦置屋が

經營し易い と云ふ奇現象を呈してゐる、これは一般に宴會の節約と會席も自然輕便な方面へ變つて行く結果である

濱江雜俎

濱江商會にては舊ルーブル紙幣の損害に對し露支正式會議の際これを以つて東鐵回收の資に供するやうとの意見から商民の所持せるルーブル高の調査を行ふことになり十一月末までに總商會に報告するやう傳單を配付した、舊ルーブル紙幣で東鐵回收を提案する意見は南京政府に於ても眞面目に考へられてゐる

◇

馮庸義勇軍は宣傳の目的を果して本月末までに滿洲里を引揚げ瀋陽へ歸校する、攜帶した疾風號を時々滿洲里の上空を飛翔せしめたが赤機をみれば一目散に下降するので信用が薄くなり今が潮時無抵抗主義で三六をきめた

◇

最近赤色テロリのために射殺された白系探偵局ギアントノフの報復として赤色テロリ團二十一名が檢擧一名の白系と二十名の赤系が犧牲的に交換となる時代相だ

◇

東鐵の回收に帝政ロシヤのルーブルを使用すると支那側が持ち出した案としては結構だがソウエートが帝政時代の東鐵にすると主張したらアベコベでギャフンだらう、ルーブルが問題となる時は露支交涉に芽が出だした時である

◇

傅家甸六道街に特別區女學校を卒業した女生數名が某大官の後援を得て洋雜貨店を開業、女子職業の一進展だと賣ることについては敗けはとらぬ別嬪揃ひであると宣傳

◇

特區行政長官の命で舊哈爾賓大洋を各銀行にて新紙幣と交換してゐるが廿日各銀行で合計五百萬元を廢棄處分に付した、これで一千三百萬元であるが哈市流通總額五千萬元の九牛の一毛で釣上とはならぬ

◇

近頃の電燈は蠟燭の光より鈍いとあり、これも緊縮の一つらしい

◇

一食廢止して献金すれば全國で一億圓となるとあり感じた細井さんは一食を廢止して禁慾、舍の出やうが短い

◇

牡丹江驛の赤機の襲來で高岡號の出張所は閉店するかと尋ねられた高岡主「あれ位の雨垂れでビクビクして安々と店が閉められまつかいナ」と

◇

木材で損をした加藤商興會頭「材木の姿をみるごとに厭々しくてヤル木がない」と北滿材は丸氣ではをさまらない角材だつたのである

◇

滿文ぢやいかない支那文で書けと東鐵は云ふ、お陰で講譯で飯の食へる事務所が管理局に生れた失業救濟である

◇

共產主義で拘禁された二十一名の第一中學生「釋放するなら逮捕せぬ方がよい」と

松江餘滴

邊防の守備で東北四省は二千萬元を空費した▲現地供給は日足の土匪軍にも戰備を整へると軍費は入るものだ▲これでは苦い財政が一層火車となるところから▲一等縣は本月の防寨給一千三百元、二等縣は一千三等縣は八百を各縣から徵發せよと命令▲對外戰の國防のためだ國民は其の犧牲的精神が必要だと說明▲衣食を現地供給で守備のできる軍隊は持久力がある住は穴倉とあれば衣食住に軍需の手はいらない▲これ程簡單な軍隊は恐らく世界には類がないだらう▲この點では猶に勞農軍は敗である

滿蒙植物の採集雜話（5）
旅順　佐藤潤平

第一編（五） 方言、和名、學名

素人がよく此の植物の學名はなんと云ふと質問する。それは多くは日本名即ち和名をさしてゐるのである。例へば

E Rodium stepha nianum-willd.
○キクバフウロ
△ツルクサ（旅順）

アルフアベツト字體で書いたのが學名でリンネ氏の創定した二命法によつて命名したものである。而して始めの二語は吾人の姓名に當り二語の次に位置してゐるのがその植物の命名者の名前である、二語の中前者が屬名で吾人の姓に比すべく、後者は種名で吾人の姓名中の名に當るべきものである。○印のキクバフウロは私名で小中學の教科書などにはこれだけを載せてある。普通素人がこれを學名と思ひ違つてゐる。△印のツルクサが即ち方言又は俗名と稱するもので殆ど價値のないものである。即ち此の方言はその地方々々によつて異るのが普通である。旅順で云ふツルクサが奉天あたりの人々は何んと呼んでゐるかわからない。所が往々此の方言を本名と取違へしてゐて、此の方言を持ち出して質問するものがある。形態を聞いたりして略見當がつきそれは何々草と云ふものでなからうかなどと話をしても、てんで相談にのらずその方言を稱へてがんばつてゐる。これには全く閉口。

次は植物の講習の場合又は素人から植物の名前を聞いた場合である。

池中にタヌキモと稱する水草がある。素人にタヌキモと敎へてやる。さうすると自分が名前の記憶に都合のよいやうになる理形がタヌキの尾に似てゐる……さうして覺えた積りでゐる。それから數日または翌年あたりになつて來るともう記憶もぼんやりになつて來るそこへ何かの都合で件のタヌキモと再會する。その時だ面白い名前になつて現れて來るのか。何んでも狸とか狐とかの尾に……さうだ〳〵キツネモだ。自分ではから勝手にきめこんでゐる。この後何にかの機會に友人と會つて話がそのタヌキモに及んだとする。その時一方は正しくタヌキモと記憶して居り一方はキツネモと間違つてゐる。そこで二人の間に水掛論が始まる。結極は敎へた我等か又はそこらのその道にあかるい方にお尋ねする。さうするとそれはタヌキモと判明する。問題がこれできまるかと云ふとなか〳〵さうでない負けた方では當の責任を敎へた當方へ轉嫁させる。この前の講習の時には確にキツネモと敎へたのに實際出鱈目を云ふて來る……からさうされては實際我等が迷惑だ。

我等が充分に知つてゐる植物はメツタに間違つて敎へない筈だ。それや全然ないと斷言せぬが……。

次は實物なしで植物の名前を質問されることだ。

「私の學校の中庭とか又は何々山の谷合にかやう〳〵な形の植物があつたがあれは何んと云ふものでせうか」

こんな質問をされることがよくある。一體全體植物だとか動物だとか云ふ學問は實物なしではどうにもならない學問だ。そうだのに實物なしで質問する。それが普通のものであればわかることもあるにしても、それは實に危險なことである。終に出鱈目を云ふなんて云はれるのがこんなことからであるから成るべく實物によつた場合のみ御答へするやうにしてゐる。又こんなこともよくある。私の方の學校の校長宅にある鉢植の植物は何んですかなんて質問を受ける「さあ何んだらうな」と考へる「先生が此の前、學校へお出になつた時にハナイリスと云ひましたよ」

「さうですか。今記憶にのこつて居りませんが」

と答へるとやゝ興奮したやうな面持で「いや確にさう云ひました」とがんばる方がまゝある。

我等が植物を專攻してゐるからと云つて見たもの聞いたもの全部を記憶して居られると思はれるがおまけに此のやうな場合はその聞かれる先生の勤務學校とその鉢植と一致さして記憶して居らねばならぬ。聞く方は一つ聞かれる方は數多いことを御了察下さい。御質問は大いに歡迎するがこんな御質問は御免々々。……

大分話が脫線したこれから本論に移らう。

奉天

好日和に惠まれ マラソンの盛況
團體では教專が一着

第七回奉天市民マラソン大會は廿四日午後一時から開始、全く運動日和に惠まれて出場者觀衆多數に上り先づ久保田會長の開會の辭に次ぎ中央廣場から個人競走並に團體競走の順でスタートを切つた、かくして盛會を極め午後二時四十分閉會したが當日の成績は左の如し

▲個人競走 一着仲本(鐵地)二十四分二十五秒、二着横山(廿六分八秒四)三着李世明、四着林五着張興漢、六着金、七着野本八着佐藤、九着李貴臣、十着馬全福

▲團體競走 一着教專A組(廿二分廿二秒)(齊藤、大重、渡邊、西本、和田)二着教專B組(今村、大城、神、揚爪、森崎)三着奉中A組、四着醫大、五着教專C組、六着奉中B組、七着奉中C組

新入營兵 送別會

在鄕軍人聯合會青年團主催本年度の新入營兵卅二名に對する送別會は廿三日午後三時奉天神社の送別式後同五時から公會堂に於て開催出席者約三百名に達し盛會を極め六時頃散會した

奉取新築祝ひ

奉天取引所の新築移轉祝賀式は廿四日午前十一時半から開會せられた高橋奉天取引所の式辭に次で臼井關東廳技師の工事報告、關東長官の告辭、總領事代理の祝辭、堀尻地方委員議長、山崎大連取引所長、宮奉天取引人組合長等の祝辭及び各地よりの祝電朗讀あり午後一時開宴房柳美妓の餘興等ありて

安東

女學校音樂會 盛況を極む

安東高等女學校では年中行事の一つとして二十三日午後一時から同校講堂に於て秋季音樂會を開催したが、熱心なる田中敎授の指導と生徒の練習とに依り音樂の餘地なき程の來聽者をして只恍惚となさしめ非常なる大盛況裡に午後四時閉會した

演奏大會盛況

京城醫專音樂部員の演奏大會は二十三日午後六時半から安東公會堂大ホールに於て開催されたが、一行は二十餘名の大多數で特に斯道の大家ケムシクワルテット氏も賛助出演したが、定刻前より聽衆續々と押寄せ非常なる盛況を呈した

神田家の不幸

市内大和橋通三丁目神田重六氏三男留次郎君は豫て病氣療養中の處藥石効なく遂に二十二日午前十一時永眠した、葬儀は二十四日午前十時安東寺に於て盛大に執行された

國境雜聞

安東憲兵分隊では二十二日午前九時より六道溝射擊場に於て射擊演習を行つたが廣田分隊長以下全隊員出席頗る好成績であつた

◇

京城靑畫同人吉田觀居氏は二十三日午前十時五十分着列車にて來安したので當地鑛江吟社では同氏の歡迎句會を兼ねて例會を同午後七時より市内大和橋通九丁目二番地來栖柳莊居に於て開催同好者多數出席頗る盛會であつた

◇

山東省生れ住所不定張雲來(二〇)は煙草の中にある寫眞を利用して近所の子供を集め右寫眞を子供に與へ甘言を弄して子供の所持せる指輪腕輪等を捲きあげてゐたが二十日午後六時頃南三條通一丁目に於て現行取押へたがこれ迄數回右犯罪をなしたる事自白した

◇

二十一日午後安東地方事務所宛に匿名にて[illegible]へ寄附として金三十圓送つて來た

（第三種郵便物認可）
昭和四年十一月二十六日
満洲日報
（火曜日）
第八千四百五十九號
（五）
ポスター 卸相場表 無代贈呈
SB印ゴム靴値下斷行
紳士用長靴、勞働用長靴、農業用長靴、
漁業用長靴、工業用長靴、其他各種ゴム靴、
製造元 發賣元
名古屋市中區新榮町七丁目
サービス商會營業部
電話東四一三四番
満場一致で
銘酒忠勇に
可決
色しろく
香りよく
味のよい
三拍子揃つた
銘酒
忠勇
代理店
増屋事 中村榮太郎
灘 若林釀
学生募集
大連自動車學校
毎月一日開始
就職の近道
紳士的でモダーンなる職業月收百圓内外のスラフル最適
それは自動車界のみの特典である
晝間部 午前九時より 午後四時迄
夜間部 午後六時より 午後八時迄
山縣通二〇〇 電話二一三四五番
短期卒業（二ケ月で斯界に活躍す）
實力本位、學費低廉、卒業後就職紹介、責任を以て引受く
免許試驗常に一頭地を拔く
受驗の時は教師付添ひ無料貸與
内容施設は在學生に付き確認せられよ
女子部特別開設
桃太郎の樣な強いお子さんでも蛔蟲がわくと段々弱蟲になる、頭が鈍くなる、色々の病氣を惹起す、賢明なるお母さんは愛兒のため常に蛔蟲下しマクニンをお用ひ下さい……ませ
世界一の蛔蟲驅除藥（專賣特許）
マクニン錠
蟲下し菓子 マクニンゼリ
大阪道修町二 藤澤友吉商店
『恐ろしい蛔蟲』と題する冊子あり御申越次第進呈
M一三八
福助足袋
洗つて型のくづれぬ足袋
秋晴れ！どこのお家でも洗つて縮まぬ福助足袋をお讃め下さいます
福助足袋の眞價をお認め下さいます。
お徳用な
家庭足袋

コドモページ

童話

不思議な『旅人』(下)

瀬野皓太

けれども兄は少しもの好きな子供でした。

「その「冬」を僕に呉れないかい」

小父さんは頭を振りました。

「冬はもうお前さんたちに來てゐるからな。小父さんはお禮に何か上げ度いんだがまあこの身少し早めに「春」を持つて來てあげる事にしよう。少しでも早く學校に行けるやうにね」

けれども、そのめづらしい寶物の話を聞くと兄は中々承知をしなかつたのでありました。

「では、ほんの少し見せて上げる事にしよう。これはお前さんたちには上げられないのだが、ちよつぴり覗かせるだけで我慢をするんだよ」

さう言つて小父さんはふところから汚らしい少さな袋を出しました。そして、そろそろと袋を縛つてある紐をときながら言ふのでした。

「もつと火をたくんだよ、さあもつと爐に近よつてお前さんの身體が凍えない用心をしてこの袋の中から出るものを見るんだよ」

兄妹はその袋をみつめましたが何を見たか判らないうちに、急に氣が遠くなつて了つたのでありました。

×

しばらくしてお父さんは、いつものやうにおいしい物をどつさりと買ひ込んで歸つて來ました。

お父さんは、元氣な兄妹の顏を見る代りに、戸を開け放した家の中を固く冷きつた二人の姿をみつけたのでありました。

爐は暖かくもえてゐました。部屋も充分温くかつたのでした。

お父さんは二人のなきがらを抱いて涙をこぼしながら、何がこの二つのいのちを奪つたかを考へたのでありました。

「忘れても戸を開けるんじやないよ」

と言つた自分の言葉が、ふと胸に浮びました。歸つて來た時、戸が開け放たれてあつたからです。

「ほんとにいけない事を言つておいた」

お父さんは留守の間に、不思議なお客さまの來たことを知らないのですから。

—が、お父さんにとつては自分の言ひつけておいた言葉が子供を不しあはせにした樣な氣がしてならなかつたのです。

「冬」を賣る旅商人は、その後どうなつたのか、勿論誰一人として知るものはありません(をはり)

ニドメノ　大チヤンノタンケン　(148)

ハルミチ作　ジラウ畫

マモノ　ノ　ミエナク　ナツタ　アト　ヲ　ジーツト　ナガメテ　ヰタ　大チヤン　ハ　「ヒヨツトシタラ　ダラス　ノ　サガシテヰル　オヒメサマ　ヲ　ウバツテイツタノハ　アノ　マモノ　カモ　シレナイゾ」

ソノトキ　オヂサン　モ　大チヤント　オナジヤウナ　コトヲ　カンガヘテ　ヰマシタ。「オヂサン　アノ　マモノ　ヲ　オヒカケテ　ミマセウカ」　大チヤン　ノ　コトバ　ニ　オヂサンモ　サンセイシマシタ。

ソコデ　大チヤンハ　マモノノ　オヨイデヰタ　ハウニ　ムカツテ　センスヰテイ　ヲ　ハシラセマシタ。シカシ　ミヅノ　ソコ　フカク　スガタ　ヲ　カクシタ　マモノハ　ドコヲ　サガシテモ　ミツカリマセンデシタ

ヒゲムシヤノ　ワンワン

ヤア　コンチハ、オヤオヤ、ボクノ　カホヲ　ミテ　ソンナニコワガラナクタツテ　イイヂヤアリマセンカ。デモコワイカホダツテ？　ダケド　ソレハ　シカタガ　アリマセンヨ　コレガ　ワタシノ　カホ　ノ　モチマヘ　ナンデスカラ。エ？マルデ　ライオンノ　カホミタイダツテ？ヘ、、、ソンナ　ワルクチヲ　イフモノヂヤアリマセンヨ　コレデモ　ワタシハ　ブルノシンルイナンデスカラ　ソシテ　ワタシハ　ミナサンニ　ナカヨシニナツテ　モラハウト　オモツテ　デキルダケ　ヤサシイカホヲシテヰルンデスヨ。ヘ、へ、、

兒童の作品

肉屋

松林小學校　尋六　今林ウメ子

肉屋の戸を開けた。いやに靜かである。客は一人も見えない。支那人が三人居る。一人の支那人は居眠りをしてゐる。二人の支那人は庖丁を持ちながら「いらつしやい」といつて「何、要りますか」と尋ねた。私はお母さんから言はれた通り牛の脊肉」といつた「なんぼ」と言ふので念のためにお金をしらべてみた。やはり四つあるので、「四十錢」と私は言つた。支那人は「はい」と言ひながら前に並べてある肉を引出し臺の上にボンとのせ、ぎろりと光つた刀のような庖丁でごす〳〵と大きく四つぐらいに切つて、はかりの上に置いた。はかりが、がちん〳〵上下する。私は、はかりを見つめてゐる。やがてをろした。肉を横にある變な器械の方に持つていつて肉をその中に入れて、ぐり〳〵と廻し始める。するとこちらの小さい穴からきり〳〵と音をたて赤い肉が絲毛のやうに細くなつて出はじめる。まちどうしいので「早く〳〵」と急きたてると「はい」と言つて肉を皮に包んでくれたのではしつてかへりました。

短歌

—神明高女二年生—　越智美智子

紺碧の波の底より湧き出づる音をききつゝ夏の海見る

×

耳すまし眺めて居れば水底の水の音さへ聞ゆる如し

×

青き海いかだの上に寢ころべばわが目にうつる青き空かな

×

ありし日の友をしのびて海見れば波は悲しき物語する

×

晩秋の弱き陽ざしを背にうけてただ默しつゝ山を登りぬ

×

近よれば鶯も柱もわが影もひえびえと見ゆ初冬のよる

×

息つけばわが目の前に消えてゆくといと寂しき初冬の朝

努力

松林小學校　六年　中山巳四子

夕飯を終へて水を入れたり、出したりしながら、遊び半分にお茶碗を洗つて居た。ふと、棚の上を見ると、黒い小さな固まりが動いて居る。よく〳〵見ると、黒と白との入りまぢつてゐる蜘蛛でありました。何をしてゐるのかと、一心に見つめて居ると、先づ板から板へ一糎位の間をあけて、細い絹絲のやうな糸を幾筋か縦に並べ、眞ん中に直徑二糎位の、緻密な圓い形を造り、其れを中心に、外から一糎位の間隔で、口中から、白い銀のやうな糸を出しながら、しまめの身體を動かして巢を作つてゐる。見てゐるうちに、蜘蛛の巢といふことから頼朝の石橋山の戰ひの事を思ひ出した。次に西洋の或王が、二度までも戰ひに破れ、山奥の小さな小屋に隱れて居た時に、蜘蛛が、落ちて登り〳〵して居るのに、教訓を得て、戰爭し、勝利を得て大王になつた話を思ひ出し、又小野の道風が、しだれ柳にとびつく蛙のさまを見て學問をして大學者となつたことを、思ひ出した。あゝやはり立派な人となるには、努力が大切だと思つた。何時ともなくうなだれて居た顔を上げると、もう巢は立派に完成せられて、其の眞中の巢の中に蜘蛛は、じつと休んで居りました。私は何だか、蜘蛛までが、努力による成功者のやうに見えました。

水平表現式建築
構造美を目的とする
日本人らしい好みの近代味
尖端をゆく……(12)

建築の本質とは？敢てヘルマンゼルゲルの言葉を借りるまでも無く美と強と適の三つである事は否まれまい。そして經濟觀念の發達は「安いから美しい」と言ふ論理を生み出した。

▽　△

モダーンとは？近代人の生活に適したもの……から考へるのは間違ひだらうか。かうした見地から大連のモダーン建築を眺めて見やう

▽　△

建築様式……クラシック、ゴシック、ルネッサンス、……獨逸近世式、佛蘭西近世式……等々……が然し、必要が發明を生んだかどうかは知らないが、尊敬すべき研究的ドイツ人は戰後に於ける未曾有の國家經濟難に直面して、より經濟的な、より美術的な建築法を考究した。しかも世界の人々はあのゴテ／＼と飾られたルネッサンスや、ゴシック式には最早や飽き／＼してゐた。そして生れて來たのは構造美を目的とした水平表現式建築様式である。あの質朴な茶室が持つ靜かな單純な美しさを愛する日本人が、かうした建築に魅力を感じたのは勿論である。殊にそれが、より經濟的である事に於ておや――

▽　△

大連の大日活、消費組合、滿洲日報社（新築中）等は皆此の様式ではあるが、何と言つても其の最も代表的なものは例の連鎖商店である。では水平表現建築とは何か……。建物の特種な部分で美を現はさず建物に水平な線を著しく表はし、しかも建築等に何等の装飾を施さず、全體の構造に依つて其の美しさを現はさんとしてゐるのである。住宅建築で、ドイツのコルビュヂエーが盛んに設計してゐる建築はかうした傾向中でも最も其の尖端を歩くものとされてゐる。

▽　△

が然し、坪當り百二、三十圓で建る大連では、此の様式の建築は在來の住宅に比し、氣候等の關係から餘程の建築費を要するためにあまり利用されず、皮肉にもモダーニズム讃美の人々によつて、矢張り屋根や門の形等で美さを現はし、外形をカッテーヂやバンガロー式等に眞似た住宅が盛んに建られてゐる……「安、から美しい」と言ふ理論を吾々は無意識の中に意識してゐる【寫眞は連鎖街】

眞心籠めた獻金
七千六百四十四圓七錢
廿五日迄の僅か一ケ月足らずで
大連市役所調らべ

國難の秋に當つて國債償還獻金の叫びはわが國の津々浦々に響き渡り全國的な際となつて現はれたが、當大連市においても先月二十八日滿鐵電話局監理員池部才次氏が獻金のトップを切つてより或ひは貧者の一錢と汗で稼いだ零細な貯金を投げ出し、或ひは

忘年會 新年宴會を廢止した代りと、また電車賃、お小遣ひを節約した金だとて可憐な小學生に至るまで涙ぐましい眞心の籠つた獻金をしたが、二十五日まで僅か一ヶ月足らずで集つた額は七千六百四十四圓七錢となつた、なほ毎日一件二件と獻金の申出があり今後三年間毎月三圓宛獻金を續けると申込んだ人があり、いづれは事務を取扱つてゐる市役所でも

關東廳 の手を經て大藏省に送るのであるが、直に締切る事も出來ず、政府よりその取扱ひについて何とか決定指示して貰ひたいと希望してゐる、因に二十日以後の獻金者左の如し

△五十錢伏見臺小學校關根玉枝 △五十圓兒玉町一〇一六鳥居茂 △三圓四十四錢嶺前小學校五女一同

伊庭孝氏ら
廿四日一行來連
一流の顔を揃へて
けふ『講演と音樂の夕』

廿六日午後七時より滿鐵音樂會主催本社後援の「講演と音樂の夕」に出演する一行、即ち本邦オペラ界の耆宿伊庭孝氏、バリトン唄手として錚々の名ある内田榮一氏、それにピアノにおいて斷然頭角を現はす笈田光吉氏外に夫人連二名を加へて賑々しい顔ぶれ、廿四日午後五時列車で一行は「大連はよささうな所ですね」と乘込んで來た、

一行は廿二日釜山に上陸一路大連での開演を目指して來たもので伊庭孝氏は出迎への記者に語る

笈田君はたしか八年前に一度大連に來たそうですが、その他の者は皆はじめての土地です、殘念なのは「近代音樂の感覺」の題下に講演する筈だつた野村光一君が出發前發熱で一行に加はらなかつた事です、御承知の如く内田君は、今賣出しのバリトン唄手で蓄音機のレコードなぞもおなじみの人だし、笈田君はピアニストとして私が日本におけるナンバーワンの名稱を與へても決して間違ひないと云ふ事を保證し得る人でしかも同君は昨年獨逸より新歸朝してからの進境は目覺しいもので必らず大連の同好の人達に滿足して貰へると確信してゐます殊に廿六日の夕には夫々同君等の最も得意とする所を遺憾なく御聞かせする事と思ひます【寫眞は左から笈田、内田、伊庭の諸氏】

長春領事永井清氏が
高島愛子孃と婚約
來月三日に門司で擧式して
蜜月旅行で歐洲へ

かつて映畫界における冒險女優の第一人者として知られてゐた高島愛子孃が、飄然と渡滿して人々をアッといはせてから早二ケ月になる、その間彼女の渡滿は結婚のためであるとして色々取沙汰されてゐたが、いよ／＼その噂が實現する事となつた、その新郎は滿洲外交の第一線に立つ長春領事永井清氏で、去る二十廿共和樓に於て見合ひをなしめでたく婚約が取り結ばれるに至つたものである

永井氏は東京帝大卒業後外交官として滿洲、澳太利、和蘭、瑞典、芬蘭等に轉任し、昭和二年再び渡滿して現職につき今日に至つたものであるが、更に今度オーストリヤの首府たるウインナのわが公使館に榮轉する事に讖つたので

高島愛子孃は二十七日出帆の定期船ばいかる丸にて、永井氏は陸路朝鮮經由離滿し、來月三日門司に於て洋式により結婚式を擧げ、同月上旬神戸出發、ホネームーンを兼ね赴任する事になつたのである

高島愛子孃は人も知る新時代の女性であり、また永井氏は多趣味で殊に和洋音樂に通じた人であるから、この趣味的にも一致した新夫婦が、月あきらかな印度洋上に續ける新婚の旅は定めし多幸なるものであらう（寫眞は高島愛子孃）

5―2
中華青年會に滿鐵再敗
蹴球リーグ戰第二日

本社及滿東日報社後援の蹴球リーグ戰二日目二回戰滿鐵クラブ對中華青年會は二十四日午後二時羅青山氏主審滿鐵（風下）のキックオフにて開始され滿鐵終始元氣に戰つたが練習の不足と午前の試合の疲れのために遂に五對二の記錄にて再び敗北の恨を呑む、閉戰三時十五分

中華青年會 5 {1―0 / 4―2} 2 滿鐵

【前半】一分中華はFWのキックで滿鐵ゴールを脅し六分滿鐵は飯、鶴岡朝倉のドリブルで中華陣に入つたが中華直ちに盛返し七分中華HBのキックの球ゴール前に轉々するを馬素早く蹴つて一點を收む▲其後中華は盛んにロングシュートに攻め連續的に大膽なゴールを狙つたが大きく外れて物にならず十五分一度中央に戰ひ十七分と二十四分に中華好機を迎へたが井上の好守に阻まれ二十五分滿鐵阿武傷きて退き三十三分中馬華のヘッヂングは外れ此頃より滿鐵斷然攻勢に出で朝倉のパスを鶴岡受けてヘッヂングしたが惜しくも僅にそれて機を逸し其後中央に戰ふ時ハーフタイム

【後半】中華劉文のシュートが外れた後滿鐵次第に攻勢に移り一度は門蹴となつたが六分前田右側からシュートし、川田は巧みに中華GKをゴール前にチャーヂし鶴岡のキック見事入つて同點となる▲十分劉文のロングキックを井上逃して中華一點を加ふ▲其後十四分蒸のロングキックを劉仁シュートしたが外れ尚も滿鐵陣に戰ふ中十六分滿鐵中華陣に攻め入り十九分中華再び盛返しゴール前に殺到したが滿鐵FB死守して逃れ中央に返る、其後も依然中華は盲目的なロングキックで滿鐵にGKを得られてゐたが二十三分劉仁の右へのパスを劉文受け右側からのシュート成つて又一點▲一度中央に戰つたが二十五分中華ゴール前に迫りゴール前FWの密集となつた時馬のシュート極つて一點▲中央線に戰ひ二十九分劉仁のロングシュートが外れた後滿鐵次第に盛返して中華陣に入り三十分、鶴岡のパスを川田受けてゴール前でのシュート見事に極る▲其後中央に戰ひ其儘で終るかと思はれたが三十四分周單身ドリブルで進みゴール前でのキック井上の下を通つてゴール成る▲其後中華陣に戰ふ中タイムアップ

中華　劉秀　馬美　周璞　王廟　劉廷　叢茂　蔡山　王玉　梁仁　魯翁　陳生（GK 2　CK 6　FK 2）

滿鐵　倉朝　武阿　岡鶴　田前　野川　學板　間飯　田福　藤内　上伊　井（GK 4　CK 0　FK 4）

蹴笛 滿鐵、創立日倉淺く練習不足の滿鐵クラブの今日の戰績はむしろ賞されて可なりである、今後の練習次第で面白いリーグ戰となる事が保證出來る▲中華青年會はスピードがあるが試合が亂暴だし滿鐵軍は柔順しく綺麗なプレーであつた▲共に盲目的なロングシュートを試みチームワークも餘り感心は出來なかつたが流石に習は充分に積んであり底力のあるプレーを示した

山手急鐵疑獄
擴大の模様
太田副社長、一條常務取締役
近く檢事局送りか

【東京廿五日發電】山手急行電鐵副社長太田一平、常務取締役一條丈人兩氏は二十三日來警視廳に拘留取調を受け、また會社創立當初よりの帳簿も押收調査されてゐるが、疑惑を受けて居る創立費十九萬五千圓の外に二十萬五千圓と八千株は目下收容中の某元大官の手を通じて元某大官や貴族院方面の手に渡つた事實明瞭となり一兩日中に太田、一條兩氏は檢事局送りとなる模様である、なほ右事件は收容中の某氏の取調より端を發したものであるが當局者に贈收賄した私鐵會社は東北方面にも暴露した模様で成行は非常に注目されてゐる

花代や酒肴料を
大連西檢が値下する
獨立十周年記念と大勢に順應
きのふ小崗子署へ願ひ出づ

西檢では大連檢番より分離してから今年で十年になるので之を記念するためと諸事緊縮の時節柄世の大勢に順應する意味とで自發的に藝妓の花代および酒肴料の値下を協議中であつたが、このほどいよ／＼成案を得たので二十五日小崗子警察署に其の許可方を願出た、勿論近日中許可されるものと思はれるので許可あり次第即時値下を斷行する筈であるが、値下率は藝妓の花代一時間從來二圓であつたのを一圓六十錢に、酒、一本三十五錢を三十錢に、肴五品二圓五十錢を二圓に引下げるもので、西檢のこの値下斷行の結果は自然大連檢番その他の値下をも促進するものと觀られてゐる

弊害續出に
相場放送を制限
一日後場引け後一回だけ
近く商工省が發令

【東京廿五日發電】東京中央放送局を始め全國各放送局は毎日午前午後數回にわたり經濟市況として各取引所の相場を放送してゐるが最近この放送を利用して隨所に於て場外取引類似の賭博行爲をなすもの續出し、且つ現在不振を極めつゝある全國取引所が益々萎縮する結果となり弊害少からざるに鑑み、商工省では最終引け後一纏めに一回だけ放送させる事に遞信當局の諒解を得たので近く實現せしむる筈である

女事務員を
暴行のうへ脅迫
元盛京時報の大連支社長が
大連署へ訴狀二つ

大連春日町カフェー夜明の女給村上富子（二三）との艶聞に絡まり諭旨退去を命ぜられた大連山縣通り一四盛京時報支社長長門鐸伽男（三〇）に對し、同社長代理下野重三郎氏から集金並に電話賣却代七百八十七圓九錢の横領告訴を提出したが、また西公園町九五森川林三郎は關根辯護士を代理人とし暴行の

告訴を 提出した、即ち森川の養女ミネ子（二〇）は昭和三年四月旅順高等女學校を卒業し同年七月二十三日から右盛京時報支社に事務員として勤務中、本年四月六日、長門は妊娠中の妻を内地へ歸らせ翌七日午後一時ごろ人なきを

ガラリ 寄寓と階上居室に呼込みミネに暴行を加へ「口外せば斬り殺す」と脅迫し、以來情交をつゞけ同女妊娠と知るや態度を變へて六月十日退職せしめたものであると云ふ、大連署では近く告訴人である下野重三郎氏および同人の毒牙にかゝつた森川ミネに就き一應の調書を取り長門の原籍地たる長崎縣島原警察署へ移牒する筈である

運動寫眞通信

東京神田區三崎町に本社を有する運動寫眞通信社では豫て滿洲方面に代理店設置の計畫をたてゝゐたが此程當市二葉町三一東京光閣間大連出張所をエジエントとし野球、庭球、陸上競技、蹴球等凡ゆるスポーツに關する内外著名の時事寫眞ニュースの速達を圖ることゝなつた、頒布規定は甲、乙兩種の會員別に分れ甲は毎月一日、十五日二回十二枚、乙は毎月十五日一回六枚、料金は甲號一ヶ月二圓、乙號一圓であると